TOSHIBA

東芝 VTR一体型DVDプレーヤー

形名 SD-V800

DVD VIDEO　DVD R/RW　COMPACT disc DIGITAL AUDIO　DOLBY DIGITAL　dts Digital Out

VHS　Hi-Fi　SQPB　G-CODE®

取扱説明書

Gコード、G-CODE、およびGコードロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.
およびその関連会社の日本国内における登録商標です。
Gコードシステムは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。



もくじ

- このたびは東芝VTR一体型DVDプレーヤーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 本機を正しく使っていただくために、お使いになる前に「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになった後はいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。
- 製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。
- インターネットによるオンライン登録にご協力ください。
（インターネットによるオンラインユーザー登録アドレスhttp://room1048.jp/）

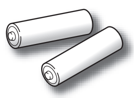
もくじ （つづき）

はじめに

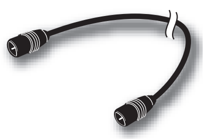
付属品が同梱されているかお確かめください。



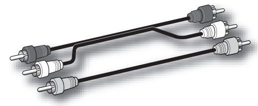
- **リモコン**
  型番：SE-R0303



- **単3乾電池**（2個）



- **同軸ケーブル**



- **映像・音声コード**



- **取扱説明書（本書）**

アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されました。今後も受信可能エリアは順次拡大されます。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。

地上アナログテレビ放送用の録画機器で地上デジタルテレビ放送を録画するには
2011年7月までに地上アナログテレビ放送は終了し、地上デジタルテレビ放送に完全に移行することが国の法令によって定められています。
本機で地上デジタルテレビ放送を録画するには、ご使用の録画機器に地上デジタルチューナーや地上デジタルテレビ放送対応のテレビを接続する方法[注1]とケーブルテレビから録画する方法[注2]があります。
（注1）地上デジタルテレビ放送に対応したアンテナ等が必要です。
（注2）サービス形態や受信方法等についてはケーブルテレビ事業者にお問い合わせ下さい。

著作権について

■ ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
■ この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
■ はDVDフォーマットロゴライセンシング（株）の商標です。
■ ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
■ Dolby、ドルビーおよびダブルD記号（ ）は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
■ 本機は以下のライセンスに基づき製造されています。
（米国特許番号 5,451,942、その他の米国および他の国において出願中の特許。）
DTS、DTS Digital Out、および DTSロゴや記号はDTS社の登録商標または商標です。
Copyright 1996-2007 DTS, Inc. All rights reserved.
■ 各ロゴは、商標です。

本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

■ 本機のプログレッシブ出力（480p）はマクロビジョンコピーガード方式に対応しています。プログレッシブテレビによっては本機のプログレッシブ出力に対応しておらず、映像に悪い影響が生じる可能性があります。
■ プログレッシブ映像出力においてこのような問題が起きた場合は、[カスタムセットアップ]ー[映像]設定で[プログレッシブ]の設定を[オフ]にするか、電源が「入」の状態で本体DVD側の**[再生 ▶]**ボタンを5秒以上押し、本体表示部の"P.SCAN"を消灯させてください。[➡95ページ]

リサイクルについて

本製品の梱包材はリサイクルができ、再利用が可能です。お住まいの地域のリサイクルに関する取り決めにしたがって梱包材を処分してください。乾電池は、投棄や焼却処分をしないで、化学廃棄物に関する地方自治体の規制にしたがって処分してください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

■ 表示の説明

表示	表示の意味
⚠ 警告	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(*1)を負うことが想定されること"を示します。
⚠ 注意	"取扱いを誤った場合、使用者が傷害(*2)を負うことが想定されるか、または物的損害(*3)の発生が想定されること"を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

■ 図記号の例

図記号	図記号の意味
禁止	"⃠"は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
指示	"❗"は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
注意	"⚠"は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠ 警告

異常や故障のとき

煙が出ていたり、変なにおいがするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店にご連絡ください。

プラグを抜け



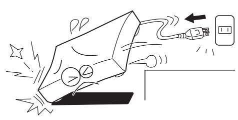
内部に水や異物がはいったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

プラグを抜け



落としたり、キャビネットを破損したりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。キャビネットが破損したままで取り扱うと、けがのおそれがあります。
お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

プラグを抜け



電源コードが傷んだり、電源プラグが発熱したときは、電源を切り、電源プラグが冷えたのを確認しコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
電源コードが傷んだら、お買い上げの販売店に交換をご依頼ください。

プラグを抜け



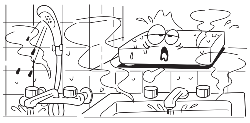
安全上のご注意（つづき）

⚠警告

設置するとき

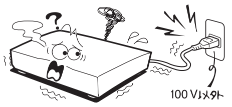
屋外や浴室など、水のかかる恐れのある場所には置かない
火災・感電の原因となります。

風呂、シャワー室での使用禁止



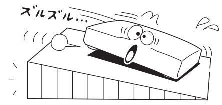
電源プラグは交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込む
- 交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。
- 差し込みかたが悪いと発熱によって火災の原因となります。
- 傷んだ電源プラグ、ゆるんだコンセントは使わないでください。

指 示



ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かない
本機が落ちて、けがの原因となります。

禁 止



上に物を置かない
- 金属類や、花びん・コップ・化粧品などの液体が内部にはいった場合、火災・感電の原因となります。
- 重いものなどが置かれて落下した場合、けがの原因となります。

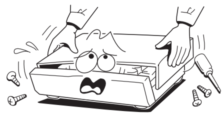
上載せ禁止



使用するとき

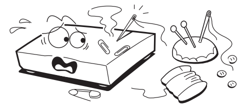
修理・改造・分解はしない
内部には電圧の高い部分があり火災・感電の原因となります。
点検・調整・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。

分解禁止



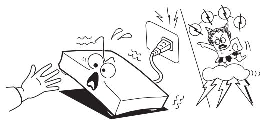
ディスクトレイなどから異物を入れない
金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

異物挿入禁止



雷が鳴りだしたら、本機に触れない
感電の原因となります。

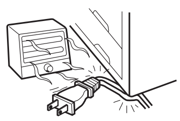
接触禁止



電源コードは
- **傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない**
- **引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない**
- **無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない**

火災・感電の原因となります。

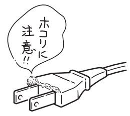
禁 止



お手入れについて

時々電源プラグを抜いて点検し、刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合は、きれいに掃除する
電源プラグの絶縁低下により、感電の原因となります。

指 示



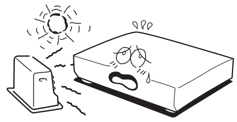
安全上のご注意（つづき）

⚠注意

設置するとき

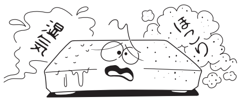
温度の高い場所に置かない
直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、発熱や感電の原因となることがあります。また、変形、破損、その他部品の劣化や破損によって感電の原因となることがあります。

禁止



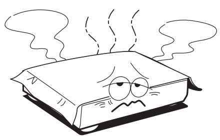
湿気・油煙・ほこりの多い場所に置かない
加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと発熱や感電の原因となることがあります。

禁止



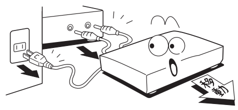
風通しの悪い場所に置かない
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。
- 壁に押しつけないでください。
- 押し入れや本箱など風通しの悪い場所に押し込まないでください。
- テーブルクロス・カーテンなどを掛けたりしないでください。
- じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- あお向け・横倒し・逆さまにしないでください。

禁止



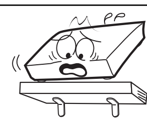
移動させる場合は、電源プラグ・外部との接続線を外す
電源プラグを抜かずに運ぶと、電源コードが傷つき火災・感電の原因となることや、接続線などを外さずに運ぶと、本機が転倒し、けがの原因となることがあります。

指示



高い場所に設置しない
本機が落下した場合に、けがの原因となるため、高い場所への設置はしないでください。

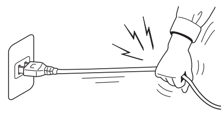
禁止



使用するとき

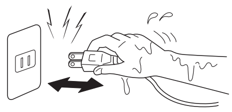
電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない
電源コードを引っ張って抜くと、電源コードや電源プラグが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグを持って抜いてください。

引っ張り禁止



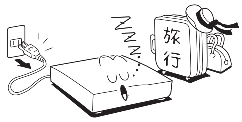
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止



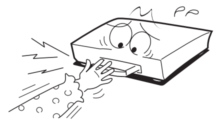
旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く
万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

プラグを抜け



ディスクトレイやビデオテープの挿入口に、手を入れない
指をはさみ、けがの原因となることがあります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

禁止



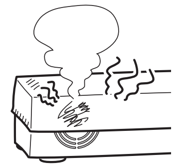
安全上のご注意（つづき）

⚠注 意

使用するとき

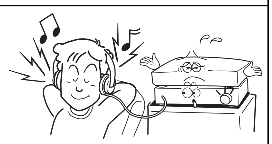
背面や通風孔をふさがない
内部温度が上昇し、火災の原因となることがあります。これら通風孔とラックとの間は10cm以上離してください。

禁 止



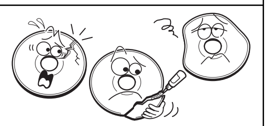
ヘッドホンやイヤホンをご使用になるときは、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

指 示



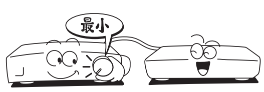
ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しない
ディスクは本機内で高速回転しますので、飛び散ってけがや故障の原因となることがあります。

禁 止



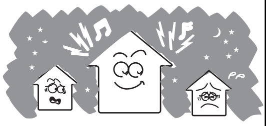
電源を入れる前には音量を最小にする
電源を入れる前には、接続しているアンプなどの音量を最小にしておいてください。
突然大きな音が出て聴覚障害などの原因となることがあります。

指 示



テレビやオーディオシステムの音量を上げすぎない
音量を上げすぎると、耳への刺激で聴力に悪い影響を与えたり、ご近所の迷惑になります。
特に夜間は、日中よりも音量を下げるようにしてください。

禁 止

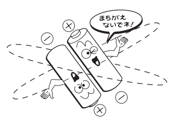


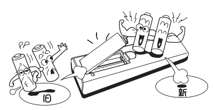
リモコンに使用している乾電池は、

- **指定以外の乾電池は使用しない**
- **極性［（＋）と（－）］を間違えて挿入しない**
- **充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れたりしない**
- **表示されている［使用推奨期限］の過ぎた乾電池や、使い切った乾電池はリモコンに入れておかない**
- **種類の違う乾電池、新しい乾電池と使用した乾電池を混ぜて使用しない**

これらを守らないと、液もれ・破裂などによって、やけど・けがの原因となることがあります。
もれた液が目にはいったり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。
目や口にはいったり、皮膚についたりしたときは、きれいな水でよく洗い流し、直ちに医師に相談してください。衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。
器具に付着した場合は、液に直接触れないでふき取ってください。

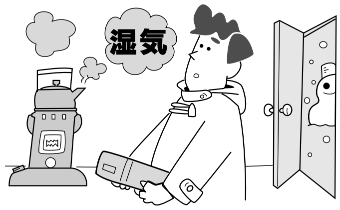
禁 止





使用上のお願い

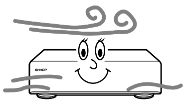
結露（つゆつき）について



■ **結露ってどうなるの？**
暖房した部屋の窓ガラスに水滴がつくことがあります。
これを**結露（つゆつき）**とよびます。
本機を…

- 寒いところから暖かいところへ急に移動させたとき。
- 暖房を始めたばかりの部屋で操作するとき。
- 湿気の多いところで使うとき。
- エアコンのそばなど、直接冷風の当たる場所で使うとき。

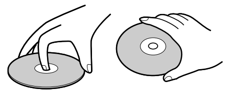
など、内部で**結露**が起こったり、内部のレンズにつゆ（水滴）がつき、正しく動作しないことがあります。



■ **よく乾燥させてからお使いください。**
このようなときは、**電源**を「**入**」にしたまま、**しばらく乾燥のため放置して**、湿気がなくなるまで操作しないでください。乾燥すると、正常に動作するようになります。

■ **結露が起こりそうなときは、よく乾燥させてからお使いください。**
本機を移動させたあとなどはすぐに使用せず、**電源**を「**入**」にしたまま、しばらくは乾燥のため放置して、湿気がなくなるまで操作しないでください。

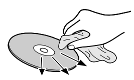
ディスクの取り扱い



■ 再生面に触れないようにディスクの端を持ってください。
■ 紙やシールなどを貼ったり、傷をつけたりしないでください。
■ 直射日光の当たる場所や熱器具のそばなど高温になる場所には置かない。
■ 使用後は、**所定のケースに入れて、立てて保管してください**。ケースにいれずに重ねたり、ななめに立てかけて置くとソリの原因になります。

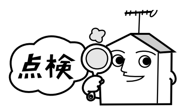


■ 指紋やほこりによるディスクの汚れは、音質や画質低下の原因となります。いつもきれいに清掃しておきましょう。
■ お手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外のほうへ軽くふきます。汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸し、よくしぼってからふき、乾いた布で水気をふき取ってください。



■ ベンジン、レコードクリーナー、静電気防止剤などは、逆にディスクを傷めることがありますので、使わないでください。
■ 本機で使用できるディスクについては11ページをご覧ください。

アンテナについて



■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。
■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。
■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

ご注意

■ **本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、映像または、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。**
■ **次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。**

- 本機の上に、テレビを直接置いたとき。
- テレビの上に、本機を直接置いたとき。

使用上のお願い　（つづき）

本機の置き場所や取り扱い

■ **高温状態をさけてください。**
窓を閉めきった自動車の中など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。

■ 本体後面にあるファンや通風孔をふさがないでください。ファンや通風孔をふさぐと放熱の妨げとなり、故障の原因となります。

■ 本機をご使用中、使用環境によっては本体やキャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。
安心してご使用ください。

■ **砂に注意しましょう。**
砂浜や砂ぼこりの多いところで使用する場合は、砂などが内部に入らないようにしてください。

■ 携帯電話、トランシーバーなどの強い電波を発生するものの近くに置かないでください。
電波の影響で本機が動かなくなります。

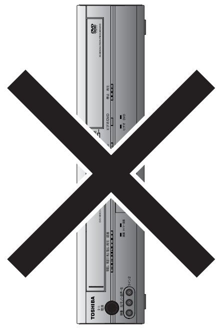
■ テレビの近くに置くと、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。このような場合は、テレビから離してください。

■ ご使用にならないときは、必ず**[停止 ■]**ボタンを押してからディスクまたはビデオテープを取り出し、電源を切ってください。

■ 長期間使用しないと機能に支障をきたす場合があります。ときどき電源を入れて作動させてください。

■ **国外では使えません。**
本機は日本国内用に設計されています。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
（This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.）

■ **タテ置きではご使用にならないでください。**



レーザーピックアップについて

■ この取扱説明書の該当部分と「故障かな？と思ったときは」をお読みになり、操作を行っても本機が正常に動作しない場合は、レーザーピックアップが汚れている可能性があります。修理については、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。[➡裏表紙]

本機やリモコンのお手入れ

■ **ベンジン、シンナーなどでふかないでください。**
キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。アルコール/ベンジン/シンナーなどでふいたりすると変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

■ キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に浸した布をよく絞ってふき取り、渇いた布で仕上げてください。

■ 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書にしたがってください。

■ キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。

■ **お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**

リモコンの取り扱い

■ **乾電池の交換時期**
リモコンで操作できる距離が短くなってきた場合は、乾電池が消耗しています。すべて同時に新品に交換し、新旧をまぜて使用することは避けてください。付属の乾電池は動作確認用のため、通常より寿命が短い場合があります。

■ **リモコン保管時のご注意**
長期間ご使用にならないときは、乾電池を取り出してから保管してください。

修理について

■ **本機が動作しなくなった場合は、ご自分で分解や修理をしないでください。**
電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

ディスクとテープについて

本機で再生できるディスク

本機で使用できるディスクは以下のとおりです。

ディスクの種類		ディスクの内容	ディスク盤の大きさ
DVD-RW/-R		音声+映像（動画）	12cm盤/8cm盤
DVDビデオ	リージョン番号	音声+映像（動画）	12cm盤/8cm盤
音楽用CD		音声	12cm盤 8cm盤（シングル）
CD-RW/CD-R		音声	12cm盤/8cm盤
CD-RW/CD-R		JPEG形式の 静止画像	12cm盤/8cm盤

- ディスクの印刷のある面に上記ロゴマークが入ったものなど、JIS規格に適合したディスクをご使用ください。規格外のディスクを使用された場合は、再生できない場合があります。また、再生できた場合でも、画質、音質の保証は致しかねます。
- ディスクの記録状態、傷、汚れやDVD再生機のレーザーピックアップの状態により再生ができない場合があります。

DVDビデオディスクの再生について

- 本機のDVDプレーヤーは、NTSC方式に適合しています。PALやSECAMなど、ほかの方式で記録されたディスクは再生できません。
- DVDビデオには、リージョン番号（再生可能地域番号）が設けられています。本機のリージョン番号（再生可能地域番号）は「**2**」です。（リージョン番号が2以外でも「**ALL**」と表記されているディスクは、再生できます。）

DVD-RW/-Rディスクの再生について

- 再生できるDVD-RW/-Rは、ビデオモードまたはVRモード（ビデオレコーディングモード）で記録されているディスクです。
- DVD-RW/-Rディスクは、本機で再生する前に、記録したレコーダーでファイナライズを行ってください。
- ビデオモード、VRモード、ファイナライズ等、DVD-RW/-Rについて詳しくはレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

DVDビデオディスクに表示されているマーク

音声記録方式	複数の音声トラックが収録されていることを示すマークです。マーク内に記載されている数字は、ディスクに収録されている音声数を示します。	**マルチアングル機能表示**	マルチアングル機能を有するディスクであることを示すマークです。マーク内に記載されている数字は、アングル数を示します。
サブタイトル表示	ディスクに収録されている字幕言語数を示すマークです。マーク内に記載されている数字は、字幕言語数を示します。	**映像アスペクト比表示**	アスペクト比切換可能な画面タイプを示すマークです。
リージョン番号	再生可能地域番号を表示しています。		

お知らせ

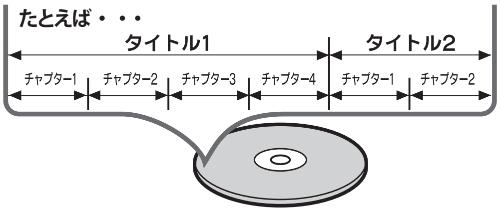
- 上記のディスク以外は再生できません。
- 記録時間が短いディスクは、再生できない場合があります。
- 8cmアダプター（音楽CD用）は使わないでください。故障の原因となります。
- DVD-RW/-R、CD-RW/-Rを再生するとき、ディスクの記録状態、ディスク自体の状態、ディスクや記録用機器との相性によっては再生できないことがあります。
- CDの標準規格に準拠していない「コピーコントロールCD」などのディスクについては、再生の状態を保証できません。
特殊ディスク再生時にのみ支障をきたす場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。
- ディスクにラベルや紙などを貼り付けると、再生できない場合があります。

ディスクとテープについて　（つづき）

ディスクの構成

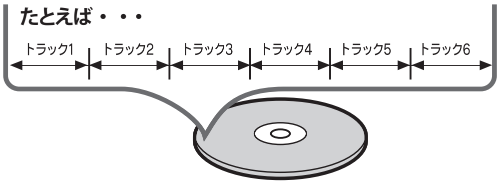
DVD：

ディスク上のデータは、タイトルとよばれる部分に分けられており、また各タイトルは、チャプターというさらに小さな部分に分けられ、それぞれにタイトル番号またはチャプター番号が与えられています。
一部のディスクでは、再生条件があらかじめ設定されており、お客様の操作よりもこの再生条件の方が優先されます。
ご自分が選択した機能が希望どおりに実行されない場合には、ディスクに付属されている説明書をお読みください。



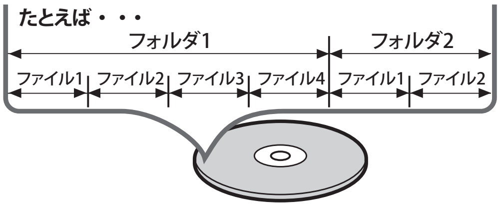
音楽用CD：

音楽用CD上のデータは、トラックとよばれる部分に分けられ、それぞれにトラック番号がつけられています。



CD-RW/-R（JPEGファイル形式）：

CD-RW/-Rに記録されているJPEGのデータは**フォルダ**とよばれる部分に分けられ、各**フォルダ**は**ファイル**とよばれる小さな部分に分けられています。JPEGデータ作成の際、ファイルは階層に分けて記録させることができます。本機では8階層まで認識することができます。



本機で使用できないディスク

■ 本機で再生できるディスクでも、次のような場合は全く再生できないか、再生できないことがあります。

DVD ビデオ	リージョン番号「**2**」、「**ALL**」が含まれていないディスク（正式な販売地域以外のディスク）
	PAL方式のディスク（映像方式の異なるディスク）
	無許諾のディスク（海賊版のディスク）
	業務用のディスク
DVD-RW	データが記録されていないディスク
	ビデオモードのディスクに静止画（JPEGファイル）が含まれている場合は再生できません。
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
DVD-R	データが記録されていないディスク
	記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。
音楽用 CD	著作権保護を目的とした信号（コピーコントロール信号）の入ったCDは再生できない場合があります。本機は、CD（コンパクトディスク）規格に準拠した音楽用CDの再生を前提として設計されています。
CD-RW CD-R	データが記録されていないディスク
	ファイナライズされていないディスク
	音楽と静止画（JPEGファイル）が混在したディスク
	ディスクの記録状態/ディスク自体の状態によっては、再生できません。
	ディスクと本機の相性、または記録に使用したレコーダーによっては、再生できません。

■ 次のディスクは、再生できません。

再生できても、正常に再生されないことがあります。誤って再生すると、大音量によってスピーカーを破損する原因となる場合がありますので、絶対に再生しないでください。
また、特殊な形のディスク（ハート型や六角形など）は故障の原因となりますので再生しないでください。

- CDG
- フォトCD
- CD-ROM
- CD-I
- VCD
- CD-TEXT
- CD-EXTR
- SVCD
- SACD
- PD
- CDV
- CVD
- DVD-ROM
- DVDオーディオ
- DVD-RAM
- HD DVD
- Blu-rayディスク

■ 次のようなディスクも再生できません。

- 紙やラベル、シールなどが貼られたディスク
- セロハンテープやレンタルディスクのラベルなどののりがはみ出したり、はがしたあとのあるディスク。
  このようなディスクは、故障の原因となりますのでご使用にならないでください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- パソコンやDVD、CDレコーダーを使って録画したDVD-RW/-RやCD-RW/-Rディスクにおいて、ディスクに傷や汚れがある場合や、レコーダーのレンズに汚れがある場合、再生できないことがあります。
- 本機と対応するモードで録画されていても、パソコンを使ってディスクを録画した場合、ディスクを作成するアプリケーションソフトの設定によっては再生できないことがあります。（詳しくはソフトウエアの製造元にご確認ください。）

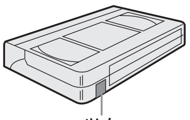
ディスクとテープについて （つづき）

ビデオテープについて

このビデオは、VHS 方式のビデオです。VHS マークのついたビデオテープ以外は使用できません。

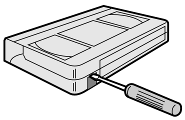
■ 大切な録画テープを誤って消さないように…

■ 誤消去防止用のツメ



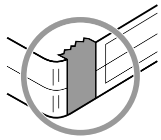
テープには
誤消去防止用の
ツメがついています。

■ 誤って消さないために…



ドライバーなどで
ツメを折ります。
（ツメ折れテープは
録画できません）

■ ふたたび録画したいとき…



セロハンテープを
二重に貼りめくれない
ようにしてください。

■ テープの保管は…

- 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。
  湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ、直射日光が当たるところやストーブの近く、磁気の発生するところ
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- ケースに入れて保管してください。

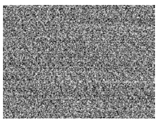
■ 録画モードについて

- **標準**　：画質優先の場合に使用するモードです。
  ビデオテープに表示されている時間を録画できます。
- **3倍**　：長時間録画の場合に使用するモードです。
  ビデオテープに表示されている時間の3倍の時間を
  録画できます。

テープの種類	標準	3倍
T-60	60分	180分
T-120	120分	360分
T-160	160分	480分
T-180	180分	540分

■ 映像が映らないとき…

- 突然、画像が下記のようになった場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販の「クリーニングテープ」（乾式）で、ヘッドクリーニングを定期的に行ってください。
- ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。


「ザラザラ」した映像


「ブルー」一色の映像


「ノイズ」が入った映像

オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

■ オートヘッドクリーニング機能について

ビデオテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープ（乾式）でヘッドクリーニングを行ってください。（ただし、取りきれない汚れもあります。）

■ ビデオヘッドの点検について

美しい画面をご覧いただくためには、使用環境（温度/湿度/ほこり）などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ1,000時間を目安に点検（清掃/注油/部品交換）されることをおすすめします。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ ビデオヘッドの交換について

ビデオヘッドは磨耗するため、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合は、ヘッドの交換が必要になります。交換費用も含め、お買い上げの販売店にご相談ください。

市販テープ・レンタルテープのダビングについて

- 市販のテープやレンタルテープをダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする）、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。
- あなたがテレビ放送や音楽用CD、録画物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

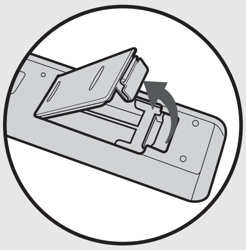
テープ内容補償・ご注意について

万一本機およびビデオテープ等の不具合により正常に録画されなかったり、再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

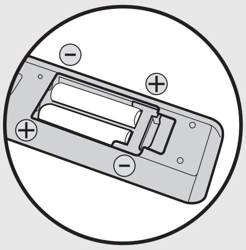
操作の前に

リモコン電池の入れかた

1 リモコン裏側のフタをはずす

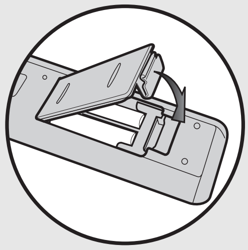


2 乾電池（単3形）を入れる



- （＋）（－）を確かめる
- （－）側を先に入れる

3 フタをつける



リモコンの操作方法



リモコン受光部にむけて
操作してください。

受信許容範囲

距離
本機正面より約7m以内

角度
本機正面より
左右約30度以内7m以内、
上約30度以内7m以内、
下約15度以内5m以内

● ● ● お知らせ ● ● ●

- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。（※付属の乾電池は動作確認用です。）
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- 本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。
- アルカリ乾電池とマンガン乾電池を一緒に入れないでください。
- 古い乾電池と新しい乾電池を一緒に入れないでください。

⚠ 注意

「アルカリ乾電池ご使用の注意」
アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっているために、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被覆（外枠の被覆がはがれている場合）に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート（短絡）状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。
アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被覆がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

- 乾電池についての安全上のご注意もご覧ください。[➥8ページ]

この取扱説明書の見かた

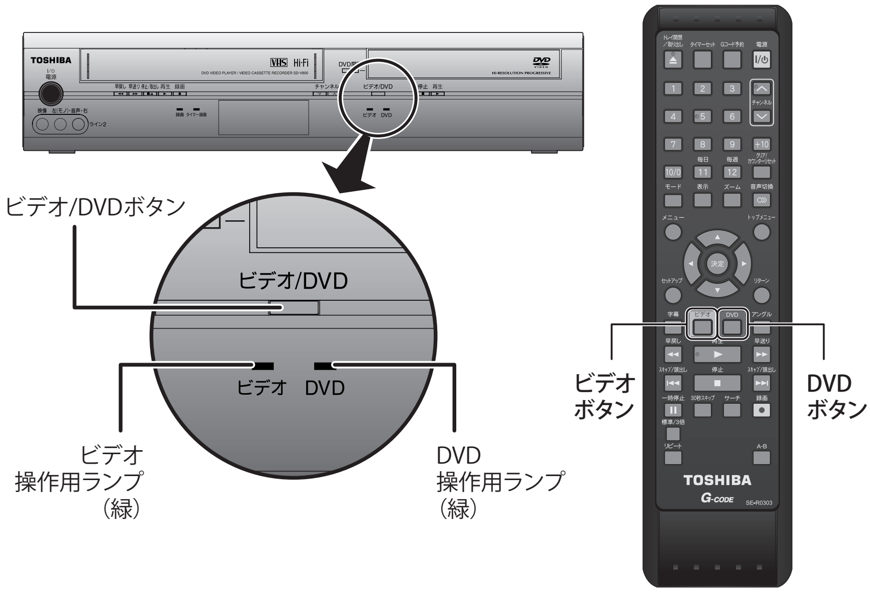
この取扱説明書では操作の説明をリモコン主体で行っています。

また、本文見出し下部や注意書き部分に下記の用語が記されています。それぞれの意味は次の通りです。

- **DVD：DVDビデオディスク（DVD-RW/-Rのビデオモード記録のディスクを含む）で楽しめる機能を表します。**
- **DVD -R/-RW VRモード：DVD-RW/-Rディスク（VRモード）で楽しめる機能を表します。**
- **CD：音楽用CDディスクで楽しめる機能を表します。**
- **JPEG：JPEGファイルが記録されたCD-RW/-Rで楽しめる機能を表します。**
- **テープ：VHSビデオテープで楽しめる機能を表します。VHS マークのついているVHSビデオテープをお使いください。**

操作の前に　（つづき）

本機はビデオデッキとDVDプレーヤーの一体型です。
操作時はビデオとDVDを切り換える必要があります。電源を入れ、以下の操作を行ってから、各操作を行ってください。



ビデオ操作時

■ **リモコンの[ビデオ]ボタンを押します。**
本体のビデオ操作用ランプが点灯します。

※ 本体の**[ビデオ/DVD]**ボタンは映像/音声切換を行います。続いてリモコンでビデオ操作を行うときは、リモコンの**[ビデオ]**ボタンを押してください。

DVD操作時

■ **リモコンの[DVD]ボタンを押します。**
本体のDVD操作用ランプが点灯します。

※ 本体の**[ビデオ/DVD]**ボタンは映像/音声切換を行います。続いてリモコンでDVD操作を行うときは、リモコンの**[DVD]**ボタンを押してください。

禁止アイコンについて

■ テレビ画面に赤色の ⃠ が表示された場合は、本機またはディスクがDVDの操作を禁止しています。

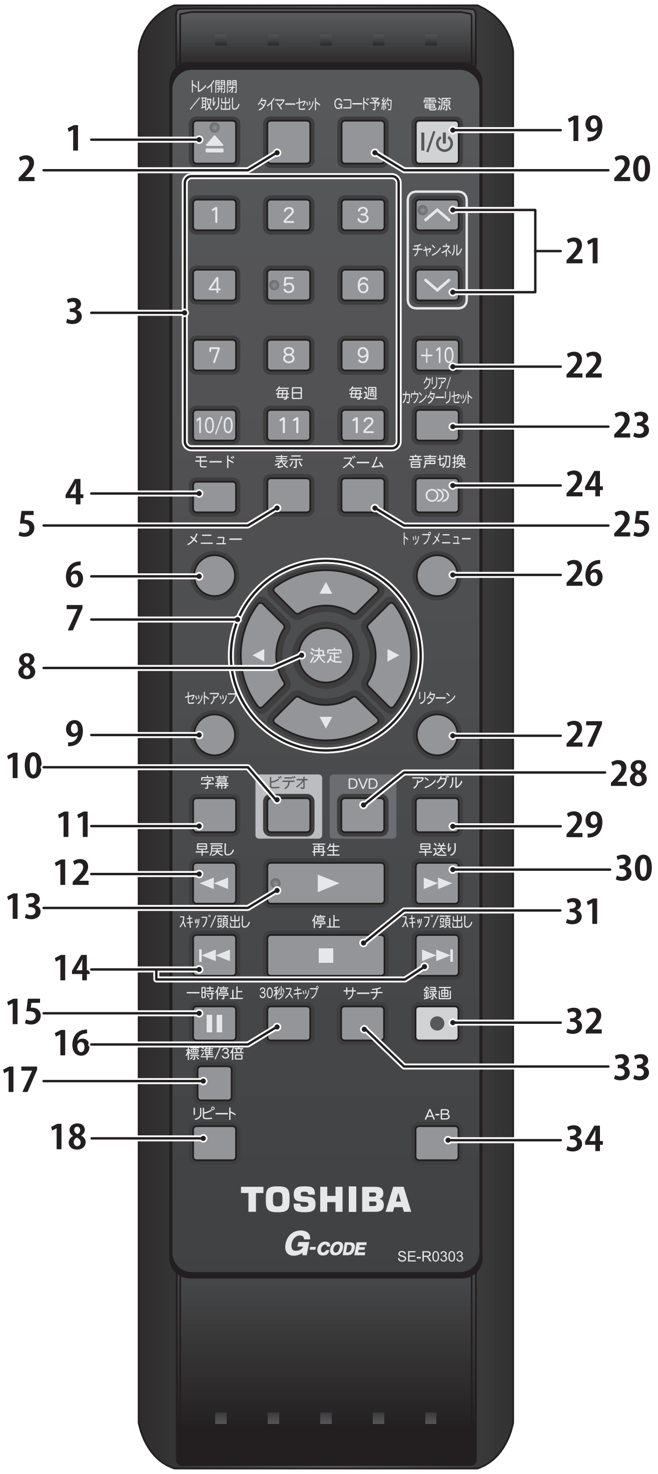
各部のなまえ

リモコン

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 電源が切れているときに、リモコンの**[トレイ開閉/取り出し ▲]**ボタンを押しても本体は動作しません。

[　]内の番号は、本文で説明しているおもなページです。



1　トレイ開閉/取り出し▲ボタン（DVD/ビデオ）
- **DVD操作モード[62ページ]**
  ディスクトレイを開閉します。
- **ビデオ操作モード[38ページ]**
  テープを取り出します。

2　タイマーセットボタン（ビデオ）[50ページ]
録画予約のスタンバイを実行、解除します。

3　数字ボタン（DVD/ビデオ）[46、64ページ]
各設定、選択、Gコード番号の入力などに使用します。

4　モードボタン（DVD）[76ページ]
- 停止中に押すとプログラム再生画面とランダム再生画面を切り換えます。（音楽用CD、JPEGファイル）
- 再生中に押すとx1.3/0.8再生になります。
- JPEGファイルをフォルダごとに再生するときに使用します。
- バーチャル3Dを設定するときに使用します。

5　表示ボタン（DVD/ビデオ）
- **DVD操作モード[87ページ]**
  ディスクの情報を画面に表示します。
- **ビデオ操作モード[45ページ]**
  ビデオの状態、テープポジション、カウンター/時刻、チャンネル、音声モードを表示します。

6　メニューボタン（DVD/ビデオ）
- **DVD操作モード[64ページ]**
  ディスクメニューを表示します。
- **ビデオ操作モード[41ページ]**
  ビデオメニューを表示します。

7　カーソルボタン▲/▼/◀/▶（4方向）（DVD/ビデオ）[41、64ページ]
画面での設定に使用します。

8　決定ボタン（DVD）[64ページ]
設定を決定したりメニュー画面で項目を選択します。

9　セットアップボタン（DVD）[90ページ]
設定を変更するときに使用します。

10　ビデオボタン（ビデオ）[15ページ]
リモコンでビデオ操作をするときに使用します。
本体をビデオモードに切り換えます。

11　字幕ボタン（DVD）[82ページ]
字幕（言語）を選択します。

12　早戻し◀◀ボタン（DVD/ビデオ）
- **DVD操作モード[66ページ]**
  再生中は早戻し再生をします。
  一時停止中は逆スロー再生をします。
- **ビデオ操作モード[40ページ]**
  テープの巻き戻しやスピードサーチをします。

13　再生 ▶ボタン（DVD/ビデオ）[38、62ページ]
ディスクまたはテープの再生をします。

各部のなまえ　（つづき）

14　スキップ/頭出し |◀◀/ ▶▶|ボタン（DVD/ビデオ）
- **DVD操作モード［71ページ］**
  チャプター/トラックの頭出しをします。
- **ビデオ操作モード［44ページ］**
  テープの頭出しをします。

15　一時停止 ❚❚ボタン（DVD/ビデオ）
- **DVD操作モード［67ページ］**
  ディスクの再生の一時停止をします。一時停止中に繰り返し押すと、コマ送り再生します。
- **ビデオ操作モード［43ページ］**
  テープの再生、録画の一時停止をします。

16　30秒スキップボタン（ビデオ）［45ページ］
再生中に30秒早送りします。

17　標準/3倍ボタン（ビデオ）［46ページ］
テープの録画モードを切り換えます。

18　リピートボタン（DVD）［74ページ］
再生中のディスク、タイトル、チャプター、トラックを繰り返し再生します。

19　電源 I/⏻ ボタン
電源の「入」「切」に使用します。

20　Gコード予約ボタン（ビデオ）［52ページ］
Gコード予約をします。

21　チャンネル ∧/∨ ボタン（ビデオ）［46ページ］
- チャンネルを切り換えます。
- ビデオの再生中またはスロー再生中にトラッキングの調整を行います。一時停止中に映像の縦ブレを調整します。

22　+10ボタン（DVD）［72ページ］
2桁以上の数字を入力するときに使用します。

23　クリア/カウンターリセットボタン（DVD/ビデオ）
- **DVD操作モード［70ページ］**
  各設定の取り消しに使用します。
- **ビデオ操作モード［45ページ］**
  テープのカウント表示をリセットします。

24　音声切換 ◯)) ボタン（DVD/ビデオ）
- **DVD操作モード［80ページ］**
  ディスク再生中に希望する音声（言語）を選択します。
- **ビデオ操作モード［48ページ］**
  Hi-Fi録音されたテープの再生中に音声出力（ステレオ/左音声/右音声/モノラル）を切り換えます。
  二重音声放送（二カ国語放送）の受信時に主音声/副音声/主：副を切り換えます。

25　ズームボタン（DVD）［69ページ］
DVDビデオ、JPEG画像を拡大表示します。

26　トップメニューボタン（DVD）［65ページ］
最上層のDVDディスクメニュー画面を表示します。

27　リターンボタン（DVD）［70ページ］
1つ前の設定画面に戻ります。また音楽用CD、JPEGファイルでプログラムの内容を記憶した状態で停止するときに使用します。

28　DVDボタン（DVD）［15ページ］
リモコンでDVD操作をするときに使用します。
本機をDVDモードに切り換えます。

29　アングルボタン（DVD）［83ページ］
- アングルが記録されているDVDビデオの再生で、アングル（角度）を変更します。
- 押すごとにJPEG画像が時計まわりに90度ずつ回転します。

30　早送り ▶▶ボタン（DVD/ビデオ）
- **DVD操作モード［66ページ］**
  再生中は早送りをします。
  一時停止中はスロー再生をします。
- **ビデオ操作モード［40ページ］**
  テープの早送りやスピードサーチをします。
  一時停止中はスロー再生をします。

31　停止 ■ボタン（DVD/ビデオ）［38、62ページ］
ディスク/テープの再生、テープの録画を止めます。

32　録画 ●ボタン（ビデオ）［46ページ］
- テープに録画をします。
- 繰り返し押すとワンタッチタイマー録画を設定することができます。

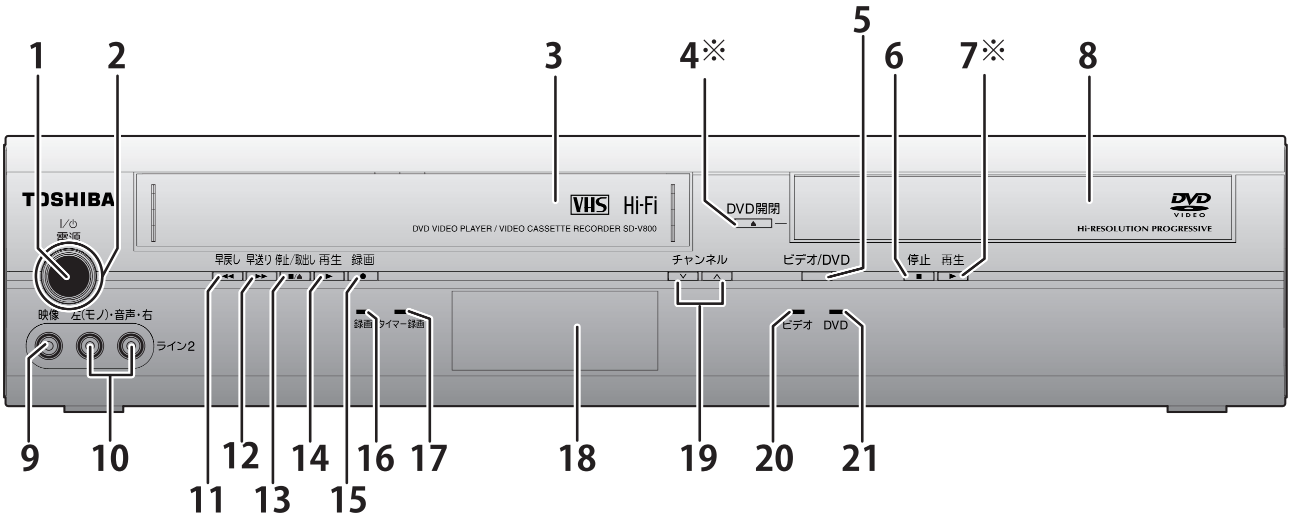
33　サーチボタン（DVD）［70ページ］
希望するタイトル、チャプター、タイムカウント、トラックからの再生をします。

34　A-Bボタン（DVD）［75ページ］
お好みの部分だけを繰り返し再生します。

各部のなまえ　（つづき）

前面

[　]内の番号は、本文で説明しているおもなページです。



1　電源 I/⏻ ボタン
電源の「入」「切」に使用します。

2　電源ランプ
本機の電源が入っているときに点灯します。

3　テープ挿入口（ビデオ）［38ページ］
テープをセットします。

4 ※　DVD開閉 ⏏ ボタン（DVD）［62ページ］
ディスクトレイを開閉します。

5　ビデオ/DVDボタン（DVD/ビデオ）［15ページ］
本機をビデオモードまたはDVDモードに切り換えます。

6　停止 ■ボタン（DVD）［62ページ］
ディスクの再生を止めます。

7 ※　再生 ▶ボタン（DVD）［62ページ］
ディスクの再生を開始します。

8　ディスクトレイ（DVD）［62ページ］
ディスクトレイがでている状態でディスクをセットします。

9　映像入力2（ライン2）端子［27ページ］
外部機器との接続に使用します。

10　音声入力2（ライン2）端子［27ページ］
外部機器との接続に使用します。

11　早戻し ◀◀ ボタン（ビデオ）［40ページ］
テープの巻戻しやスピードサーチをします。

12　早送り ▶▶ ボタン（ビデオ）［40ページ］
テープの早送りやスピードサーチをします。

13　停止/取出し ■/⏏ボタン（ビデオ）［38ページ］
- テープの再生または録画を止めます。
- 停止中に押すと、テープを取り出します。
（電源が切れていてもテープの取り出しは行えます。）

14　再生 ▶ボタン（ビデオ）［38ページ］
テープの再生を開始します。

15　録画●ボタン（ビデオ）［46ページ］
- テープに録画をします。
- 繰り返し押すとワンタッチタイマー録画を設定することができます。

16　録画ランプ（ビデオ）
このランプ点灯時はビデオ録画中です。

17　タイマー録画ランプ（ビデオ）
このランプ点灯時はタイマー録画中、または録画予約スタンバイ中です。

18　表示部

19　チャンネル ∨/∧ ボタン（ビデオ）［46ページ］
- チャンネルを切り換えます。
- ビデオの再生中またはスロー再生中にトラッキングの調整を行います。一時停止中に映像の縦ブレを調整します。

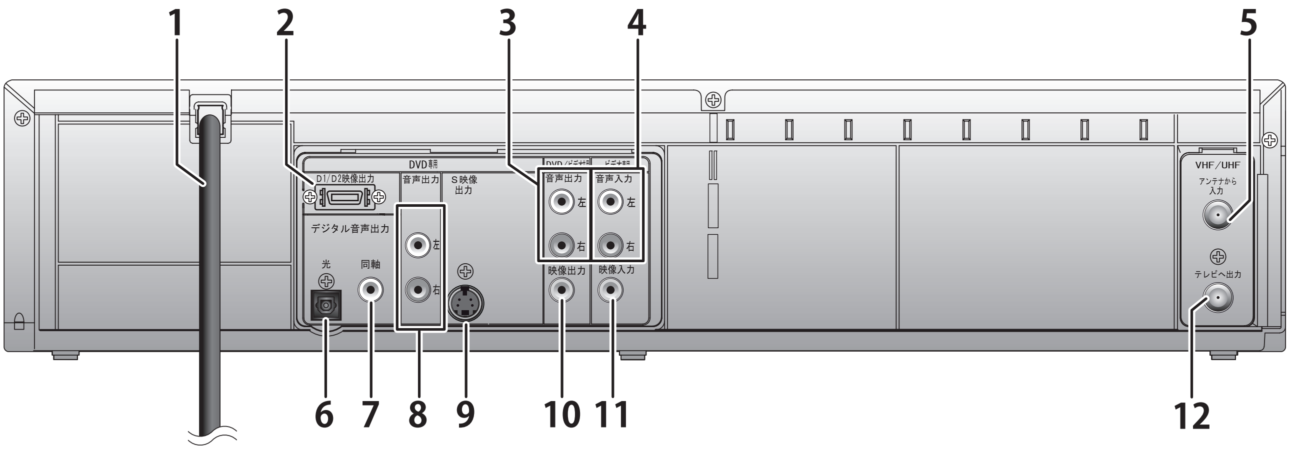
20　ビデオ操作用ランプ（ビデオ）［38ページ］
このランプ点灯時はビデオの操作ができます。

21　DVD操作用ランプ（DVD）［62ページ］
このランプ点灯時はDVDの操作ができます。

※　電源が切れているときに押すと本体の電源が入ります。

各部のなまえ　（つづき）

後面



1　電源コード
電源プラグを交流100Vのコンセントに差し込みます。

2　D1/D2映像出力端子（DVD）［26ページ］
D映像入力端子付きテレビと接続します。

3　音声出力端子（DVD/ビデオ）［23ページ］
- 付属の映像・音声ケーブルを接続します。
- アナログオーディオ機器やテレビと接続します。

4　音声入力1（ライン1）端子（DVD/ビデオ）［27ページ］
外部機器との接続に使用します。

5　VHF/UHFアンテナ入力端子［21ページ］
付属の同軸ケーブルを使用し、アンテナと接続します。

6　光デジタル音声出力端子（DVD）［28ページ］
市販のオーディオ用光デジタルケーブルを接続します。

7　同軸デジタル音声出力端子（DVD）［28ページ］
市販のオーディオ用同軸デジタルケーブルを接続します。

8　音声出力端子（DVD）［25ページ］
アナログオーディオ機器やテレビと接続します。

9　S映像出力端子（DVD）［25ページ］
S映像入力端子付きテレビと接続します。

10　映像出力端子（DVD/ビデオ）［23ページ］
- 付属の映像・音声ケーブルを接続します。
- テレビと接続します。

11　映像入力1（ライン1）端子（ビデオ）［27ページ］
外部機器との接続に使用します。

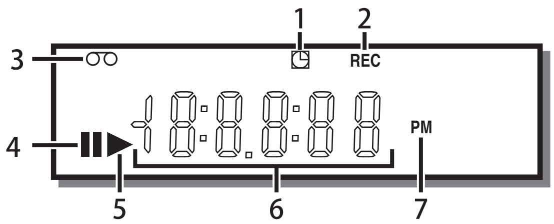
12　VHF/UHFアンテナ出力端子［21ページ］
付属の同軸ケーブルを使用し、テレビと接続します。

各部のなまえ　（つづき）

本体表示部について

ビデオモードのときはビデオの表示、DVDモードのときはDVDの表示をします。

［ビデオ］



1.　タイマーセット表示
ビデオが予約スタンバイ中、または予約録画中に点灯します。

2.　録画表示
録画中に点灯します。また、録画中に一時停止すると点滅します。

3.　ビデオテープ表示
ビデオテープが本体に入っているときに点灯します。

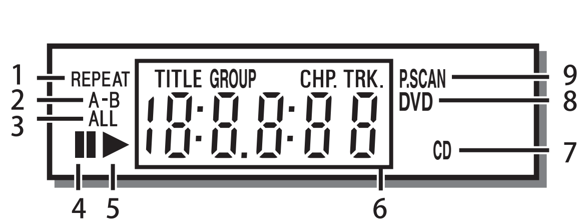
4.　一時停止表示
入っているビデオテープが一時停止状態になると点灯します。

5.　再生表示
入っているビデオテープが再生されているときに点灯します。

6.　再生時間表示
現在の時刻やチャンネルの表示、ビデオテープのカウンターを表示します。（再生、録画時間の表示。）

7.　午後表示
午後になると表示します。（午前は表示されません。）

［DVD］



1.　リピート表示
リピート機能が選択されているときに点灯します。

2.　A-Bリピート表示
A-Bリピート機能が選択されているときに点灯します。

3.　オールリピート表示
オールリピート機能が選択されているときに点灯します。

4.　一時停止表示
入っているディスクが一時停止状態のときと、スロー再生中に点灯します。

5.　再生表示
入っているディスクが再生されているときと、スロー再生中に点灯します。

6.　タイトル/チャプター/トラック/再生時間表示
現在再生されているディスクの経過時間を表示します。
チャプターかトラックを切り換えると、新しいタイトル、チャプターまたはトラックの番号が表示されます。

7.　CD表示
CDやJPEGファイルが記録されたCD-RW/-Rがディスクトレイに入っているときに点灯します。

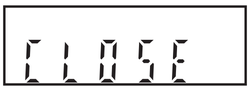
8.　DVD表示
DVDがディスクトレイに入っているときに点灯します。

9.　プログレッシブ表示
[プログレッシブ]が[オン]のときに点灯します。

■ ディスプレイ表示について



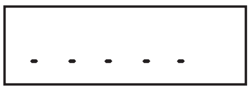
ディスクトレイが開いているときに表示します。



ディスクトレイが閉じているときに表示します。



ディスクを読み込んでいるときに表示します。

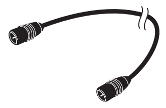
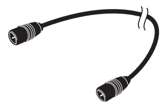
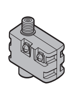
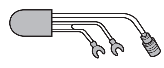
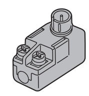


ディスクが入っていないときに表示します。

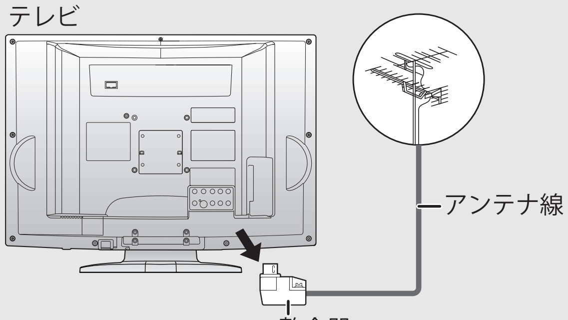
アンテナとテレビを本機につなぐ

アンテナ線をつなぐ

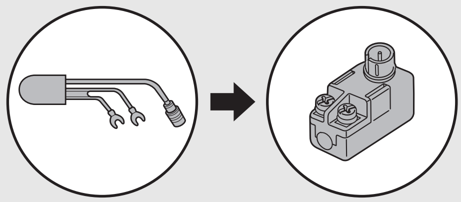
まず、アンテナとテレビを本機につなぎます。
アンテナ線の接続をしないと、テレビ放送の録画はできません。
同軸ケーブルをU/V分波器（市販品）に取り付けるには加工が必要です。
詳しくは22ページをご覧ください。
壁にアンテナ端子がある場合はアンテナ線を取りはずしアンテナ～本機間に付属（または市販品）の同軸ケーブルを使用します。
取りはずしたアンテナ線は本機～テレビ間に接続してください。

接続に使う部品（必要に応じて市販品または付属品、別売品をお使いください）				
				
同軸ケーブル（付属品）	**同軸ケーブル（市販品）**	**U/V混合器（市販品）**	**U/V分波器（市販品）**	**整合器（市販品）**

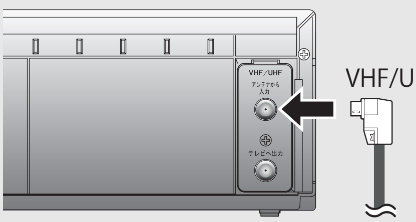
1 テレビにつないであるアンテナ線をはずす



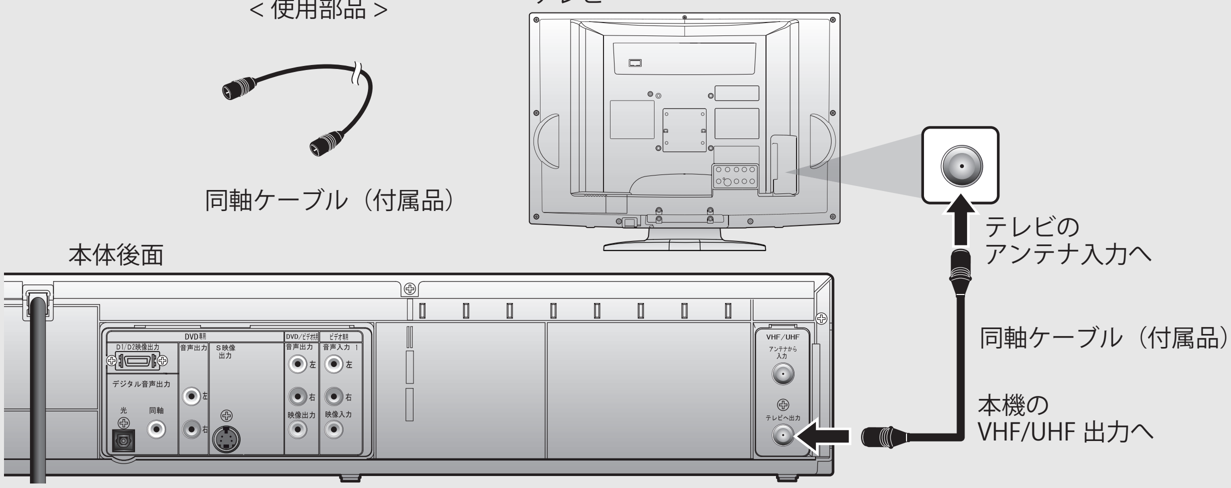
- 整合器（市販品）ではなくU/V分波器（市販品）がついているときは、U/V分波器（市販品）を取りはずし、市販品の整合器（市販品）を取り付けてください。



2 はずしたアンテナ線を本機のVHF/UHF入力へつなぐ

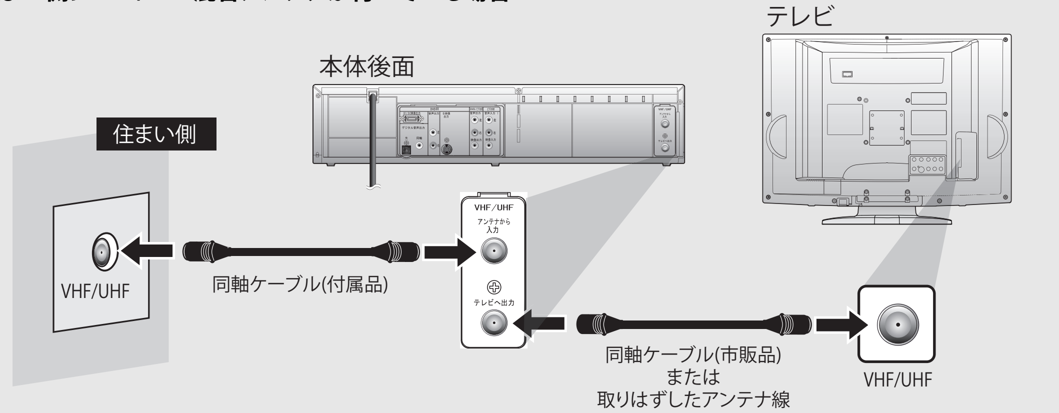


3 テレビと本機を付属の同軸ケーブルでつなぐ

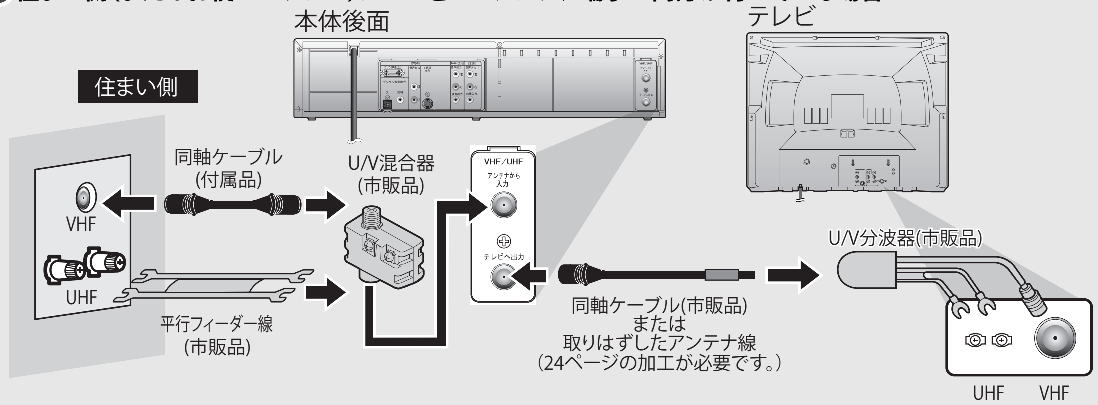


アンテナとテレビを本機につなぐ （つづき）

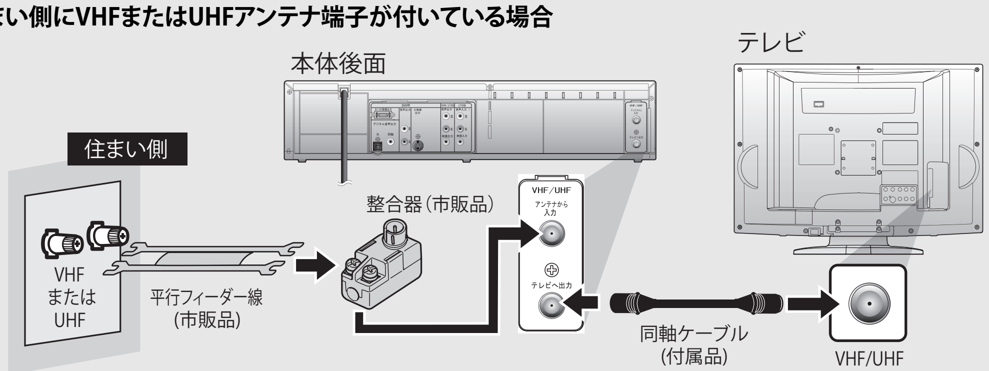
Ⓐ 住まい側にVHF/UHF混合アンテナが付いている場合



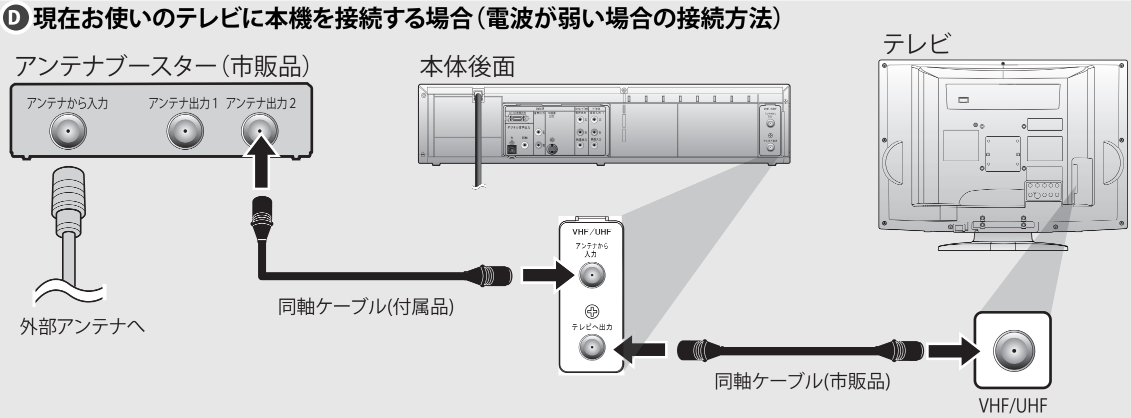
Ⓑ 住まい側（またはお使いのテレビ）にVHFとUHFアンテナ端子の両方が付いている場合



Ⓒ 住まい側にVHFまたはUHFアンテナ端子が付いている場合

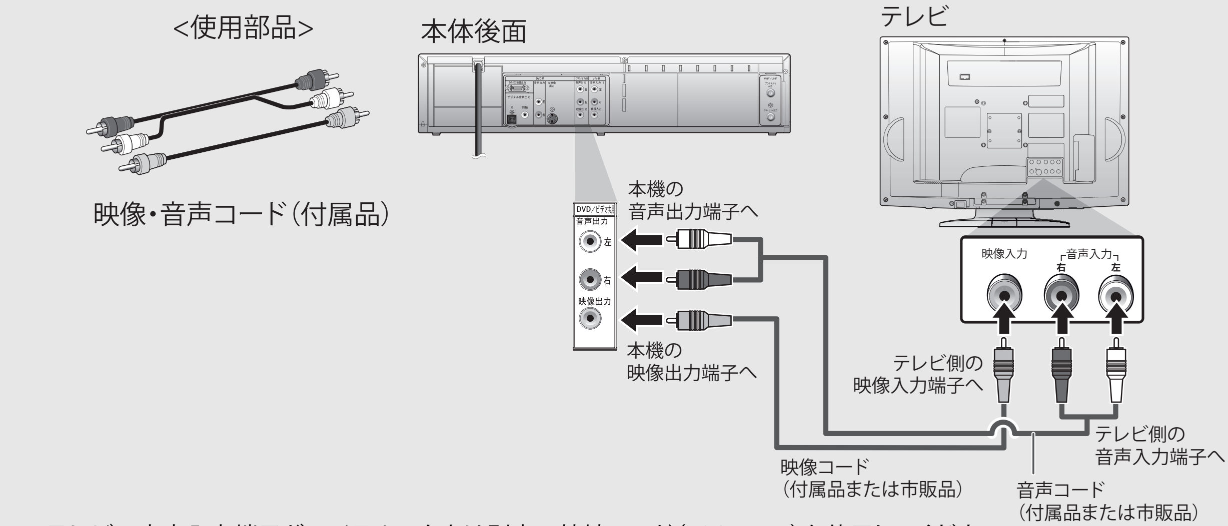


Ⓓ 現在お使いのテレビに本機を接続する場合（電波が弱い場合の接続方法）



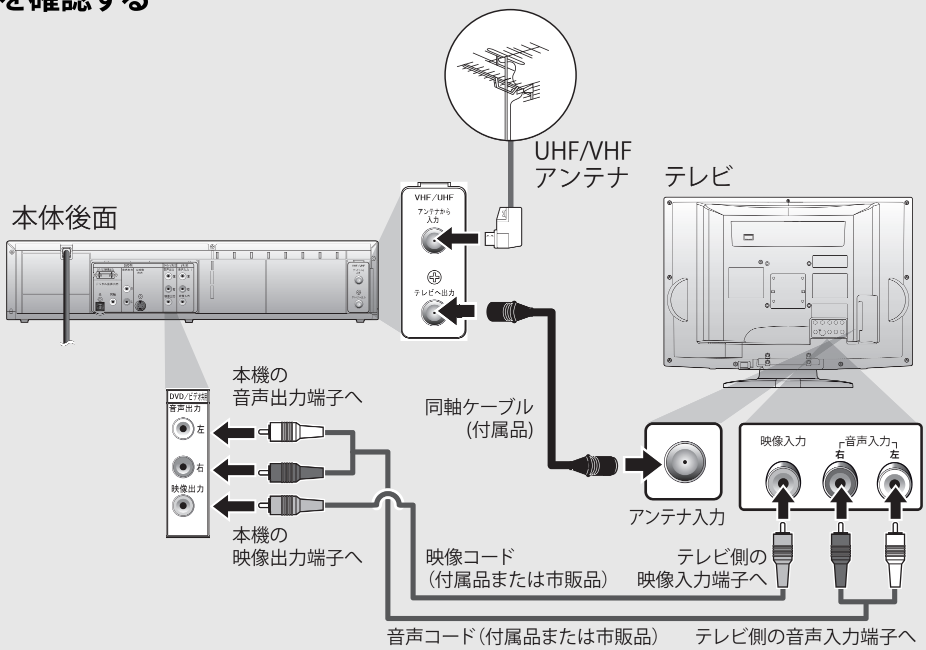
アンテナとテレビを本機につなぐ（つづき）

4 テレビと本機を付属の映像・音声コードコードでつなぐ



- テレビの音声入力端子がモノラルのときは別売の接続コード（TSC-VA07）を使用してください。

5 接続を確認する



アンテナとテレビを本機につなぐ （つづき）

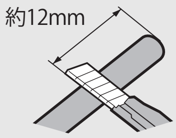
アンテナ線の加工

アンテナ線がF型コネクターのついていない同軸ケーブルのときは、先端を加工して整合器（市販品）を取り付けます。

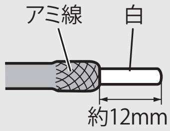
同軸ケーブルの先端加工のしかた

アミ線や芯線の長さは、取り付ける機器の説明書で確認してください。

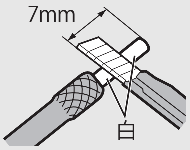
1 黒い被覆にすじを入れ、切り取る



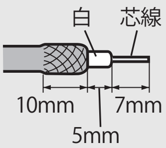
2 アミ線を折り返す



3 芯線に傷が付かないように、白い被覆を切り取る

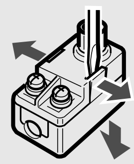


4 芯線を出す

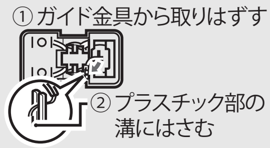


整合器の取り付け例

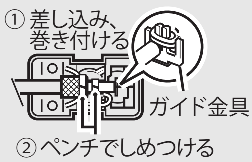
1 ツメを外側にひらき、カバーをはずす



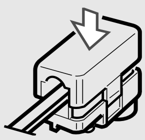
2 線をガイド金具から取りはずし、プラスチックにはさむ



3 同軸ケーブルの先端をガイド金具に巻き付ける



4 カバーを元通りにはめ込む



● ● ● お知らせ ● ● ●

アンテナ接続について…

- お手持ちのテレビやお住まいの地域によってアンテナ線の種類やテレビとの接続方法は違います。
- アンテナ線の種類により、整合器（市販品）やU/V混合器（市販品）が必要です。
- 電波が弱い地域の場合、「アンテナブースター（市販品）」をご使用いただくことにより、電波の強さを全体に増幅させることはできますが、ノイズも同じく増幅されるために、テレビ画像にノイズが残る場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

接続する

本機とテレビをつなぐ

接続を始める前に

■ 本機の電源プラグをコンセントから抜いた状態で、各機器との接続を行ってください。
■ 接続する機器の電源を必ず「切」にしてください。
■ 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。

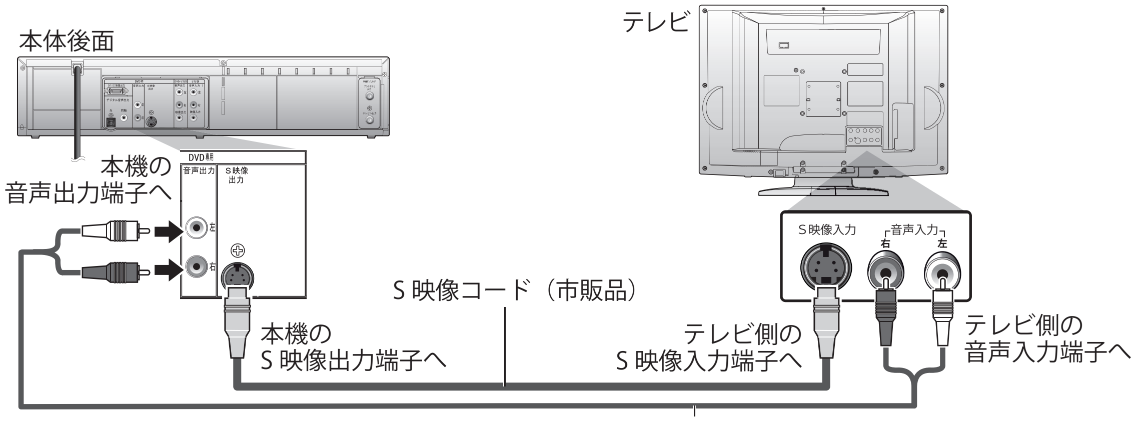
入力が2系統あるテレビをお持ちの場合、基本接続をしたうえで、S映像端子接続またはD映像端子接続をすると、より鮮明なDVD映像をお楽しみいただけます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 本機の映像を見るときは、テレビの入力切換を本機を接続した入力に切り換えてください。
- ワイドテレビ（16:9）に接続した場合は、本機の設定を変更する必要があります。[➡93〜94ページ]

S映像入力端子付きテレビに本機を接続する場合（DVDのみ）

この接続はDVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくためのものです。
黄色の映像コードで接続する代わりに市販のS映像コードを使用して接続します。

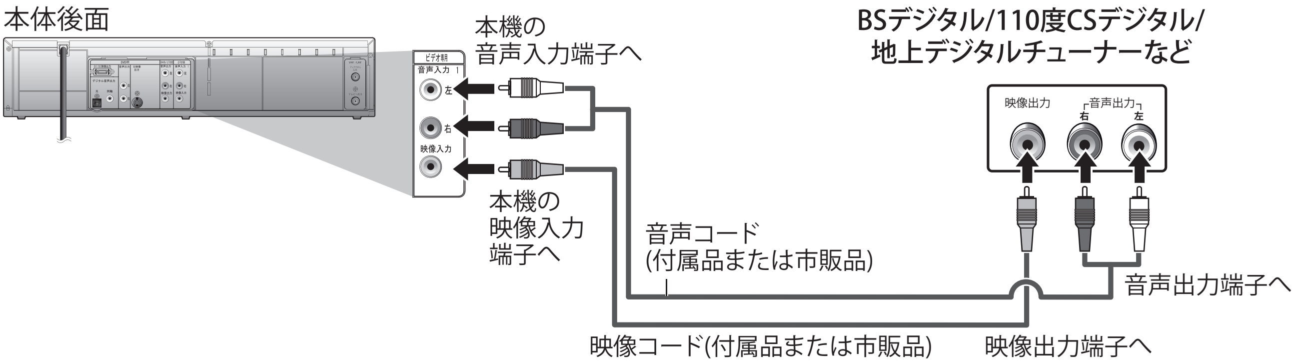


● ● ● お知らせ ● ● ●

- 本機のS映像出力端子にS映像コードを接続した場合、ビデオ側の映像は出力されません。

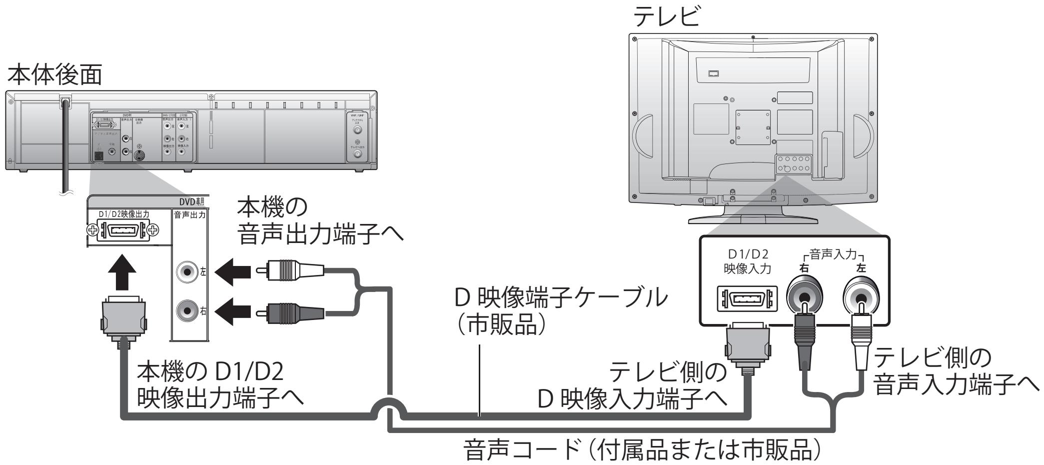
BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーに本機を接続する場合

黄色の映像コードを使用して接続します。



D映像入力端子付きテレビに本機を接続する場合（DVDのみ）

この接続はDVDをより鮮明な映像でお楽しみいただくためのものです。
黄色の映像コードで接続する代わりに市販のD映像端子ケーブルを使用して接続します。



※ 接続するテレビがプログレッシブ対応テレビの場合のみ、本機の[プログレッシブ]を[オン]にしてください。
プログレッシブ対応でないテレビの場合は、本機の[プログレッシブ]は必ず[オフ]にしてください。
（[クイックセットアップ]または[カスタムセットアップ]－[映像]で[プログレッシブ]の設定を[オフ]にするか、電源が「入」の状態で本体DVD側の**[再生 ▶]**ボタンを5秒以上押し、本体表示部の「P.SCAN」を消灯させてください。）[➡95ページ]

[プログレッシブ]の設定（お買い上げ時は[オフ]）

- 接続するテレビに合わせてプログレッシブ出力を正しく設定してください。
プログレッシブスキャン方式（480p）対応テレビに本機のD1/D2映像出力端子を使って接続している場合のみ、[クイックセットアップ]または[カスタムセットアップ]－[映像]で[プログレッシブ]の設定を[オン]にしてください。[➡95ページ] このとき、テレビをプログレッシブモードに設定してください。

通常のテレビ（プログレッシブスキャン方式対応でないテレビ）をお使いの場合や、プログレッシブスキャン方式対応テレビに本機のD1/D2映像出力端子を使わずに接続している場合は、[クイックセットアップ]または[カスタムセットアップ]－[映像]で[プログレッシブ]の設定を[オフ]にするか、電源が「入」の状態で本体DVD側の**[再生 ▶]**ボタンを5秒以上押し、本体表示部の「P.SCAN」を消灯させてください。[➡95ページ]
※ テレビモニターの映像入力端子がBNCタイプの場合は、市販のアダプターを使用してください。

プログレッシブスキャン方式とは

※ プログレッシブスキャン方式では従来方式のインターレーススキャン方式に対して、よりちらつきの少ない高密度の画像をお楽しみいただけます。

コンポーネント映像入力端子（D映像端子）とは

- コンポーネント映像入力端子（D映像端子）を備えたテレビやモニターとD映像端子ケーブル（市販品）を使って接続することで、さらに高品質の画像を楽しむことができます。
D1/D2映像の信号に対応した入力端子を持つテレビにつなぐときは、D映像端子ケーブル（市販品）を使って、D映像入力端子につなぎます。ケーブル1本で簡単にコンポーネント映像の接続ができ、より高画質な映像を楽しめます。
コンポーネント映像入力端子の名称はテレビメーカーごとに異なります。
詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

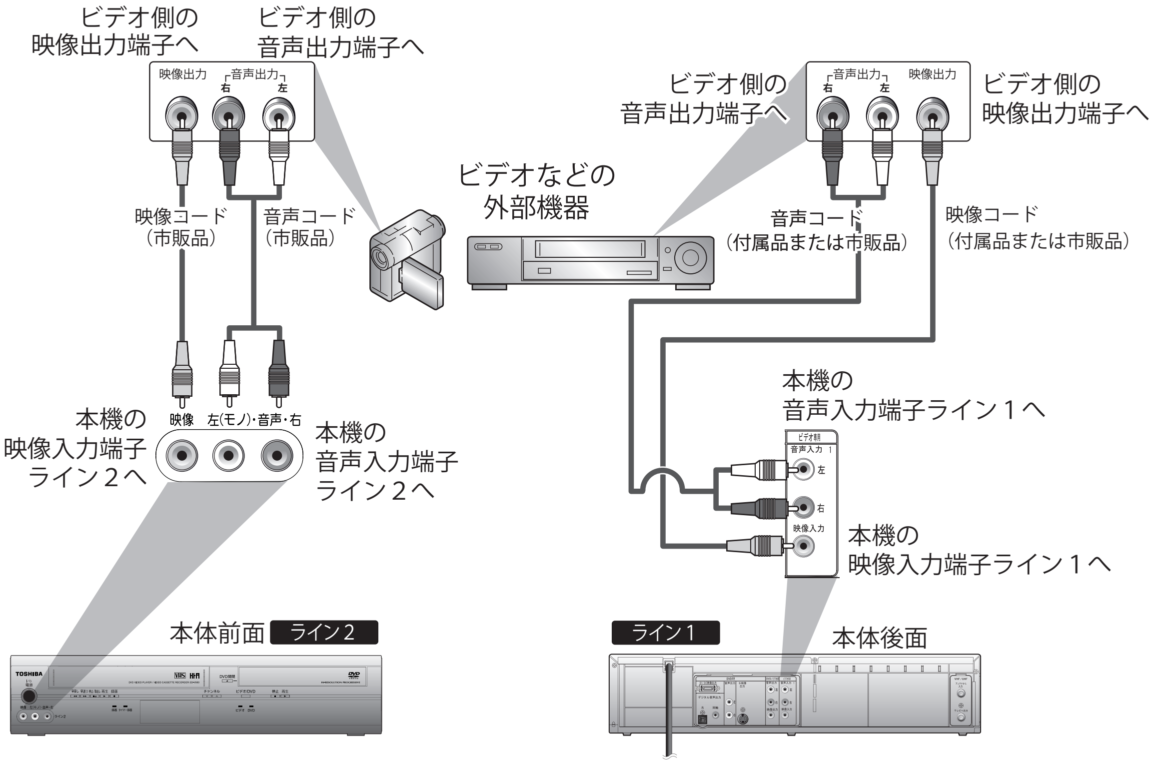
● ● ● お知らせ ● ● ●

- 本機のD1/D2映像出力端子にD映像端子ケーブルを接続した場合、ビデオ側の映像は出力されません。
- テレビのコンポーネント（色差）入力端子がY、CB/PB、CR/PRのピンジャックタイプのときは、市販品のコンポーネントビデオケーブル（D-ピンプラグx3）をご使用ください。
- 本機はハイビジョン対応のコンポーネント（Y、PB、PR）映像入力端子には対応しておりませんので、接続しないでください。（映像は映りません。）

接続する （つづき）

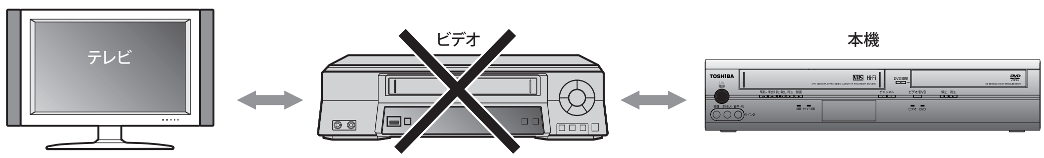
外部機器（ビデオなど）との接続

外部機器を本機外部入力端子ライン2（前面）またはライン1（後面）へ適切に接続してください。



● ● ● お知らせ ● ● ●

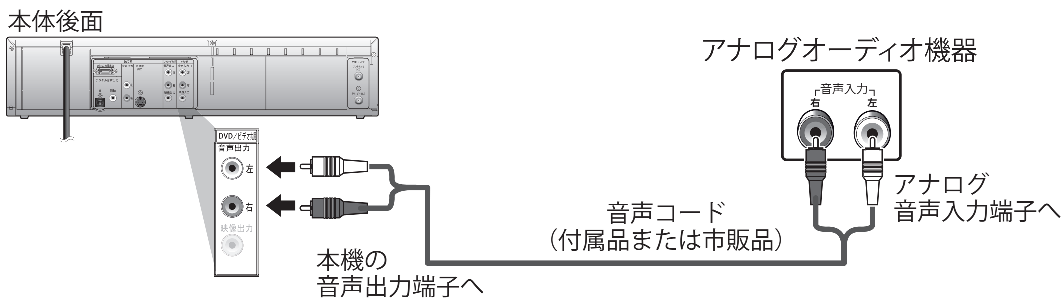
- 本機はテレビに直接接続してください。ビデオやビデオ内蔵テレビ経由でテレビに接続し、録画したディスクやテープを本機で再生するとコピーガード機能により、正常な再生画像にならない場合があります。



- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。
また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本機とモニターを直接接続してお楽しみください。

アナログオーディオ機器との接続

アナログオーディオ機器との接続には、音声コード（付属品または市販品）をご利用ください。

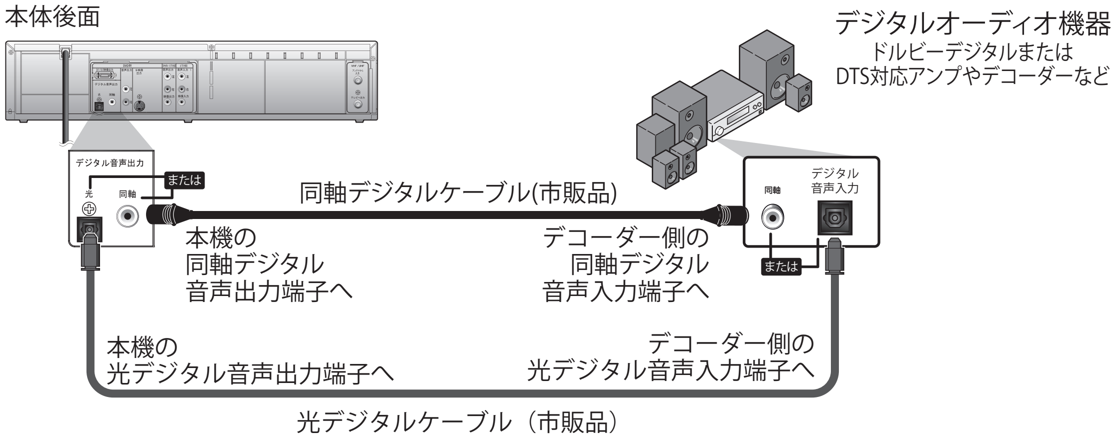


設置・準備 21～ 接続する

接続する （つづき）

デジタル入力端子付きアンプやドルビーデジタルまたはDTS対応デコーダー付きアンプとの接続

デジタル入力端子付きアンプとの接続には、同軸デジタルケーブル（市販品）または光デジタルケーブル（市販品）をご利用ください。
また、ドルビーデジタルサラウンド、またはDTSデジタルサラウンドモードのDVDディスクを再生するときには、ドルビーデジタルまたはDTS対応アンプやデコーダーに本機を接続することにより、大迫力の臨場感あふれるサラウンド音声をお楽しみいただけます。



光デジタル音声出力端子について

- 光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変換してアンプへと送ります。このような光信号による通信は、外界の電気的影響を受けにくく、またほかの外部装置に悪影響を及ぼす恐れも少なくなります。

光デジタルケーブルについて

- 光デジタルケーブルは、折り曲げると損傷することがあります。保管する際には、直径が15cm以上になるように巻いてください。
- ケーブルを接続するときには、しっかり奥まで差し込んでください。
- 長さは3m以下のものを使用してください。
- プラグにほこりがある場合には、柔らかい布でふいてから接続してください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ドルビーデジタルまたはDTSに対応していないアンプやデコーダーに接続する場合には、[カスタムセットアップ]－[音声]の[ドルビーデジタル]を[PCM]に、[DTS]を[オフ]にしてください。（お買い上げ時は[ドルビーデジタル]は[ビットストリーム]、[DTS]は[オフ]）正しくない設定でDVDディスクを再生すると音がひずみスピーカーが壊れることがあります。[➡96～97ページ]
- ドルビーデジタル方式で記録されたディスクの音声を、そのままMDデッキやDATデッキでデジタル録音することはできません。
- ドルビーデジタル対応アンプやデコーダーに接続する場合には、[カスタムセットアップ]－[音声]の[ドルビーデジタル]を[ビットストリーム]にしてください。[➡96～97ページ]
- DTS対応のアンプやデコーダーに接続する場合には、[カスタムセットアップ]－[音声]の[DTS]を[ビットストリーム]にしてください。[➡96～97ページ]

本機の機能操作について

DVD

本機は設定画面（図1）にしたがい、各種機能を設定する操作になっています。
また、この操作はリモコンのボタン（図2）を使用し設定します。

図1 設定画面（テレビ画面）



図2 リモコン 操作ボタン



各ボタンの名称と使用用途

使用用途	ボタン名称	リモコン
メニュー画面を呼び出す	メニュー	メニュー
タイトルメニューを呼び出す	トップメニュー	トップメニュー
「セットアップ」画面を呼び出す	セットアップ	セットアップ
選択項目の移動	カーソル	カーソルボタン ▲/▼/◀/▶
選択項目の確定	決定	決定
項目の戻り	リターン	リターン

ビデオ

本機はメニュー画面（図3）にしたがい、各種機能を設定する操作になっています。
また、この操作はリモコンのボタン（図4）を使用し設定します。

図3 メニュー画面（テレビ画面）

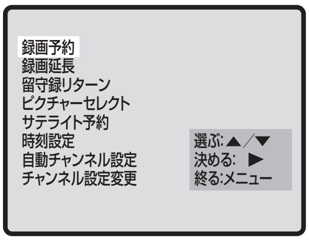


図4 リモコン 操作ボタン



各ボタンの名称と使用用途

使用用途	ボタン名称	リモコン
メニュー画面を呼び出す	メニュー	メニュー
● メニュー項目の選択 ● 録画予約時の数値選択	カーソル	カーソルボタン ▲/▼
選択項目の確定/移動	カーソル	カーソルボタン ▶
● 項目の戻り ● 予約の取り消し	カーソル	カーソルボタン ◀
録画予約の延長	録画	録画 ●
録画予約の延長取り消し	一時停止	一時停止 ❚❚

カーソルボタン[▲]を押すと、上へ移動または大きい数字になり、
カーソルボタン[▼]を押すと、下へ移動または小さい数字になります。

時刻を設定する



時計合わせ

録画予約をする前に時計を設定してください。

1

電源

を押し、本機の電源を入れる

次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2

メニュー

を押す

メニュー画面が表示されます。

3

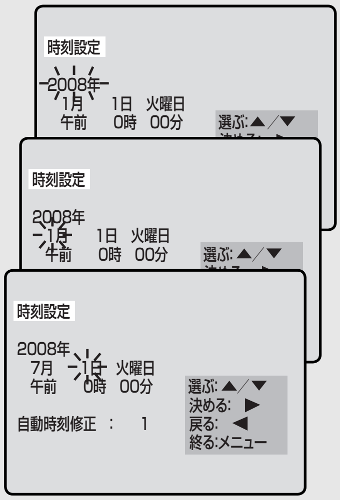
▲/▼で[時刻設定]を選び、▶を押す

「時刻」設定画面が表示されます。

4

▲/▼で年を合わせる

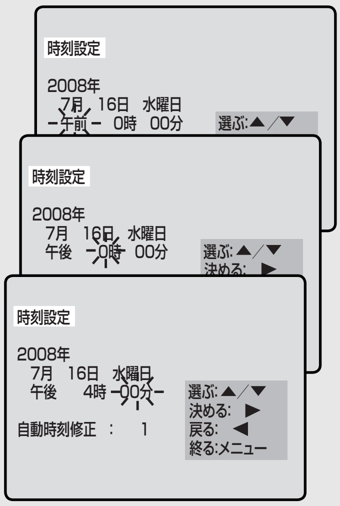
- **カーソルボタン[▶]**で次の設定項目へ移動します。
- 同様の操作で月、日を合わせます。曜日は自動入力されます。



5

▲/▼で午前または午後に合わせる

- **カーソルボタン[▶]**を押して次の項目へ移ります。
- 同様の操作で時、分を合わせます。

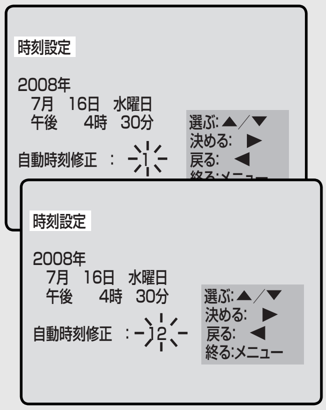


時刻を設定する（つづき）

6

▲ / ▼ で[自動時刻修正]のチャンネルを、NHK教育テレビのチャンネルに合わせる

- 自動時刻修正チャンネルは各地域のNHK教育テレビのチャンネルに合わせてください。



7

メニュー

◯ を押す

通常画面に戻ります。

- 設定した時刻が右上に表示され、しばらくすると自動的に消えます。
- 電話117番などの時報と同時に**[メニュー]**ボタンを押すと、同時に時計カウントがスタートし、正確に時刻を合わせることができます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 時刻設定が行われていない場合、録画予約を選ぶと「時刻設定」画面が表示されます。
- 年→月→日→午前/午後→時→分→自動時刻修正の設定は、入力後8秒経過すると自動的に次の項目へ移動します。設定が合っている場合、**カーソルボタン[▶]**を押すことで、設定したい項目に進むことができます。
- 電源プラグを抜いても約30秒間は現在時刻を記憶しています。ほかの設定は消えてしまうので再度設定を行ってください。
- 30秒以上の停電があった場合や、30秒以上電源プラグをコンセントから抜いていた場合は、本機のバックアップ機能が働きませんので時刻設定を再度行ってください。（そのときの表示はーー：ーー）
- **カーソルボタン[▲/▼]**を押し続けると、表示される数字が早く変わります。
- 本機には2008年～2057年まで設定可能な50年カレンダーが内蔵されています。（カレンダーは2008年1月1日から表示されます。）

自動時刻修正について…

- 自動時刻修正スタンバイ時、時報のある午後0時及び午後7時の前後は、電源ランプが点灯します。
  （午前11時55分～午後0時06分及び午後6時55分～午後7時06分）
  時報に合わせて自動時刻修正がされた場合は電源ランプが消灯します。
- 時刻のずれが5分以内の場合は自動的に現在時刻に修正されます。時刻のずれが5分以上の場合は、再度時刻を合わせてください。
- 自動チャンネル設定およびチャンネル設定変更でチャンネルを設定し直した場合は、自動時刻修正チャンネルを再度設定してください。
- 自動時刻修正は、NHKの時報に合わせて毎日（午後0時、7時）自動的に時刻を修正します。ただし本機を使用中（電源が入っているとき）は、動作しません。
- 午後0時と7時に録画予約、サテライト予約が設定されている場合は自動時刻修正されません。
- 時報が放送される時刻に、時報のバックに音楽が流れているとき、「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき、特別番組などで時報以外が放送されるときは、自動時刻修正されません。

受信チャンネルを設定する



自動チャンネル設定

お買い上げ時や、お引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は、自動チャンネル設定を行ってください。

1

電源

[I/⏻] を押し、本機の電源を入れる

次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2

メニュー

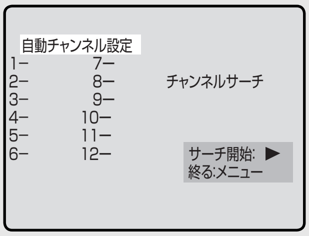
を押す

メニュー画面が表示されます。

3

▲/▼で[自動チャンネル設定]を選び、▶を押す

「自動チャンネル」設定画面が表示されます。

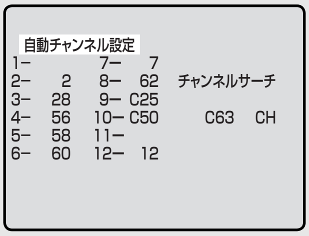


4

▶を押す

チャンネルサーチが開始され、順次受信可能なチャンネルを検索していきます。
チャンネルサーチ終了後、「地域コード」設定画面が表示されます。

- 最終チャンネルのC63CHが表示されるまで、しばらくお待ちください。チャンネルサーチ中にほかの操作をすると、正常なチャンネルが設定されませんのでご注意ください。

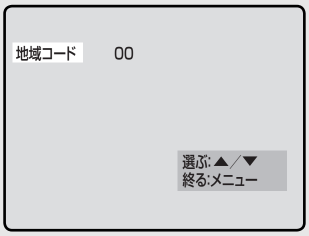


5

▲/▼を押して受信チャンネル一覧表を参考に地域コードを選ぶ[➡34～35ページ]

受信チャンネル一覧表以外の地域（都市）にお住まいの方は…

- お住まいの地域と同じ放送局が受信可能な地域コードを設定してください。
  または、地域コード**00**のまま**[セットアップ]**ボタンで終了することができます。
  この場合、Gコード予約時に異なるチャンネルが表示されることがあります。（52～53ページを参照してすべてのチャンネルのGコード予約を行ってください。）



6

メニュー

を押す

通常画面に戻ります。

受信チャンネルを設定する　（つづき）

受信可能なチャンネルを本機が設定します。
自動チャンネル設定が終わったあと、受信チャンネルの確認を行ってください。空チャンネルや電波が弱いチャンネルなどを飛び越すように設定できます。

■ チャンネル表示の確認

自動チャンネル設定後、**[チャンネル∧/∨]**ボタンを押して、テレビに表示されるチャンネル表示と「受信チャンネル一覧表」の放送局が合っているか確認してください。**チャンネル表示の確認は、録画予約およびGコード予約時に、チャンネルが違うために起こる録画ミスを防ぐため、必ず確認してください。**

＊ **放送があるのに飛ばされるチャンネル、または追加したいチャンネルがあるときは**
飛ばされている受信チャンネルを追加してください。
[➥36～37ページ]
飛ばされたままですと、録画や録画予約時に選択しようとしても表示できません。

＊ **テレビに表示されるチャンネル表示と映っている放送局のチャンネルが違うときは**
下の表に、映っている放送局のなまえおよびチャンネル（受信チャンネル一覧表の表示チャンネル）と、テレビに表示されるチャンネルを記入します。
（例）の場合、お住まいの地域では○Ｘ放送の新聞の番組欄に載っている47チャンネルでは映らずに、実際は8チャンネルで映るようになります。このため、新聞の47チャンネルで録画予約しても、○Ｘ放送の番組は録画されません。この場合、Gコード予約ではテレビ画面に表示されるチャンネルに設定を変更してください。[➥52～53ページ]

放送局の名前	受信チャンネル一覧表の表示CH [➥34～35ページ]	テレビ画面に表示されるチャンネル
（例）○×放送	47	8

■ 自動チャンネル設定（受信ステップ）について

(1)　【VHF】　1CH～12CH
↓
(2)　【UHF】　13CH～62CH
↓
(3)　【CATV】　C13CH～C63CH

上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。

- 設定には多少時間がかかります。

※ CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル（アダプター）が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

●　●　● お知らせ ●　●　●

- チャンネル設定を一度行えば本機に記憶されるため、停電などの場合でも設定をやり直す必要はありません。
- 本機の電源「入」のときに、電源コードの抜き差しまたは停電によって電源が切れた場合、前回正常に電源を切ったときに受信したチャンネルが表示されます。（電源コードを抜く前にセットアップ表示入/切を行った場合は、そのときのチャンネルを表示します。）
- 引越などでお住まいの地域が変更になった場合は、再度自動チャンネルの設定を行ってください。
- 本機は、36チャンネル分を記憶することができます。
オートサーチ動作途中で、36チャンネル分がすべて記憶された場合、その時点でオートサーチは終了します。
自動チャンネル設定された以外のチャンネルを記憶させるには、不要なチャンネルを削除し、新たに記憶させたいチャンネルを手動で設定する必要があります。この操作をするには、36～37ページの「チャンネル設定変更」をご覧ください。

受信チャンネルを設定する　（つづき）

受信チャンネル一覧表

全国のおもな放送局の表示チャンネルと受信チャンネル番号の一覧表ですので、ご参考にしてください。32ページの手順で地域コードを設定すると、ガイドチャンネルにこの表の放送局が割り当てられます。

- 地上デジタル放送の開始により、地域によっては受信チャンネルが変更されるところもありますので、地域コードを設定してもGコード予約時に異なったチャンネルが表示されたり「－－」表示となることがあります。この場合はテレビ画面に表示されるチャンネル（予約したいチャンネル）に変更してください。[➡36～37ページ]

都道府県	都市	地域コード	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH
北海道	札幌	01	北海道放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	札幌テレビ	5	5	5	NHK教育	12	12	90	テレビ北海道	17	17	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35
	旭川	48	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	11	11	1	テレビ北海道	33	33	17	北海道文化	37	37	27	北海道テレビ	39	39	35
	北見	49	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	53	53	1	北海道文化	59	59	27	北海道テレビ	61	61	35				
	帯広	50	NHK総合	4	4	80	北海道放送	6	6	1	札幌テレビ	10	10	5	NHK教育	12	12	90	北海道文化	32	32	27	北海道テレビ	34	34	35				
	釧路（室蘭）	51	NHK教育	2	2	90	札幌テレビ	7	7	5	NHK総合	9	9	80	北海道放送	11	11	1	北海道テレビ	39	39	35	北海道文化	41	41	27	テレビ北海道	43	43	17
	函館	52	NHK総合	4	4	80	北海道放送	6	6	1	NHK教育	10	10	90	札幌テレビ	12	12	5	テレビ北海道	21	21	17	北海道文化	27	27	27	北海道テレビ	35	35	35
青森	青森	02	青森放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	札幌テレビ	12	12	5	北海道文化	27	27	27	青森朝日	34	34	34	北海道テレビ	35	35	35
	八戸	53	岩手放送	2	2	6	NHK教育	7	7	90	NHK総合	9	9	80	青森放送	11	11	1	札幌テレビ	12	12	5	岩手朝日テレビ	27	27	20	めんこい	29	29	33
岩手	盛岡	03	東北放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	岩手放送	6	6	6	NHK教育	8	8	90	仙台放送	12	12	12	岩手朝日テレビ	31	31	20	東日本放送	32	32	32
宮城	仙台	04	東北放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	岩手放送	6	6	6	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34
秋田	秋田	05	NHK教育	2	2	90	NHK総合	9	9	80	秋田放送	11	11	11	秋田朝日	31	31	31	青森朝日放送	34	34	34	秋田テレビ	37	37	37				
	大館	54	青森放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	秋田放送	6	6	11	NHK教育	8	8	90	秋田テレビ	57	57	37	秋田朝日	59	59	31				
山形	山形	06	NHK教育	4	4	90	NHK総合	8	8	80	山形放送	10	10	10	さくらんぼ	30	30	30	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	36	36	36	山形テレビ	38	38	38				
	鶴岡	55	山形放送	1	1	10	NHK総合	3	3	80	NHK教育	6	6	90	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	22	22	36	さくらんぼ	24	24	30	山形テレビ	39	39	38				
福島	福島	07	東北放送	1	1	1	NHK教育	2	2	90	NHK総合	9	9	80	福島テレビ	11	11	11	仙台放送	12	12	12	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島	31	31	31	東日本放送	32	32	32
	会津若松	56	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	福島テレビ	6	6	11	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	宮城テレビ	34	34	34	福島中央	37	37	33
	いわき	57	東北放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	福島テレビ	8	8	11	NHK教育	10	10	90	仙台放送	12	12	12	東日本放送	32	32	32	福島中央	34	34	33
茨城	水戸	08	放送大学	16	16	16	テレビ東京	32	32	12	テレビ朝日	36	36	10	フジテレビ	38	38	8	千葉テレビ	39	39	46	TBS	40	40	6	日本テレビ	42	42	4
栃木	宇都宮	09	放送大学	16	16	16	テレビ東京	44	44	12	テレビ朝日	41	41	10	フジテレビ	57	57	8	TBS	55	55	6	日本テレビ	53	53	4	NHK教育	49	49	90
群馬	前橋	10	テレビ埼玉	38	38	38	放送大学	40	40	16	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48	NHK教育	50	50	90	NHK総合	52	52	80	日本テレビ	54	54	4
埼玉	さいたま	11	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
千葉	千葉	12	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
東京	東京	13	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
神奈川	横浜	14	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10	テレビ東京	12	12	12
新潟	新潟	15	新潟放送	5	5	5	NHK総合	8	8	80	NHK教育	12	12	90	新潟テレビ21	21	21	21	テレビ新潟	29	29	29	新潟総合	35	35	35				
富山	富山	16	北日本放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	北陸放送	6	6	6	NHK教育	10	10	90	北陸朝日	25	25	25	チューリップテレビ	32	32	32	富山テレビ	34	34	34
石川	金沢	17	北日本放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	北陸放送	6	6	6	NHK教育	8	8	90	福井放送	11	11	11	北陸朝日	25	25	25	チューリップテレビ	32	32	32
福井	福井	18	NHK教育	3	3	90	北陸放送	6	6	6	NHK総合	9	9	80	福井放送	11	11	11	北陸朝日	25	25	25	テレビ金沢	33	33	33	石川テレビ	37	37	37
山梨	甲府	19	NHK総合	1	1	80	NHK教育	3	3	90	日本テレビ	4	4	4	山梨放送	5	5	5	TBS	6	6	6	フジテレビ	8	8	8	テレビ朝日	10	10	10
長野	長野	20	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	2	2	80	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	信越放送	11	11	11	長野朝日	20	20	20	テレビ信州	30	30	30
	飯田	58	東海テレビ	1	1	1	NHK教育	3	3	90	NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5	信越放送	6	6	11	中京テレビ	35	35	35	長野放送	40	40	38
岐阜	岐阜	21	東海テレビ	1	1	1	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33	中京テレビ	35	35	35
静岡	静岡	22	東海テレビ	1	1	1	NHK教育	2	2	90	中部日本放送	5	5	5	NHK総合	9	9	80	静岡放送	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	静岡第一	31	31	31
	浜松	59	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	4	4	80	中部日本放送	5	5	5	静岡放送	6	6	11	NHK教育	8	8	90	テレビ愛知	25	25	25	静岡朝日	28	28	33
愛知	名古屋	23	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	3	3	80	中部日本放送	5	5	5	NHK教育	9	9	90	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33
三重	津	24	東海テレビ	1	1	1	NHK総合	31	31	80	毎日放送	4	4	4	中部日本放送	5	5	5	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	NHK教育	9	9	90
滋賀	大津	25	NHK総合	28	28	80	びわ湖放送	30	30	30	KBS京都	34	34	34	毎日放送	36	36	4	朝日放送	38	38	6	関西テレビ	40	40	8	読売テレビ	42	42	10
京都	京都	26	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19	奈良テレビ	26	26	55
大阪	大阪	27	NHK総合	2	2	80	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19
兵庫	神戸	28	毎日放送	31	31	4	テレビ大阪	19	19	19	朝日放送	41	41	6	関西テレビ	43	43	8	読売テレビ	47	47	10	NHK教育	45	45	90	NHK総合	28	28	80
奈良	奈良	29	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ大阪	19	19	19	KBS京都	34	34	34
和歌山	和歌山	30	NHK教育	25	25	90	テレビ和歌山	30	30	30	NHK総合	32	32	80	毎日放送	42	42	4	朝日放送	44	44	6	関西テレビ	46	46	8	読売テレビ	48	48	10
鳥取	鳥取	31	日本海テレビ	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	4	4	90	山陰放送	22	22	10	山陰中央	24	24	34								
島根	松江	32	NHK総合	6	6	80	山陰放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	日本海テレビ	30	30	1	山陰中央	34	34	34								
	浜田	61	NHK総合	2	2	80	山陰放送	5	5	10	NHK教育	9	9	90	日本海テレビ	54	54	1	山陰中央	58	58	34								
岡山	岡山	33	NHK教育	3	3	90	NHK総合	5	5	80	西日本放送	9	9	9	山陽放送	11	11	11	テレビせとうち	23	23	23	瀬戸内海	25	25	33	岡山放送	35	35	35
広島	広島	34	NHK総合	3	3	80	中国放送	4	4	4	NHK教育	7	7	90	南海放送	10	10	10	広島テレビ	12	12	12	あいテレビ	29	29	29	テレビ新広島	31	31	31
	福山	60	NHK教育	3	3	90	NHK総合	5	5	80	中国放送	7	7	4	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	広島テレビ	11	11	12	あいテレビ	29	29	29
山口	山口	35	NHK教育	1	1	90	九州朝日	2	2	1	大分放送	5	5	5	RKB毎日	8	8	4	NHK総合	9	9	80	テレビ西日本	10	10	9	山口放送	11	11	11
徳島	徳島	36	四国放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	西日本放送	9	9	9	読売テレビ	10	10	10
香川	高松	37	毎日放送	4	4	4	朝日放送	6	6	6	関西テレビ	8	8	8	読売テレビ	10	10	10	テレビせとうち	19	19	23	山陽放送	29	29	11	岡山放送	31	31	35
愛媛	松山	38	NHK教育	2	2	90	中国放送	4	4	4	NHK総合	6	6	80	西日本放送	9	9	9	南海放送	10	10	10	広島テレビ	12	12	12	テレビせとうち	23	23	23
	新居浜	62	NHK総合	2	2	80	NHK教育	4	4	90	南海放送	6	6	10	西日本放送	9	9	9	山陽放送	11	11	11	広島テレビ	12	12	12	愛媛朝日	14	14	25
高知	高知	39	四国放送	1	1	1	NHK総合	4	4	80	NHK教育	6	6	90	高知放送	8	8	8	テレビ高知	38	38	38	高知さんさん	40	40	40	西日本放送	41	41	9
福岡	福岡	40	九州朝日	1	1	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	NHK教育	6	6	90	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11	TVQ九州	19	19	19
	北九州	63	九州朝日	2	2	1	山口放送	4	4	11	NHK総合	6	6	80	RKB毎日	8	8	4	テレビ西日本	10	10	9					NHK教育	12	12	90
佐賀	佐賀	41	長崎放送	5	5	5	熊本放送	11	11	11	TVQ九州	14	14	19	テレビ熊本	34	34	34	サガテレビ	36	36	36					NHK総合	38	38	80
長崎	長崎	42	NHK教育	1	1	90	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11	熊本朝日	16	16	16
熊本	熊本	43	九州朝日	1	1	1	NHK教育	2	2	90	RKB毎日	4	4	4	長崎放送	5	5	5	NHK総合	9	9	80	熊本放送	11	11	11	熊本朝日	16	16	16
大分	大分	44	九州朝日	1	1	1	NHK総合	3	3	80	RKB毎日	4	4	4	大分放送	5	5	5	宮崎放送	6	6	10	テレビ西日本	9	9	9	熊本放送	11	11	11
宮崎	宮崎	45	NHK総合	8	8	80	宮崎放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	テレビ宮崎	35	35	35	鹿児島読売	42	42	30	鹿児島放送	48	48	32	鹿児島テレビ	52	52	38
	延岡	64	NHK教育	2	2	90	NHK総合	4	4	80	宮崎放送	6	6	10	テレビ宮崎	39	39	35	鹿児島放送	48	48	32	鹿児島テレビ	52	52	38	南日本放送	62	62	1
鹿児島	鹿児島	46	南日本放送	1	1	1	NHK総合	3	3	80	NHK教育	5	5	90	宮崎放送	10	10	10	熊本放送	11	11	11	鹿児島読売	30	30	30	鹿児島放送	32	32	32
	阿久根	65	熊本放送	6	6	11	NHK総合	8	8	80	南日本放送	10	10	1	NHK教育	12	12	90	鹿児島読売	17	17	30	鹿児島放送	23	23	32	熊本朝日	32	32	16
沖縄	那覇	47	NHK総合	2	2	80	沖縄テレビ	8	8	8	琉球放送	10	10	10	NHK教育	12	12	90	琉球朝日	28	28	28								

受信チャンネルを設定する　（つづき）

- 一覧表に掲載されている地域コードはおもな放送局と地域になっているため、中継局などの受信地域では受信チャンネルが異なっている場合があります。
- 地域コードとは、お住まいの地域に割り当てられたコードをいい、ガイドチャンネルとは、その地域の放送局につけられた番号です。自動チャンネル設定時に地域コードを入力すると、本機にあらかじめ登録されているガイドチャンネルにその地域の放送局が割り当てられます。正しくGコード予約を行うためには、自動チャンネル設定後にチャンネル表示の確認をしてください。
[➡33ページ]

都道府県	都市	地域コード	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH	放送局名	表示CH	受信CH	ガイドCH
北海道	札幌	01																												
	旭川	48																												
	北見	49																												
	帯広	50																												
	釧路（室蘭）	51																												
	函館	52																												
青森	青森	02	青森テレビ	38	38	38																								
	八戸	53	青森朝日	31	31	34	青森テレビ	33	33	38	テレビ岩手	37	37	35																
岩手	盛岡	03	めんこい	33	33	33	宮城テレビ	34	34	34	テレビ岩手	35	35	35	青森テレビ	38	38	38												
宮城	仙台	04																												
秋田	秋田	05																												
	大館	54																												
山形	山形	06																												
	鶴岡	55																												
福島	福島	07	福島中央	33	33	33	宮城テレビ	34	34	34	福島放送	35	35	35																
	会津若松	56	福島放送	41	41	35	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島	47	47	31																				
	いわき	57	福島放送	36	36	35	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島	62	62	31																				
茨城	水戸	08	NHK総合	44	44	80	NHK教育	46	46	90																				
栃木	宇都宮	09	NHK総合	51	51	80	テレビ埼玉	38	38	38	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48	とちぎTV	31	31	23								
群馬	前橋	10	TBS	56	56	6	フジテレビ	58	58	8	テレビ朝日	60	60	10	テレビ東京	62	62	12												
埼玉	さいたま	11	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	千葉テレビ	46	46	46	群馬テレビ	48	48	48								
千葉	千葉	12	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	TVKテレビ	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
東京	東京	13	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	TVKテレビ	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
神奈川	横浜	14	MXテレビ	14	14	14	放送大学	16	16	16	テレビ埼玉	38	38	38	TVKテレビ	42	42	42	千葉テレビ	46	46	46								
新潟	新潟	15																												
富山	富山	16	石川テレビ	37	37	37																								
石川	金沢	17	テレビ金沢	33	33	33	富山テレビ	34	34	34	石川テレビ	37	37	37	福井テレビ	39	39	39												
福井	福井	18	KBS京都	34	34	34	福井テレビ	39	39	39																				
山梨	甲府	19	信越放送	11	11	11	テレビ東京	12	12	12	静岡第一	31	31	31	静岡朝日	33	33	33	テレビ静岡	35	35	35	テレビ山梨	37	37	37				
長野	長野	20	中京テレビ	35	35	35	長野放送	38	38	38																				
	飯田	58	テレビ信州	42	42	30	長野朝日	44	44	20																				
岐阜	岐阜	21	岐阜放送	37	37	37	NHK総合	39	39	80																				
静岡	静岡	22	静岡朝日	33	33	33	テレビ静岡	35	35	35																				
	浜松	59	静岡第一	30	30	31	テレビ静岡	34	34	35																				
愛知	名古屋	23	中京テレビ	35	35	35	岐阜放送	37	37	37																				
三重	津	24	読売テレビ	10	10	10	名古屋テレビ	11	11	11	テレビ愛知	25	25	25	三重テレビ	33	33	33	中京テレビ	35	35	35								
滋賀	大津	25	NHK教育	46	46	90																								
京都	京都	26	NHK総合	32	32	80	KBS京都	34	34	34	サンテレビ	36	36	36																
大阪	大阪	27	KBS京都	34	34	34	サンテレビ	36	36	36																				
兵庫	神戸	28	サンテレビ	36	36	36																								
奈良	奈良	29	サンテレビ	36	36	36	NHK総合	51	51	80	奈良テレビ	55	55	55																
和歌山	和歌山	30	奈良テレビ	55	55	55																								
鳥取	鳥取	31																												
島根	松江	32																												
	浜田	61																												
岡山	岡山	33																												
広島	広島	34	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	37	37	37																				
	福山	60	テレビ愛媛	37	37	37	テレビ新広島	54	54	31	広島ホームテレビ	57	57	35																
山口	山口	35	TVQ九州	23	23	19	テレビ新広島	31	31	31	福岡放送	35	35	37	テレビ山口	38	38	38	山口朝日	28	28	28								
徳島	徳島	36	山陽放送	11	11	11	テレビ大阪	19	19	19	サンテレビ	36	36	36	NHK教育	38	38	90	テレビ和歌山	55	55	30								
香川	高松	37	瀬戸内海	33	33	33	NHK総合	37	37	80	NHK教育	39	39	90	西日本放送	41	41	9												
愛媛	松山	38	愛媛朝日	25	25	25	あいテレビ	29	29	29	テレビ新広島	31	31	31	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	37	37	37								
	新居浜	62	テレビせとうち	23	23	23	あいテレビ	27	27	29	テレビ新広島	31	31	31	広島ホームテレビ	35	35	35	テレビ愛媛	36	36	37								
高知	高知	39																												
福岡	福岡	40	サガテレビ	36	36	36	福岡放送	37	37	37																				
	北九州	63	山口朝日	21	21	28	TVQ九州	23	23	19	テレビ山口	33	33	38	福岡放送	35	35	37	サガテレビ	36	36	36								
佐賀	佐賀	41	NHK教育	40	40	90	RKB毎日	48	48	4	福岡放送	52	52	37	九州朝日	57	57	1	テレビ西日本	60	60	9								
長崎	長崎	42	TVQ九州	19	19	19	熊本県民	22	22	22	長崎国際	25	25	25	長崎文化	27	27	27	テレビ熊本	34	34	34	テレビ長崎	37	37	37	九州朝日	57	57	1
熊本	熊本	43	TVQ九州	19	19	19	熊本県民	22	22	22	テレビ熊本	34	34	34	サガテレビ	36	36	36	テレビ長崎	37	37	37								
大分	大分	44	NHK教育	12	12	90	TVQ九州	19	19	19	大分朝日	24	24	24	テレビ大分	36	36	36	福岡放送	37	37	37								
宮崎	宮崎	45	南日本放送	62	62	1																								
	延岡	64																												
鹿児島	鹿児島	46	熊本朝日	36	36	16	鹿児島テレビ	38	38	38	熊本県民	40	40	22	テレビ熊本	42	42	34												
	阿久根	65	鹿児島テレビ	35	35	38	熊本県民	36	36	22	テレビ熊本	38	38	34																
沖縄	那覇	47																												

受信チャンネルを設定する　（つづき）

チャンネル設定変更



空チャンネルや電波が弱いチャンネルなどを飛び越すように設定したり、受信チャンネルおよび画面に表示されるチャンネル番号を設定・変更することができます。

1

電源 [I/⏻] **を押し、本機の電源を入れる**

次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。
予約スタンバイ状態の場合は、リモコンの[タイマーセット]ボタンを押してください。

2

メニュー **を押す**

メニュー画面が表示されます。

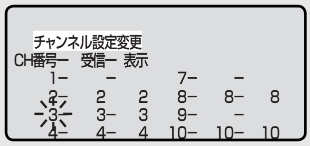
3

▲/▼で[チャンネル設定変更]を選び、▶ を押す

「チャンネル」設定画面が表示されます。

チャンネル設定を変更するには：

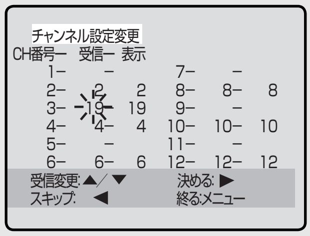
例）CH番号[3]に19チャンネルを受信させ、画面表示チャンネルを[3]にする



❶ ▲/▼でCH番号を選び、▶を押す

❷ ▲/▼で受信チャンネルを変更する

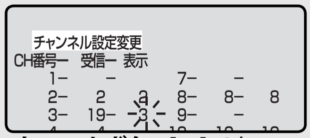
- **カーソルボタン[▶]**で[表示]設定項目へ移ります。
- 自動チャンネル設定で何も設定されていない[CH番号]を選んだときは**カーソルボタン[◀]**を1度押してから**カーソルボタン[▲]**または**カーソルボタン[▼]**で受信チャンネルを設定します。



- 設定した受信チャンネルで放送が映るか確認したいときは**[表示]**ボタンを押します。放送が正しく受信できているときはテレビ画面が確認できます。

❸ ▲/▼で画面表示チャンネルを変更する

- CH番号か受信チャンネルの表示になります。



- ほかのチャンネル表示も変更したい場合は、**カーソルボタン[▶]**でカーソルを[CH番号]に戻し、手順 ❶ ～ ❸ の操作を繰り返してください。

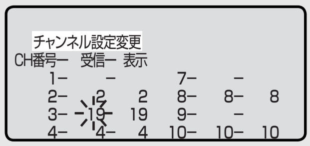
不要なチャンネルを削除する（飛び越す）には：

例）CH番号[3]に19チャンネルが記憶されている場合、19チャンネルを削除（スキップ）する

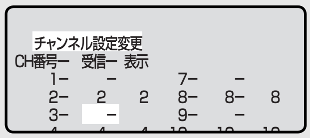
❶ ▲/▼で削除（スキップ）したい[CH番号]を選択する



- CH番号は1～36まであります。
  例：[CH番号12]で**カーソルボタン[▼]**を押すと、次の画面（CH番号13～24）に切り換わります。
- **カーソルボタン[▶]**を押します。



- **カーソルボタン[◀]**で削除（スキップ）します。
- 自動チャンネル設定をしていない場合、[受信ー表示]欄のチャンネルは表示されません。



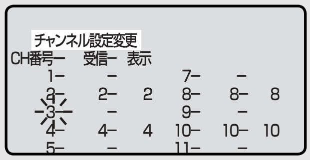
- ほかの不要なチャンネルを削除（スキップ）したい場合は、**カーソルボタン[▶]**でカーソルを[CH番号]に戻し、上記の操作を繰り返してください。

受信チャンネルを設定する　（つづき）

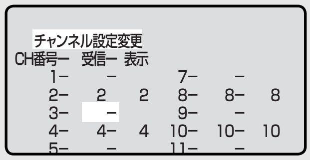
削除した（飛び越した）チャンネルを復帰するには：

❶ **▲/▼で復帰したい[CH番号]を選択する**

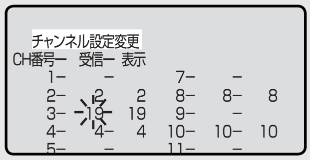
- CH番号は1〜36まであります。
  例：[CH番号12]で**カーソルボタン[▶]**を押すと、次の画面（CH番号13〜24）に切り換わります。



- **カーソルボタン[▶]**を押します。



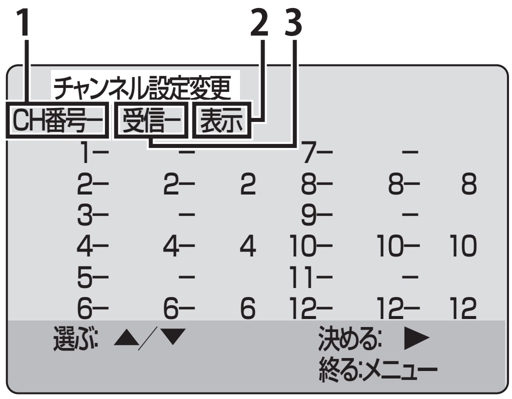
- **カーソルボタン[◀]**で復帰します。
- ほかのチャンネルを復帰したい場合は、**カーソルボタン[▶]**でカーソルを[CH番号]に戻し、上記の操作を繰り返してください。



4 メニュー
を押す

通常画面に戻ります。

■ **チャンネル設定画面について**



1　CH番号（チャンネル番号）
CH番号とは、放送局を設定する箱のようなものです。本機はCH番号1〜36まであり、放送局を最大36局まで記憶することができます。
（1〜12はリモコンの数字ボタンで選択可能です。）

2　画面表示チャンネル
画面に表示されるチャンネル番号です。

3　受信チャンネル
放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルです。
（VHFの1〜12チャンネル、UHFの13〜62チャンネル、CATVのC13〜C63チャンネルが受信できます。）

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 画面表示チャンネルはCH番号（チャンネル番号）か、受信チャンネル番号のどちらかのみになります。任意に数字を設定することはできません。
- CH番号（チャンネル番号）と受信チャンネル番号が同じときは、画面表示チャンネルの変更はできません。すべて同じチャンネルとなります。
- チャンネル設定の変更中に**[表示]**ボタンを押すと、テレビをご覧になれます。

テープの再生



テープを再生する

テープ

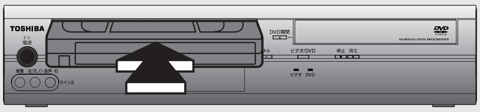
1 電源 [I/⏻] **を押し、本機の電源を入れる**

次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2 **ビデオテープを挿入する**

- 電源「切」の状態でビデオテープを挿入すると、自動的に電源が入ります。
- ツメが折れているテープの場合は、自動的に再生が始まります。



3 再生 [▶] **を押す**

再生が始まります。

- 画面上の[ノーマル]表示は、ピクチャーセレクトの設定項目を表しています。

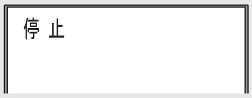


4 停止 [■] **を押す**

再生が終了します。

ビデオテープを取り出すとき：

ビデオ停止中に**[トレイ開閉/取り出し ▲]**ボタンを押す



ビデオのトラッキング調整について

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズがでる場合があります。その調整を行うのが、**トラッキング調整で、デジタル調整（自動）とマニュアル調整（手動）の2つの方法**があります。また、テープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行われますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

デジタルトラッキング調整

✐ 再生中、自動的に調整します。

マニュアルトラッキング調整

✐ **デジタルトラッキング時**にテレビ画面を見ながら**[チャンネル∧/∨]**ボタンで、ノイズが最も少なくなる位置に合わせてください。

- 再生を停止したり、ビデオテープを入れ直すとデジタルトラッキングに戻ります。
- マニュアルトラッキングからデジタルトラッキングにするときは、一度**[停止 ■]**ボタンを押して再生を停止してからもう一度再生してください。

テープの再生　（つづき）

● ● ● お知らせ ● ● ●

テープの再生について

- ビデオテープ挿入直後や、再生停止のあと再び**[再生 ▶]**ボタンを押すと約1.5秒で画面に映像がでます。（クイックプレイ機能）
  ただし停止後5分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は働きません。
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- ほかのビデオテープレコーダーで録画したテープを再生/静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- テープを最後まで再生したときは、自動的に巻戻されます。テープを先頭まで自動的に巻戻したときは、自動的にテープが排出されます。

画面表示について

- テープカウンターや時計、チャンネルを画面上に表示させるときは**[表示]**ボタンを押してください。[➡45ページ]
- **[クリア/カウンターリセット]**ボタンを押すと、テープカウンターをリセットすることができます。

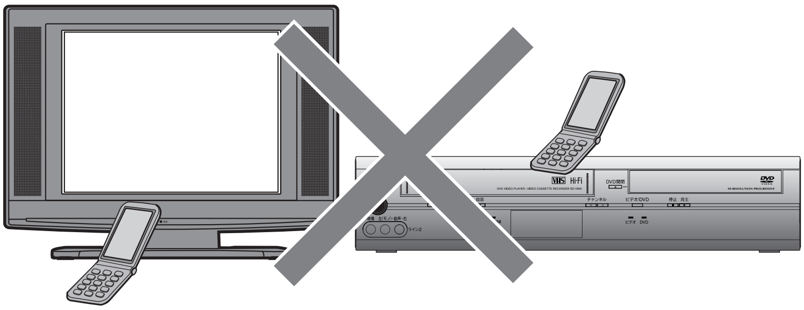
S-VHS簡易再生機能（SQPB）について

S-VHS方式で録画されたビデオテープを簡易的に見ることができます。再生のしかたはノーマルVHSテープと同じです。

- S-VHSかノーマルVHSかを自動的に判別し再生します。
- S-VHS本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- 本機ではS-VHS録画はできません。
- SQPBとはS-VHS Quasi Playbackの略です。
- スピードサーチ/静止のときは、映像が乱れたり色が抜けたりしますが、故障ではありません。

携帯電話をご使用になる時はテレビやビデオに近づけないでください

- 音声に異音が入ったり、テレビにノイズがでたりする場合があります。
  異音がでたり、テレビにノイズがでたりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。





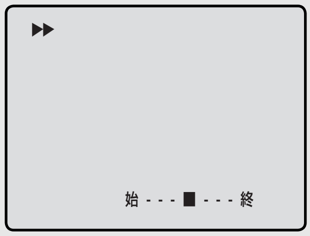
早送り・巻戻し

テープ

1

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。
再生中の場合、[停止 ■]ボタンを押します。

早送りは [早送り ▶▶] を、巻戻しは [早戻し ◀◀] を押す



2

[停止 ■] を押す

早送り・巻戻しを終了します。

スピードサーチ

テープ

画面を見ながら、早送り再生/巻戻し再生ができます。（ビデオの音声は出ません。）

■ スピードサーチ

1

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

再生中に [早戻し ◀◀] または [早送り ▶▶] を押す

約5倍速で再生します。

2

通常の再生に戻すときは、[再生 ▶] を押す

通常の再生速度に戻ります。

■ 2段階スピードサーチ

1

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

（録画モード3倍で録画したテープの場合のみ）

再生中に [早戻し ◀◀] または [早送り ▶▶] を押す

約5倍速と約15倍速の2段階でスピードサーチできます。
- **1回押す**…**約5倍速**で再生します。
- **2回押す**…**約15倍速**で再生します。

録画モード / 操作方法	[標準]	[3倍]
再生中に1回押す	約5倍速で再生	約5倍速で再生
再生中に2回押す	約5倍速で再生	約15倍速で再生

2

通常の再生に戻すときは、[再生 ▶] を押す

通常の再生速度に戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- テープを最後まで再生したり、早送りや早送り再生、スロー再生したときは、自動的に巻戻され、テープを先頭まで巻戻したら、自動的にテープが排出されます。
- スピードサーチは再生時以外は操作できません。
- スピードサーチ中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- スピードサーチを始めるときや、通常の再生に戻すとき、一瞬画面が乱れることがありますが故障ではありません。

テープの再生　（つづき）

ピクチャーセレクト

テープ

ビデオテープを再生する際に映像を選択（ノーマル・ソフト・クッキリ）できます。



1

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

メニュー
を押す

メニュー画面が表示されます。

2

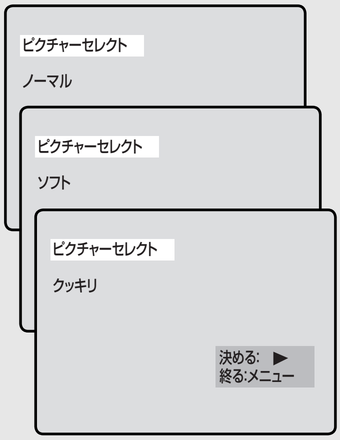
▲/▼で[ピクチャーセレクト]を選び、▶を押す

「ピクチャーセレクト」画面が表示されます。

3

▶で[ノーマル]/[ソフト]/[クッキリ]を選択する

- 押すたびに[ノーマル]→[ソフト]→[クッキリ]→[ノーマル]･･･の順番で切り換わります。



※ この画面の状態のまま5秒経過すると設定モードが自動的に終了します。

4

メニュー
を押す

通常画面に戻ります。

- この設定はテープを取り出しても変わりません。

スロー再生

テープ

約1/5〜1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます。
（初期値は約1/12倍速。ビデオの音声はでません。）



1

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

再生中に 一時停止 [II] を押す

2

早送り [▶▶] を押す

- スロースピードを変えるときは・・・
  [早送り ▶▶]ボタンを押すと、再生速度が速くなります。
  [早戻し ◀◀]ボタンを押すと、再生速度が遅くなります。
- スロー再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

3

通常の再生に戻すときは、 再生 [▶] を押す
通常の再生速度に戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- スロー再生は再生時以外は操作できません。
- スロー再生中に画像がゆがむ、上下方向に流れるなどするときは、テレビ側で調整してください。（テレビによっては、調整できないものもあります。）
- 逆スロー再生はできません。

スロー画面でノイズがでるときは…

- **[チャンネル**∧/∨**]**ボタンでノイズが少なくなるように調整してください。

テープの再生　（つづき）



静止画再生

テープ

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。（ビデオの音声はでません。）

1

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

再生中に 一時停止 ❚❚ を押す

- 静止画再生中に**[一時停止 ❚❚]**ボタンを押すと、1コマ送ることができます。
- 静止画再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2

通常の再生に戻すときは、再生 ▶ を押す

通常の再生速度に戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 静止画再生は再生時以外は操作できません。
- 静止画再生中に画像がゆがむ、上下方向に流れるなどするときは、テレビ側で調整してください。（テレビによっては、調整できないものもあります。）

静止画面でノイズがでるときは…

- 一旦、スロー再生にして**[チャンネル**∧/∨**]**ボタンでノイズをなくしたあと、もう一度、静止画面に戻してください。
- 画像がブレる場合は、**[チャンネル**∧/∨**]**ボタンで画像のブレがなくなるように調整してください。
（場合によっては調整で改善できないことがあります。）
- ほかのビデオテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。



テープの頭出し

テープ

インデックス記録された番組の頭出しをします。
インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。
（録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。）

■ 2つ先の番組を頭出しする場合

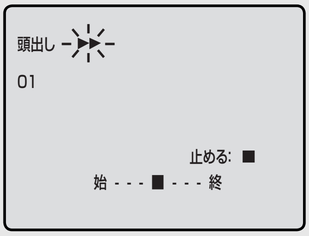
1

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

ｽｷｯﾌﾟ/頭出し

を押す

頭出し検索が始まります。



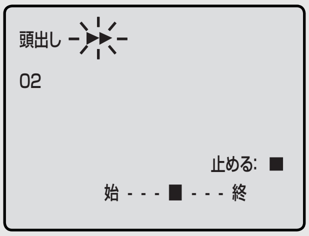
2

例）2つ先の番組を頭出しする場合

ｽｷｯﾌﾟ/頭出し

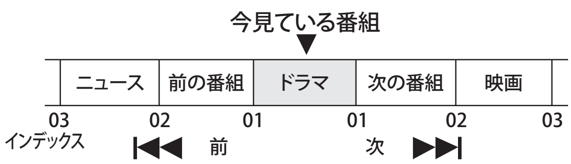
を再度押し、インデックス番号[02]を選ぶ

- ボタンを押しすぎて、[02]を越えてしまった場合は、**[スキップ/頭出し|◀◀]**ボタンで数字を減らすことができます。
- 頭出し検索中にインデックス信号を検知すると、自動的に数字が減ります。
- 頭出しは、最大20まで設定できます。
- 設定した位置にくると、自動的に再生が始まります。



● ● ● お知らせ ● ● ●

頭出しについて



- インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。ただし、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。
- テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1～2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。
- 手順 1 で**[スキップ/頭出し|◀◀]**ボタンを押すと、前の番組方向に頭出し検索をすることができます。**[スキップ/頭出し |◀◀]**ボタンまたは**[スキップ/頭出し ▶▶|]**ボタンを押すごとにお好みのインデックス番号を選ぶことができます。
- 再生開始位置は若干前後する場合があります。

テープの再生　（つづき）



テープポジション

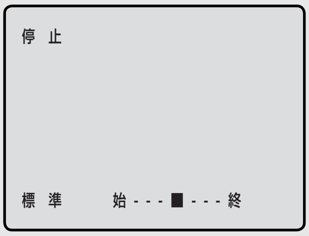
テープ

現在のテープ位置を画面に表示します。録画前にテープ残量を調べるのに便利です。

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

[表示] を押す

- 現在のテープの位置が「■」で表示されます。
- 早送り/巻戻しを行うと自動的にテープポジション表示になります。（ただし、カウンター表示とチャンネル表示の場合は、テープポジション表示にはなりません。）
- テープポジション表示中に再生を行うと、テープポジション表示は消えます。



30秒スキップ

テープ

コマーシャルなどを早送りしたいときなどに、テープを30秒単位で早送り再生します。

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

再生中に [30秒スキップ] を押す

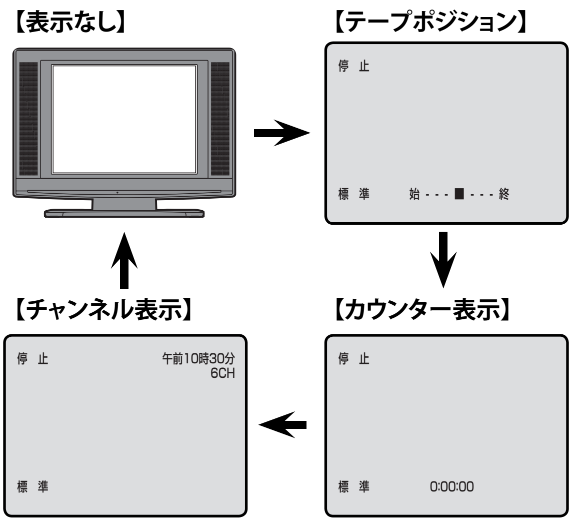
ビデオの音声はでません。

- 押すごとに約30秒ずつ加算されます。
  （最大180秒の早送り再生ができます。）
  1回押すと：　約30秒早送り再生します。
  2回押すと：　約60秒早送り再生します。
  3回押すと：　約90秒早送り再生します。
- 指定した時間が経過すると、通常の再生に戻ります。

表示ボタンの使いかた

テープ

[表示]ボタンを繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。



カウンターリセットするときは、**[クリア/カウンターリセット]**ボタンを押します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 録画や再生中にテープポジション表示に切り換えた際、テープ位置を示す「■」が表示されるまで2分ほどかかる場合があります。
- T-30/60/90/120/140/160/180/210以外のテープでは、テープ位置が正しく表示されない場合があります。
- ワンタッチタイマー録画中は、**[表示]**ボタンを押すと残り時間が表示されます。
- **[30秒スキップ]**ボタンは再生時以外は操作できません。
- **[30秒スキップ]**ボタンは30秒間に6回押すことで最大180秒早送り再生できます。30秒経過して**[30秒スキップ]**ボタンを押した場合、さらに30秒ずつ加算されます。

テープの再生 38〜

テレビ番組の録画

テレビ番組の録画



テープ

1

電源 [I/⏻] **を押し、本機の電源を入れる**

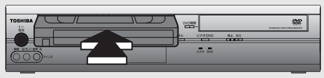
次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2

ツメの折れていないビデオテープを挿入する

ツメが折れている場合は録画できません。

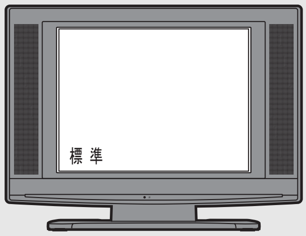


3

標準/3倍 [ ] **で録画モードを選ぶ**

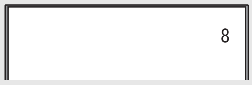
[標準] ⇄ [3倍]

詳しくは、13ページの「録画モードについて」を参照してください。



4

チャンネル [∧] / チャンネル [∨] **または数字ボタンでお好みのチャンネルを選ぶ**



5

録画 [●] **を押す**

録画が始まり、本体前面の録画ランプが点灯します。



6

停止 [■] **を押す**

録画を終了します。



■ 録画中にコマーシャルなどをカットする

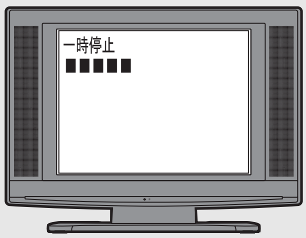
1

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

録画中に 一時停止 [❚❚] **を押す**

テープの走行が一時停止します。

- 画面に■マークが表示され、1分で1個ずつ左から消えていきます。また、本体表示部の録画表示が点滅します。
- 最後の■マークが点滅し、合計5分経過するとテープ保護のため、自動的に録画が停止します。



2

録画 [●] **を押す**

録画を再開します。

- 再度**[一時停止 ❚❚]**ボタンを押しても録画を再開します。



● ● ● お知らせ ● ● ●

録画モードについて

- 録画モードを変更するときは、**[録画モード]**ボタンで録画モードを選びます。録画中も変更することができます。
- 画質、音声を優先するときは[標準]、録画可能時間を優先するときは[3倍]で録画してください。ただし[3倍]で録画すると画質/音質は、[標準]より劣ります。

録画中に録画チャンネルを変えるには…

- **[一時停止 ❚❚]**ボタンを押してから**[チャンネル**∧/∨]ボタンで変えます。

録画中にテープが終わると…

- 自動的にテープを巻戻し、排出します。

録画中にテレビ/DVDを見るには…

- テレビを見るときは、テレビ側のチャンネルで番組を選択してください。
- DVDを見るときは、**[DVD]**ボタンを押してください。

テレビ番組の録画　（つづき）



ワンタッチタイマー録画

テープ

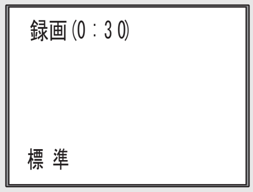
簡単・手軽に録画を始めることができ、録画時間を30分単位で最大8時間まで設定できます。
テレビを見ている途中で「電話がかかってきた」「急にお客様が来られた」「録画中に外出する用事ができた」といったときに便利です。

1

46ページの手順 ❶ ～ ❹ を行う

2

テレビ画面にお好みの録画時間が表示されるまで、[録画 ●] を繰り返し押す



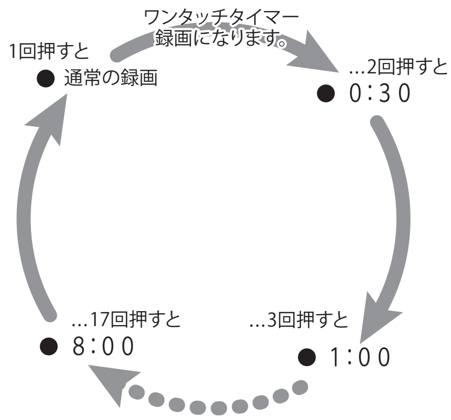
- 録画時間が終了すると自動的に電源が切れます。このとき、DVD使用時を除き電源は「切」となっておりますので、再びビデオをご使用になるには再度リモコンの**[タイマーセット]**ボタンまたは本体の**[停止/取出し ■/▲]**ボタンを押し、タイマーセット表示の点滅が解除されたことを確認してください。また、DVD使用時は本体の**[ビデオ/DVD]**ボタンまたはリモコンの**[ビデオ]**ボタンを押してください。
- ワンタッチタイマー録画中は本体表示部のタイマーセット表示と録画表示および本体前面の録画ランプとタイマー録画ランプが点灯します。

ワンタッチタイマー録画中に録画時間を変更するには：
[録画 ●]ボタンを押す

指定した時間より前にワンタッチタイマーを停止するには：
[停止 ■]ボタンを押す

■ 録画時間セットについて

- 本体の**[録画 ●]**ボタンを押すごとに、30分単位最大8時間まで、録画時間をセットできます。
- 画面表示は次のように変わります。



● ● ● お知らせ ● ● ●

ワンタッチタイマー録画中は

- 本体の**[録画 ●]**ボタン（録画時間変更）、**[停止 ■]**ボタン（録画停止）、**[電源 I/⏻]**ボタン（録画停止後に電源「切」）、**[表示]**ボタン、リモコンの**[録画 ●]**ボタン以外は働きません。一時停止などもできません。
- テープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出します。その後、DVD使用時を除き電源が切れます。
- 停電があると、録画が停止して電源が切れます。通電後も録画は再開しません。
- **[電源 I/⏻]**ボタンを押すと録画が停止し、電源が切れます。

録画時間表示について

- ワンタッチタイマー録画が始まると、録画時間表示は1分単位でカウントダウンしていき、残りの録画時間表示となります。（残りの録画時間を確認するには**[表示]**ボタンを押してください。）[➡45ページ]

テレビ番組の録画　（つづき）

音声多重放送について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ放送や二重音声（二カ国語）放送を楽しめます。

- **送られてくる音声の画面表示について**
  [表示]ボタンを押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。

- **Hi-Fi録画されたテープを再生した場合**
  自動的にステレオモードに切り換わります。
  [音声切換]ボタンを押すことにより音声と音声表示が、[ステレオ]→[左音声]→[右音声]→[モノラル]に切り換わります。

音声モード	Hi-Fiテープ再生時	**画面表示**
ステレオ	ステレオで聞こえる	**[ステレオ]**
左（主）	両方のスピーカーから左の音声が聞こえる	**[左音声]**
右（副）	両方のスピーカーから右の音声が聞こえる	**[右音声]**
ノーマル	モノラルで聞こえる	**[モノラル]**

- **二重音声放送（二カ国語放送）を受信した場合**
  音声は自動的に二重音声モードに切り換わります。
  [音声切換]ボタンを押すことにより音声と音声表示が、[主音声]→[副音声]→[主：副]に切り換わります。
  このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	二重音声放送受信時	**画面表示**
ステレオ	左から主音声（日本語） 右から副音声（外国語） が聞こえる	**[主：副]**
左（主）	両方のスピーカーから主音声（日本語）が聞こえる	**[主音声]**
右（副）	両方のスピーカーから副音声（外国語）が聞こえる	**[副音声]**

（二カ国語放送が録画されたテープを再生するときも、同様です。）

- 本機は常に次の2つの方法で録音します。
  Hi-Fi録音：
  音声専用回転ヘッドによるFM録音方式を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
  Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声（二カ国語）放送は左に主音声、右に副音声が記録されます。モノラル放送は、左右に同じ音声が録音されます。
  ノーマル録音：
  従来のビデオと同じ録音方式のモノラルで録音します。
  ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、二重音声（二カ国語）放送は主音声（日本語）だけが録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

●　●　●　お知らせ　●　●　●

- Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。
- Hi-Fi録音されたテープをHi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合は、ノーマル音声になります。

録画予約



日時を指定して録画予約する

テープ

本機では1年以内までの8つの録画プログラムを設定することができます。さらに、毎日または毎週のプログラム録画の設定が可能です。

- 録画予約を行う前に時計を必ずセットしてください。[➡30～31ページ]

1

電源

[I/⏻]を押し、本機の電源を入れる

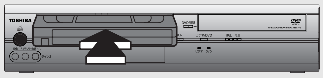
次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2

ツメの折れていないビデオテープを挿入する

ツメが折れている場合は録画できません。



3

メニュー

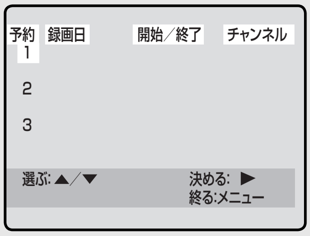
を押す

メニュー画面が表示されます。

4

▲/▼で[録画予約]を選び、▶を押す

「録画予約」画面が表示されます。



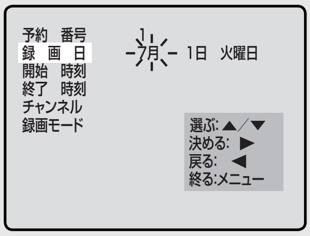
5

▲/▼で予約番号を選択し、▶を押す

＊予約番号[1]が選択されている時に**カーソルボタン[▲]**を押すと予約番号[8]を選択できます。

6

▲/▼で[月]を選択する

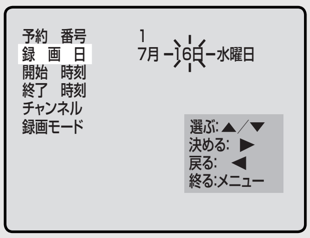


カーソルボタン[▲/▼]で毎週・毎日録画が選べます。

7月…12月…6月 ⟷ 毎週 日曜日…毎週 土曜日 ⟷ 毎日 月曜日－金曜日

※ 毎日予約は月曜日から金曜日までの毎日となります。
土曜日、日曜日の番組を予約録画するには、毎週録画を設定してください。

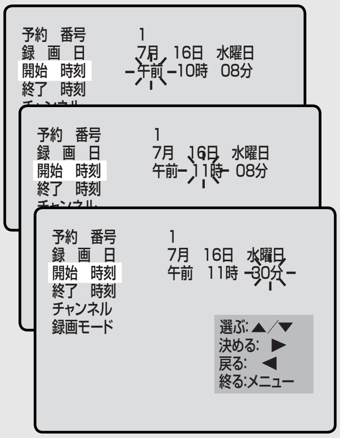
- **カーソルボタン[▶]**で次の項目へ移ります。
- 日についても同様の操作で設定します。（曜日は自動的に変わります。）



7

▲/▼で[開始時刻]の[午前]または[午後]を選択する

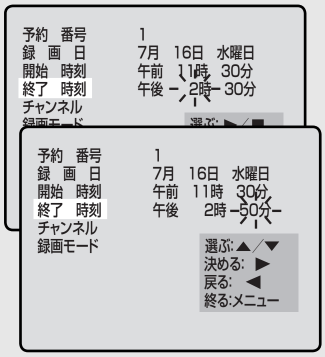
- **カーソルボタン[▶]**で次の項目へ移ります。
- 時/分についても同様の操作で設定します。



8

▲/▼で[終了時刻]の[時]を選択する

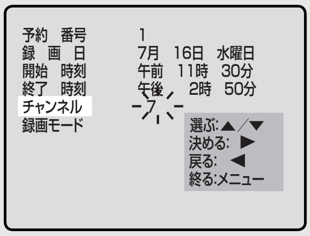
- **カーソルボタン[▶]**で次の項目へ移ります。
- 分についても同様の操作で設定します。
- 終了時刻は開始時刻から12時間以内となりますので、午前/午後は自動的に設定されます。



9

▲/▼で[チャンネル]を選択する

- **カーソルボタン[▶]**で次の項目へ移ります。
- 外部機器から録画するときは、外部機器を接続した[ライン1]または[ライン2]を選択します。

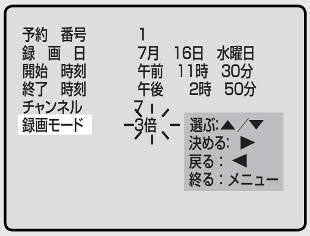


10

▲/▼で録画モードを選ぶ

詳しくは、13ページの「録画モードについて」を参照してください。

- **[メニュー]**ボタンを押すと、通常画面に戻ります。
- 続けて別の録画予約の設定をするときは、**カーソルボタン[▶]**を押して手順 5 に戻り、設定を行ってください。



11

タイマーセット

[ ] を押す

予約をセットします。

- ⏲ ランプが本体表示部に表示され、本体のタイマー録画ランプが点灯し予約スタンバイ状態になります。

録画予約（つづき）

⓬ 録画予約動作中に録画を止めるには、本体の 停止/取出し ■/▲ を押す

- 録画予約動作中および予約スタンバイ中の**[電源 I/⏻]**ボタンは、DVD側の電源「入」「切」を行います。また、録画予約動作中にDVDを使用する場合は、リモコンの**[DVD]**ボタンを押してから操作してください。（DVD操作用ランプ点灯）
- 録画予約設定後に予約内容の修正/取り消しをするには、54～55ページをご覧ください。

予約録画完了後の本機のご使用について

予約録画終了後に本機のタイマー録画ランプと本体表示部のタイマーセット表示 🕒 が点滅します。これはすべての予約録画が完了し、次の予約が入っていないことを示しています。このとき、DVD使用時を除き電源は「切」となっておりますので、再びビデオをご使用になるには再度リモコンの**[タイマーセット]**ボタン、または本体の**[停止/取出し ■/▲]**ボタンを押し、タイマー録画ランプと本体表示部のタイマーセット表示 🕒 の点滅が解除されたことを確認してください。また、DVD使用時は本体の**[ビデオ/DVD]**ボタン、またはリモコンの**[ビデオ]**ボタンを押してください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

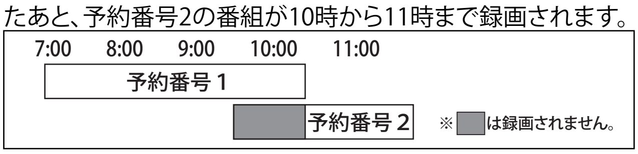
- 時刻が合っていることを確認してください。（録画予約は、時刻を合わせていないと設定できません。）時刻設定が行われていない場合、録画予約を選ぶと「時刻」設定画面が表示されます。
- ツメの折れていないビデオテープを入れてください。
- ツメの折れたテープを入れ予約設定を行った場合、予約スタンバイ状態になるとテープが排出されます。ツメの折れていないビデオテープを入れ直してください。
- 手順 ❻ ～ ❾ の設定では、操作してから8秒後に次の設定へ自動的に移ります。
- 初めから設定が合っているときは、**カーソルボタン[▶]**を押すと次の操作に進むことができます。
- リモコンの**カーソルボタン[◀]**を押すことにより1つ前の操作に戻ることができます。
- スポーツ中継などで番組がずれると予想される場合は、予約終了時間を遅めにしておくことをおすすめします。
- 午後11時から午前1時までなど、日にちをまたぐ予約設定をするには、録画開始日を入力し、録画開始時刻を午後11時、終了時刻を午前1時に設定してください。

録画予約セット後は…

- DVD使用時を除き録画開始時刻までは電源が切れています。録画開始時刻までにビデオを使用するときは、リモコンの**[タイマーセット]**ボタン、または本体の**[停止/取出し ■/▲]**ボタンを押し、予約スタンバイを解除してください。ビデオを使用されたあとは、必ずリモコンの**[タイマーセット]**ボタンを押して予約スタンバイにしてください。（DVDを使用する場合は、予約スタンバイを解除しなくても操作できます。）
- リモコンの**[タイマーセット]**ボタンで予約スタンバイ状態にしたあとDVDを使用しない場合は、**[電源 I/⏻]**ボタンで本機の電源を切ってください。予約スタンバイ後、自動的に本機の電源が切れる場合もあります。
- 録画予約動作中にテープが最終端になると、自動的に録画を停止し、テープを排出します。その後、DVD使用時を除き電源が切れます。（テープは巻戻しされません。）新しいテープを挿入すると、録画を再開します。
- 録画予約動作中は、本体の**[停止/取出し ■/▲]**ボタンを押すと録画が止まります。

予約した時間が重なると…

- 同じ時間に予約が重なっている場合は、録画時刻の早いほうを優先します。
  たとえば下図のような予約の場合、予約番号1の番組が7時から10時まで録画されたあと、予約番号2の番組が10時から11時まで録画されます。



録画予約（つづき）



Gコード®予約

テープ

新聞や雑誌などのテレビ番組欄に掲載されているGコード番号を使い、簡単に録画予約することができます。

1

電源

[I/⏻]を押し、本機の電源を入れる

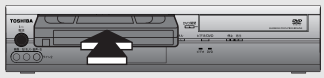
次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2

ツメの折れていないビデオテープを挿入する

ツメが折れている場合は録画できません。

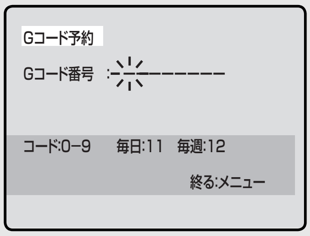


3

停止状態で [Gコード予約] を押す

「Gコード予約」画面が表示されます。

- 予約数が8つあるときは、**[Gコード予約]**ボタンを押しても「Gコード予約」画面が表示されません。「Gコード予約」画面を表示させたい場合は、予約を1つ消す必要があります。



この時点で [毎日 11] で毎日、[毎週 12] で毎週録画が選べます。

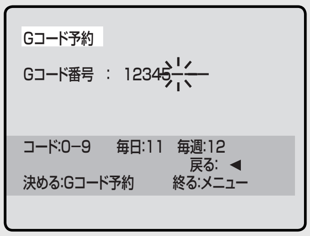
※ 毎日予約は月曜日から金曜日までの毎日となります。
土曜日、日曜日の番組を予約録画するには、毎週録画を設定してください。

※ 毎日、毎週録画を解除するには、もう1度ボタンを押してください。

4

数字ボタンを押してご希望のGコード番号を入力する

- **カーソルボタン[◀]**を押すと1桁ずつ戻ることができます。



5

Gコード予約

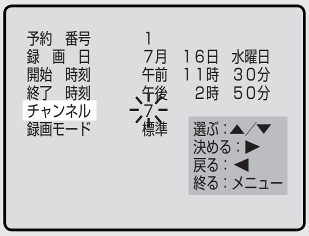
[ ] を押す

- [コードエラー]または[予約エラー]がテレビ画面に表示された場合、手順 ❸ に戻ります。[➡53ページ]

録画予約（つづき）

6

予約内容を確認する



- 「テレビ画面に表示されるチャンネルと違っている」または「－－」が表示されている場合は、**カーソルボタン[▲/▼]**を押してチャンネルを設定し直してください。（一度変更すると、次回からは変更されたチャンネルが設定されます。）
- そのほか、日付や時刻も同様に変更できます。
- [録画モード]の設定を変更する場合、**カーソルボタン[◀/▶]**でカーソルを移動し、**カーソルボタン[▲/▼]**で変更します。
- 外部機器から録画するときは、外部機器を接続した[ライン1]または[ライン2]を選択します。

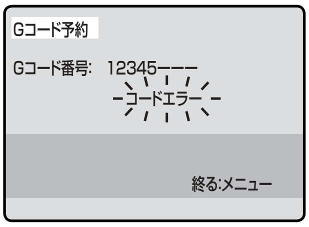
7

メニュー

を押す

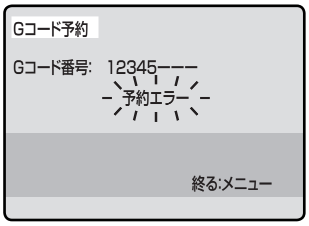
通常画面に戻ります。
[タイマーセット]ボタンを押すと、予約スタンバイ状態になります。

■手順 6 でエラー表示がでた場合



■「コードエラー」が表示された場合

- 入力したGコード番号が間違っていませんか？
- 入力したGコード番号の番組がすでに終了していませんか？
- 現在日時以前のGコード番号を入力していませんか？
- 土曜日、日曜日の番組を毎日予約していませんか？



■ 予約エラーが表示された場合

- 入力したGコード番号が、すでに入力した録画予約と重複していませんか？

重複とは…

- 曜日/予約時間が重なっていて、放送局（チャンネル）が違う場合。

例えば…

午後8:30～午後9:30に、**6チャンネル**の番組を予約
午後8:00～午後9:00に、**8チャンネル**の番組を予約

5秒後、画面表示はGコード番号入力画面に戻りますので、手順 4 から再度設定をやり直してください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- Gコード予約は、時計を合わせていないと設定できません。
- 時刻設定がされていない場合、**[Gコード予約]**ボタンを押すと自動的に時刻設定の画面になります。
- 0の入力は**数字ボタン**の**[10/0]**を利用してください。
- Gコード予約の有効期限は当日から28日前後です。
- 本機は自動チャンネル設定機能がついておりますが、お住まいの地域により受信チャンネルが受信チャンネル一覧表と異なる場合は、Gコード予約ができない場合があります。[➡34～35ページ]
このような場合は受信チャンネルの設定を変更してください。
- 本機は、自動受信チャンネル設定時に自動的に地域に応じたGコード予約のチャンネル設定を行いますが、地域によっては違うチャンネルまたは「－－」が表示され、Gコード予約が正しく行われない場合があります。チャンネル表示が合っているか手順 6 で確認してください。
- 手順 6 で予約内容を確認する際、テレビ画面に表示されるチャンネルが設定されているか確認してください。テレビ画面に表示されるチャンネルと映っている放送局のチャンネルが違うときは、Gコード予約時に異なったチャンネルが表示されることがあります。[➡33ページ]
例えば、新聞などの番組欄では「47」チャンネルと掲載されていてもテレビ画面に表示されるチャンネルが「8」の場合は、「8」に設定し直してください。一度変更するとそのチャンネルを記憶しますので、次回のGコード予約からは変更不要です。



録画予約の確認、キャンセル、訂正

テープ

■ 録画予約の確認をする

1 電源 **を押し、本機の電源を入れる**
次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

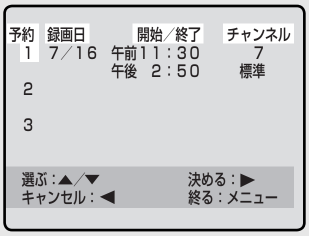
リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。
予約スタンバイ状態の場合は、リモコンの[タイマーセット]ボタンを押してください。

2 メニュー **を押す**

メニュー画面が表示されます。

3 **▲ / ▼で[録画予約]を選び、▶ を押す**

「録画予約」画面が表示され予約の確認ができます。
カーソルボタン[▲ / ▼]を押していくと、予約番号[4]以降を確認することができます。



4 メニュー **を押す**

通常画面に戻ります。

5 タイマーセット **を押す**

ランプとタイマー録画ランプが点灯し、予約スタンバイ状態になります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 予約内容の確認後は、必ずリモコンの**[タイマーセット]**ボタンを押して、予約スタンバイの状態にしてください。

録画予約（つづき）

■ 予約を修正する



1

電源

I/⏻ を押し、本機の電源を入れる

次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。
予約スタンバイ状態の場合は、リモコンの[タイマーセット]ボタンを押してください。

2

メニュー

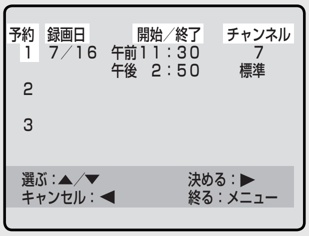
を押す

メニュー画面が表示されます。

3

▲ / ▼で[録画予約]を選び、▶ を押す

「録画予約」画面が表示され予約の確認ができます。

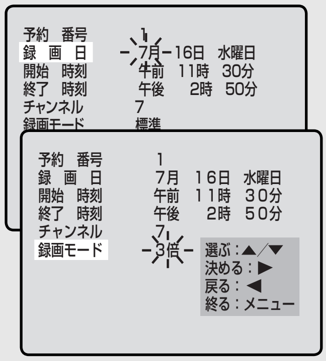


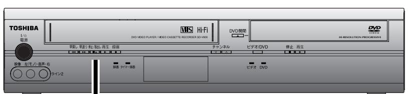
4

▲/▼で修正したい予約番号を選び、▶ を押す

5

▲/▼/◀/▶で録画予約を修正する





停止/取出し
（ビデオ側）

6

メニュー

を押す

通常画面に戻ります。

7

タイマーセット

を押す

🕒 ランプとタイマー録画ランプが点灯し、予約スタンバイ状態になります。

予約を取り消すには：

- 手順 3 のあと、**カーソルボタン[▲/▼]**で消去したい予約を選び、**カーソルボタン[◀]**を押す
- 予約は消去されます。

実行中の録画予約を止めるには：

- 本体の**[停止/取出し ■/▲]**ボタン（ビデオ側）を押す
- リモコンの**[停止 ■]**ボタンでは止めることはできません。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 予約内容の修正後は、必ずリモコンの**[タイマーセット]**ボタンを押して、予約スタンバイ状態にしてください。
- 録画予約が開始されている途中で予約を取り消すには、本体の**[停止/取出し ■/▲]**ボタンを押し、その後、手順 1 から操作してください。



留守録リターン

テープ

すべての録画予約終了後、自動的に最初の録画開始位置までテープを巻戻し、本体のDVD操作用ランプが点灯していないときは電源が切れます。

1 電源 I/⏻ **を押し、本機の電源を入れる**
次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。
予約スタンバイ状態の場合は、リモコンの[タイマーセット]ボタンを押してください。

2 メニュー **を押す**

メニュー画面が表示されます。

3 **▲/▼で[留守録リターン]を選び、▶を押す**

「留守録リターン」画面が表示されます。

録画予約
録画延長
留守録リターン
ピクチャーセレクト
サテライト予約
時刻設定
自動チャンネル設定
チャンネル設定変更

選ぶ:▲／▼
決める: ▶
終る:メニュー

4 **▶で[入]または[切]を選択する**

留守録リターン
切

留守録リターン
入

5 メニュー **を押す**

通常画面に戻ります。

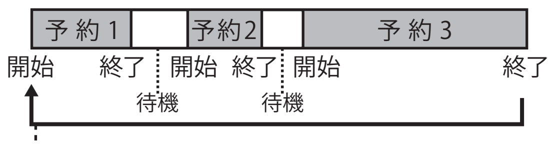
[留守録リターン]で[入]を選択したとき

1. 録画予約が1つの場合



録画開始位置まで巻戻し、本体のDVD操作用ランプが点灯していないときは電源が切れる

2. 録画予約が3つの場合



3つ目の録画予約が終了した時点で録画開始位置まで巻戻し、本体のDVD操作用ランプが点灯していないときは電源が切れる

● ● ● **お知らせ** ● ● ●

- 毎日、毎週予約[➡49～51ページ]、サテライト予約[➡59ページ]、ワンタッチタイマー録画[➡47ページ]では留守録リターン機能は働きません。
- 予約録画の途中でテープの残り時間がなくなり録画が終了したときは留守録リターン機能が働きません。



予約延長設定

テープ

スポーツ中継などの番組延長で、あとの番組の放送時間がずれた場合に、簡単に予約時間を変更することができる機能です。

■ 録画予約が開始されていない場合…

1 電源 **[I/⏻] を押し、本機の電源を入れる**
次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力(ビデオ1など)に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。
予約スタンバイ状態の場合は、リモコンの[タイマーセット]ボタンを押してください。

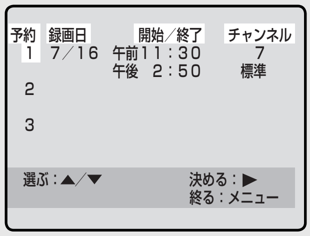
2 メニュー **を押す**

メニュー画面が表示されます。

3 **▲/▼で[録画延長]を選び▶を押す**

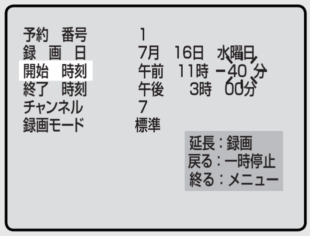
4 **▲/▼で時間延長をしたい予約番号を選択し、▶を押す**

カーソルボタン[▶]で次の画面へ移ります。



5 録画 **[●] を押す**

- **[録画 ●]**ボタンを押すたびに[開始/終了]時刻が10分間ずつ延長されます。
- リモコンの**[録画 ●]**ボタンで時間延長したあとに、リモコンの**[一時停止 ❚❚]**ボタンを押すと、時間延長をする前の元の時間に戻すことができます。



6 メニュー **を押す**

通常画面に戻ります。

7 タイマーセット **を押す**

予約スタンバイになります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 毎日、毎週録画で設定された予約の場合は、予約延長設定はできません。
- 録画中に予約時間を延長した場合は、自動的に録画モードが3倍に変更されます。また、リモコンの**[一時停止 ❚❚]**ボタンでもとの時間に戻された場合も、3倍モードのままになります。

録画予約（つづき）



■ 録画予約が開始されている場合…

1

テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を外部入力（ビデオ）にします。
リモコンの[ビデオ]ボタンを押して、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

メニュー
を押す

メニュー画面が表示されます。

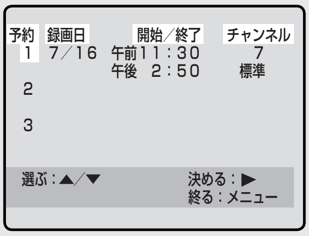
2

▲/▼で[録画延長]を選び ▶を押す

3

▲/▼で時間延長をしたい予約番号を選択し、▶を押す

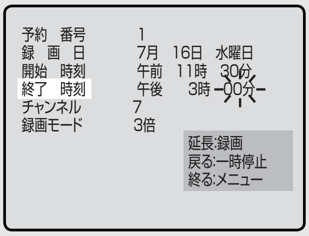
カーソルボタン[▶]で次の画面へ移ります。



4

録画
を押す

- **[録画 ●]**ボタンを押すたびに[終了時刻]が10分間ずつ延長されます。
- リモコンの**[録画 ●]**ボタンで時間延長したあとに、リモコンの**[一時停止 ❚❚]**ボタンを押すと、時間延長をする前の元の時間に戻すことができます。



5

メニュー
を押す

通常画面に戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 録画中に予約時間を延長した場合は、自動的に録画モードが3倍に変更されます。また、リモコンの**[一時停止 ❚❚]**ボタンでもとの時間に戻された場合も、3倍モードのままになります。

サテライト予約

サテライト予約

テープ

外部チューナー（BSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタル放送など）を本体後面の入力端子（映像入力）に接続することで、そのチューナーの信号に連動して録画ができます。（24時間以内に始まる番組の録画予約が可能です。）
サテライト予約の設定をする前に本機とBSデジタル/110度CSデジタル/地上デジタルチューナーなどを接続してください。[➡25ページ]



1

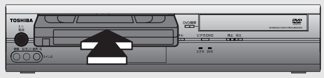
電源 I/⏻ **を押し、本機の電源を入れる**

次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2

ツメの折れていないビデオテープを挿入する



ツメが折れている場合は録画できません。

3

メニュー **を押す**

メニュー画面が表示されます。

4

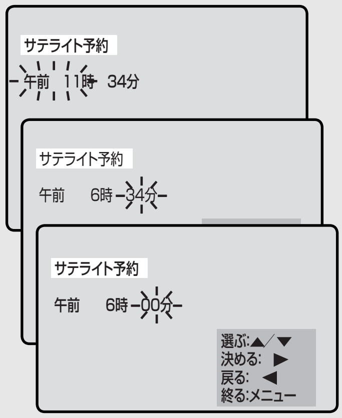
▲/▼で[サテライト予約]を選び、▶ を押す

「サテライト予約」設定画面が表示されます。

5

▲/▼で[サテライト予約]を設定する時間を合わせる

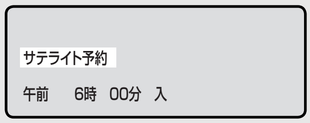
- **カーソルボタン[▶]**で次の項目へ移ります。
- **カーソルボタン[▲/▼]**で分を合わせます。
- はじめは現在の時刻が表示されます。



6

▶を押す

- [入]が表示されます。



7

1秒後自動的にサテライト予約スタンバイモードになります

● ● ● お知らせ ● ● ●

- サテライト予約は前面入力端子（ライン2）では動作しません。
- CSチューナーやBSデジタルチューナーの信号を感知してからビデオの動作に入るため、録画開始時間は数秒間の遅れが生じる場合があります。
- 本体の録画予約とCS番組のサテライト予約が同時刻または重なった場合、録画予約のほうが優先されます。
- 番組によってはコピーガード機能により正しく録画されない場合があります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 録画モードはサテライト予約の設定に入る前に、**[標準/3倍]**ボタンで切り換えてください。
- サテライト予約のスタンバイはリモコンの**[タイマーセット]**ボタン、または本体の[**停止/取出し ■/▲]**ボタンを押し、本機の電源が「入」になると解除されます。
- サテライト予約動作中に録画を止めるには、本体の[**停止/取出し ■/▲]**ボタンを押します。
- サテライト予約のスタンバイ中は設定された時間になると、チューナーの信号を感知させるために電源ランプが点灯します。
- サテライト予約録画終了後も電源ランプは点灯したままとなります。引き続きサテライト予約録画を行わない場合や、ビデオの操作をするときは、リモコンの**[タイマーセット]**ボタンを押して予約スタンバイを解除し、リモコンの**[ビデオ]**ボタンを押してください。
- 予約スタンバイを解除したときは、再度**[タイマーセット]**ボタンを押してもサテライト予約はスタンバイモードにはなりませんので、手順❶～❻をやり直してください。
- 予約スタンバイ状態にしたあとDVDを使用しない場合は、**[電源 I/⏻]**ボタンで本機の電源を切ってください。ただし、予約スタンバイ後、自動的に本機の電源が切れる場合もあります。[➡51ページ]

ダビングをする



DVDからテープへダビングをする

DVD　DVD -R/-RW VRモード　テープ

DVDディスクが複製禁止の場合、コピーはできません。

- ビデオについてはリモコンで操作し、DVDについては本体で操作することをおすすめします。

■ ダビングの準備

ツメの折れていないテープを挿入してください。

テープへコピーする場合の注意：

- テープのツメが折れていないか確認してください。
- テープにコピーしようとするディスクの長さ以上の録画可能スペースがあるか確認してください。

1

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

[チャンネル ∧] / [チャンネル ∨] を押して、[ディスク]を選ぶ

（画面表示）ディスク

2

[標準/3倍] で録画モードを選ぶ

標準 ⇄ 3倍

詳しくは、13ページの「録画モードについて」を参照してください。

（画面表示）標　準

3

[録画 ●] を押し、すぐに [一時停止 II] を押す

録画一時停止状態になります。

- 録画一時停止状態が5分以上つづくと停止となります。

（画面表示）一時　停止 ▮▮▮▮▮ / 標　準

4

本体DVD側の [再生 ▶] を押す

リモコンで操作するときは、リモコンの**[DVD]**ボタンを押したあと、**[再生 ▶]**ボタンを押します。

5

[一時停止 II] または [録画 ●] を押す

- リモコンでDVDを再生したときは、リモコンの**[ビデオ]**ボタンを押してから操作します。
- 録画が始まります。
- 録画の途中で一時停止したいときは、**[一時停止 II]**ボタンを押します。
  再度**[一時停止 II]**ボタンを押すと録画が再開します。

（画面表示）録　画 / 標　準

6

録画を止めるときは、[停止 ■] を押す

ビデオテープの録画が停止します。

（画面表示）停　止

7

DVDの再生を止めるときは、本体側の [停止 ■] を押す

DVDの再生が停止します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- コピープロテクトがかかっているDVDをダビングされた場合、正常に録画できません。
- ダビング中に**[タイマーセット]**ボタンを押して、予約スタンバイ状態にすると、ダビングは停止します。
- 二重音声（二カ国語）で録画されているDVD-RW/-R（VRモード）を希望の音声（言語）でテープへダビングする場合は、手順 4 でDVD再生中に**[音声切換 ◎◎]**ボタンで、主音声、副音声、主音声+副音声に切り換えてください。テープへは切り換えた音声（言語）でダビングされます。つづき（リジューム）再生をキャンセルした場合、主音声に戻ります。[➡80ページ]

ダビングをする　（つづき）



外部機器からテープへ録画する

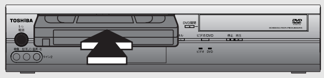
テープ

1 電源 [I/⏻] **を押し、本機の電源を入れる**

次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[ビデオ]ボタンを押し、本体のビデオ操作用ランプを点灯させます。

2 **ツメの折れていないビデオテープを挿入する**



ツメが折れている場合は録画できません。

3 チャンネル [∧] / チャンネル [∨] **で本機の入力切換を、接続している外部入力端子に切り換える**

[ライン1][ライン2]が表示されるまで**[チャンネル**∧/∨]ボタンを押してください。

→ 1ch ↔ 2ch ↔ 3ch ↔ …ライン1 ↔ ライン2 ←

ライン1：後面入力端子
ライン2：前面入力端子

4 標準/3倍 [ ] **で録画モードを選ぶ**

[標準] ⇄ [3倍]

詳しくは、13ページの「録画モードについて」を参照してください。

5 **本体の** 録画 [●] **（ビデオ側）を押す**

録画が始まります。
リモコンの **[録画 ●]**ボタンでも動作します。

6 **録画する外部機器の再生ボタンを押す**

ダビングを停止するには：

本体の 停止/取出し [■/⏏] （ビデオ側）を押す

録画を終了します。

- リモコンの**[停止 ■]**ボタンでも動作します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ダビングを止めるときは、録画する機器（本機）を止めてから再生する機器を止めてください。
- 誤動作を防ぐために、録画する機器の操作は、本体ボタンを使用することをおすすめします。
- 接続する機器の取扱説明書もよくご覧ください。

ディスクの再生

ディスクを再生する



DVD　DVD -R/-RW VRモード　CD　JPEG

1

電源
[I/⏻] を押し、本機の電源を入れる

次にテレビの電源を入れ、本機を接続した外部入力（ビデオ1など）に切り換える

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

2

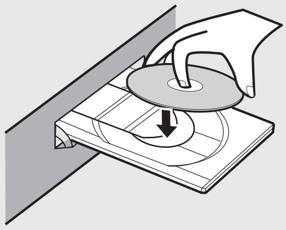
トレイ開閉／取り出し
[⏏] でディスクトレイを開ける

ディスクトレイが開きます。

3

再生するディスクをトレイにのせる

ディスクの印刷されている面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。



4

トレイ開閉／取り出し
[⏏] でディスクトレイを閉じる

- JPEGディスクの場合、ディスクの読み込み終了後、自動的に「ファイルリスト」画面が表示されます。
- DVDディスクの場合、ディスクの読み込み終了後、自動的に再生されるディスクと再生されないディスクがあります。
- 音楽用CD、DVD-RW/-Rの場合、自動的に再生されません。

5

再生
[▶] を押す

再生が始まります。

- DVDビデオディスクを再生しているときは、メニュー画面が表示される場合があります。ディスクメニューについて詳しくは64ページをご参照ください。
- DVD-RW/-R（VRモード）記録のディスクは、オリジナル、プレイリスト画面から直接お好みのタイトルを選んで再生することができます。[➡ 79ページ]

再生を停止するには：
[停止 ■]ボタンを押す
再生が止まります。

- ディスクを取り出すときは、**[トレイ開閉/取り出し ⏏]**ボタンを押してください。また、本機の電源を切る前にディスクを取り出してください。

■ 画面に下記の表示が出た場合は、105ページをご覧ください。

ディスクエラー --ディスクを取り出してください。-- 再生可能なディスクを挿入してください。	リージョンエラー --ディスクを取り出してください。-- この地域での再生は禁止されています。
パレンタルエラー 現在のパレンタル設定では再生が制限されています。	

ディスクの再生　（つづき）

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ディスクが裏表逆になっていると、ディスクに傷をつけたり、誤動作の原因となります。
- トレイ開閉は、電源が「入」の状態で行ってください。
- 2層ディスクの再生中に映像が一瞬止まることがあります。これはディスクの1層と2層が切り換わるために起こるもので、故障ではありません。ディスク付属の説明書も合わせてご覧ください。
- VRモード（ビデオレコーディングモード）で録画されたDVD-RW/-Rでは、編集（タイトルの消去・録画の繰り返し）やプレイリスト作成の状態により、再生中に映像が一瞬止まることがあります。
- 音楽用CDを第1セッションに、JPEGファイルを第2セッションに記録したような種類の異なるマルチセッションディスクを再生した場合は、第1セッションのみの再生となる場合があります。
- 本機の動作中にテレビ画面の右上に⃠（禁止マーク）が表示されることがあります。これは、禁止されている操作が本機かディスクに対して行われていることを警告するためのものです。



- ディスクに汚れや傷があると、画像が歪んで見えたり、再生が停止したりすることがあります。このような場合には、ディスクを清掃して電源コードをいったん抜き取り、コードを差し込み直してから再生を再開してください。
- 再生プログラム信号が備わっているようなある種のタイトルを使っているDVDの場合は、2番目のタイトルから再生が始まったり、こういったタイトルを飛ばして再生をしたりすることがあります。
- メニュー画面対応DVDはそれぞれ操作が異なります。操作方法についてはソフトに付属の説明書にしたがってください。[➡64〜65ページ]
- [オートパワーオフ]を[オン]に設定しているときは、30分以上何も操作しないと自動的に電源が切れます。[➡100ページ]
- 映像や音声が出力されるまでに時間がかかることがありますが、故障ではありません。

ディスクの再生　（つづき）



ディスクメニューから再生する

DVD

DVDディスクには、内容についての記述や再生方法の設定を変更するためのディスクメニューが含まれているものがあります。字幕言語、特典映像、チャプター選択に関する選択画面などが表示されます。
また、ディスクメニューには再生を始めると自動的に表示されるものもあります。

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

メニュー

を押す

「DVDディスクメニュー」画面が表示されます。
DVDディスクにディスクメニューが含まれていない場合は、⃠ がテレビ画面に表示されます。

2

▲/▼/◀/▶で項目を選択し、決定を押して確認する

お好みの機能をすべて設定するか、メニューからディスクを再生し始めるまでこの手順を続けます。
[メニュー]ボタン：
DVDディスクメニューを表示します。表示される内容はディスクによって異なります。
カーソルボタン[▲/▼/◀/▶]：
画面でカーソルを動かします。
[決定]ボタン：
メニュー項目で強調されているものを選択します。
数字ボタン：
番号のついたメニュー項目を選択します。
（一部のディスクのみ有効）続けて**[決定]**ボタンを押します。

3

メニュー

を押す

メニューを終了します。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 市販のDVDビデオによっては、テレビ放映当時の音声をそのまま収録しているものがあります。そのため、吹き替えの音源がない部分は、オリジナルの音源になりますので、日本語と外国語が交互に切り換わる動作をする場合があります。

ディスクの再生　（つづき）



タイトルメニューから再生する

DVD

DVDによっては、タイトルメニューを含んでいるものがあります。タイトルメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

トップメニュー **を押す**

「タイトルメニュー」画面が表示されます。
ディスクにタイトルメニューが含まれていない場合は、⃠ がテレビ画面に表示されます。

2

▲/▼/◀/▶で再生するタイトルを選び、（決定）を押して確認する

選択したタイトルの再生が始まります。
[トップメニュー]ボタン：
ディスクに含まれるDVDディスクの「タイトルメニュー」を表示します。
カーソルボタン[▲/▼/◀/▶]：
画面でカーソルを動かします。
[決定]ボタン：
メニュー項目で強調されているものを選択します。
数字ボタン：
番号のついたメニュー項目を選択します。
（一部のディスクのみ有効）続けて**[決定]**ボタンを押します。

3

トップメニュー **を押す**

メニューを終了します。

ディスクの再生 62～

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 一部のDVDディスクでは**[トップメニュー]**ボタンが使えない場合があります。
- メニューはディスクによって変わります。詳しくは、ディスクに付属の解説をご覧ください。

ディスクの再生　（つづき）



早送り/早戻し

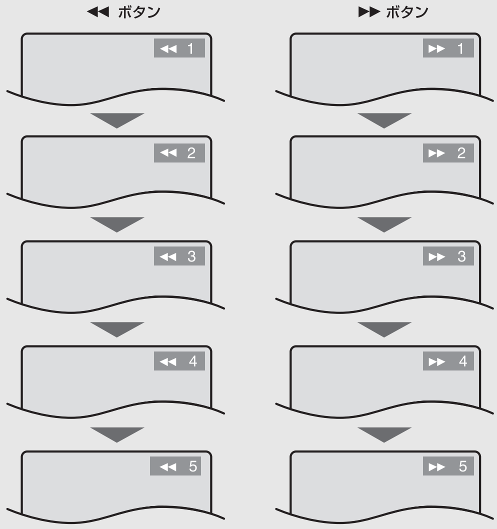
DVD　DVD -R/-RW VRモード　CD

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に［早送り］または［早戻し］を押す

- **[早送り ▶▶]**ボタンまたは**[早戻し ◀◀]**ボタンを押すたびに、DVDの場合は5段階、音楽用CDの場合は3段階に再生速度が変わります。
- DVDの場合、ディスクによって早送り/早戻しの速度が異なる場合がありますが、目安は1（約2倍速）、2（約8倍速）、3（約20倍速）、4（約50倍速）、5（約100倍速）です。
- 音楽用CDの場合、早送り/早戻しの速度の目安は1（約2倍速）、2（約8倍速）、3（約30倍速）の3段階です。



2

通常の再生に戻すときは、［再生］を押す

通常の再生速度に戻ります。

x1.3/0.8再生

DVD　DVD -R/-RW VRモード

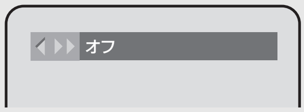
0.8倍速と1.3倍速の再生が楽しめます。
x1.3/0.8再生は、再生している音声がドルビーデジタルの場合のみ可能です。

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に[ ]が表示されるまで［モード］を繰り返し押す

「x1 3/0.8再生」設定画面が表示されます。



2

［決定］または◀/▶で設定を切り換える

♪：　約0.8倍速で再生とともに音声が出ます。
♪♪：　約1.3倍速で再生とともに音声が出ます。
オフ：通常再生を行います。

3

通常の再生に戻すときは、［再生］を押す

通常の再生速度に戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- タイトルまたはトラックをまたぐ早送り/早戻しはできません。
- DVDディスクで早送りサーチ/早戻しサーチ中、映像にブレが生じる場合は、[カスタムセットアップ]ー[映像]で[スチルモード]を[フィールド]に切り換えてください。[➡93～94ページ]
- x1.3/0.8再生中に**[再生]**ボタンを押すと、通常再生に戻ります。
- x1.3/0.8再生中は、音声（言語）切換はできません。
- x1.3/0.8再生中は、バーチャル3D設定、黒レベル設定はできません。
- x1.3/0.8再生中は、バーチャル3D機能は働きません。
- ディスクによってはx1.3/0.8再生できない箇所があります。
- x1.3/0.8再生中にデジタル音声出力端子（光/同軸）に接続している場合、PCM音声が出力されます。

ディスクの再生　（つづき）

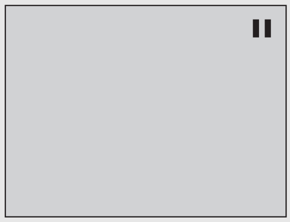


一時停止

DVD　DVD -R/-RW VRモード　CD　JPEG

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。



再生中に [一時停止 II] を押す

再生が一時停止し、消音されます。
- DVDは静止画再生となります。
- 音楽用CD、JPEGは一時停止となります。

2

通常の再生に戻すときは、[再生 ▶] を押す

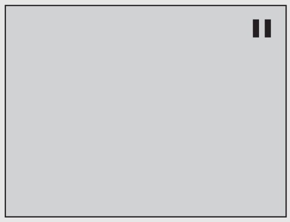
通常の再生速度に戻ります。

コマ送り再生

DVD　DVD -R/-RW VRモード

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。



再生中に [一時停止 II] を押し、一時停止中にもう一度、[一時停止 II] を押す

- **[一時停止 II]**ボタンを押すたびに、コマ送りされます。

2

通常の再生に戻すときは、[再生 ▶] を押す

通常の再生速度に戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- DVDディスクで一時停止中やコマ送り再生の映像にブレが生じる場合、[カスタムセットアップ]ー[映像]で[スチルモード]を[フィールド]に切り換えてください。[➡ 93～94ページ]

ディスクの再生　（つづき）

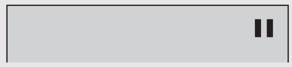


スロー再生

DVD　DVD -R/-RW VRモード

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。



再生中に [一時停止] を押す

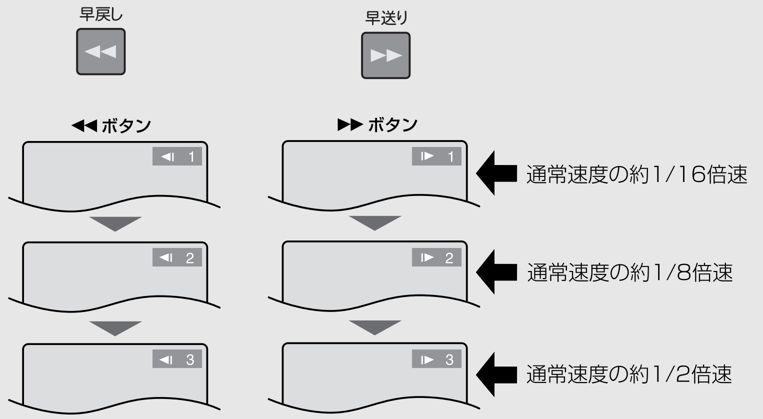
再生が一時停止し、消音されます。

2

一時停止中に [早送り] または [早戻し] を押す

[早送り ▶▶]ボタンまたは**[早戻し ◀◀]**ボタンを押すたびに、再生速度は以下のように変わります。（音声はでません。）

- ディスクによって再生速度が異なる場合がありますが、目安は1（約1/16倍速）、2（約1/8倍速）、3（約1/2倍速）です。



3

通常の再生に戻すときは、[再生] を押す

通常の再生速度に戻ります。
最後にディスクの再生を停止したところから続けて再生することができます。

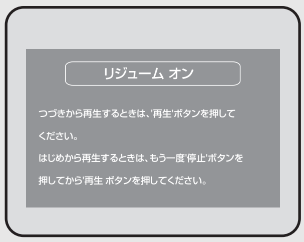
つづき（リジューム）再生

DVD　DVD -R/-RW VRモード　CD　JPEG

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

〈例：DVDの場合〉



再生中に [停止 ■] を押す

再生が停止し、リジュームメッセージが表示されます。

2

停止中に [再生 ▶] を押す

数秒後、最後に停止したポイントから続けて再生します。本機の電源を切っても同じポイントから続けて再生することができます。

つづき（リジューム）再生をキャンセルするには：
再生停止中にもう一度**[停止 ■]**ボタンを押す

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 音楽用CDのスロー再生はできません。
- スロー再生中の映像にブレが生じる場合、[カスタムセットアップ]ー[映像]で[スチルモード]を[フィールド]に切り換えてください。
[➡93～94ページ]
- つづき（リジューム）再生情報は次の操作をすると解除されます。
  - ディスクトレイを開/閉したとき
  - **[停止 ■]**ボタンを2回押したとき
- 電源を切ってもつづき（リジューム）再生の情報は消えません。
- JPEGディスクの場合は、つづき（リジューム）再生を行うと停止したポイントからではなく、そのファイルの先頭から再生されます。

応用再生



ズーム再生

画像は、お好みにより画面上で2xまたは4xの大きさに拡大できます。

DVD　DVD -R/-RW VRモード　JPEG

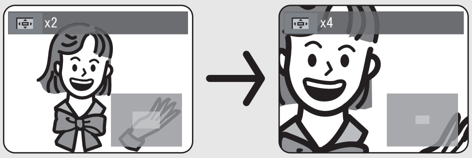
1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に ズーム を押す

画面中央で画像が拡大されます。

- **[ズーム]**ボタンを繰り返し押すと、2段階の切換ができます。



- **[ズーム]**ボタンを押すと画面の右下にガイドが表示されます。何も操作しない場合、ガイドは自動的に消えます。
- ガイドの表示/非表示は、**[決定]**ボタンで行ってください。

2

ズーム再生中に ▲/▼/◀/▶ でお好みのズーム位置を選ぶ

- ズームフレームを中心から移動させることができます。上下左右に2xのときは4段階、4xのときは6段階で移動できます。JPEG再生時は、ファイルサイズにより移動できる段階が異なります。
- **カーソルボタン[▲/▼/◀/▶]**でズーム位置を動かしたとき、画面の右下に表示されるガイドで現在の位置が確認できます。
- 画面の右下に表示されるガイドは**[決定]**ボタンを押して表示のオン/オフを切り換えれます。



● ● ● お知らせ ● ● ●

- ディスクによっては4xの大きさに拡大できないものもあります。
- JPEGは2xの大きさのみ拡大できます。
- JPEGは、ガイドが表示されません。



マーカー設定

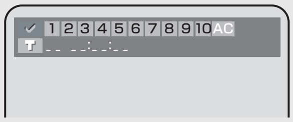
DVD　DVD -R/-RW VRモード　CD

マーカー機能を使って、指定した箇所をすばやく頭出しすることができます。

■ マーカーの設定をするには

1 **再生中に[✓]が表示されるまで サーチ を繰り返し押す**

「マーカー」設定画面が表示されます。



「マーカー」設定画面

2 **◀/▶で設定されていないマーカー番号を選ぶ**

3 **マーカーをつけたい箇所で 決定 を押す**

マーカーをつけた箇所の時間が表示されます。

4 **リターン を押す**

再生中画面に戻ります。

■ マーカーを設定した箇所から再生を行うには

1 **再生中に[✓]が表示されるまで サーチ を繰り返し押す**

「マーカー」設定画面が表示されます。

2 **「マーカー」設定画面内の頭出ししたい箇所（マーカー）を◀/▶で選び、決定 を押す**

選択された箇所から再生が始まります。

■ マーカー設定を削除するには

1 **再生中に[✓]が表示されるまで サーチ を繰り返し押す**

「マーカー」設定画面が表示されます。

2 **◀/▶で削除したいマーカーを選び、クリア/カウンターリセット を押す**

すべてのマーカー設定を削除する場合は、**カーソルボタン[◀/▶]**で[AC]を選び、**[決定]**ボタンを押します。

3 **リターン を押す**

再生中画面に戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- マーカーは10個まで設定することができます。
- 設定したマーカーは電源を「切」にするかトレイを開けると削除されます。

サーチ



タイトル/チャプターサーチ

DVD　DVD -R/-RW VRモード　JPEG

■ [スキップ/頭出し ⏮ / ⏭]ボタンを使う場合：

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に [スキップ/頭出し ⏭] を押す

現在のタイトルまたはチャプターを飛び越し、次へ移動します。

- 1回押すごとにタイトルまたはチャプターがひとつ先に進みます。

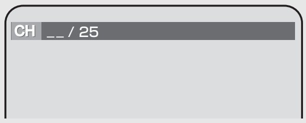
[スキップ/頭出し ⏮]ボタン：

1回押すと、現在のタイトルまたはチャプターの先頭に戻ります。（JPEGの場合は前のトラックに戻ります）さらに押すと前のタイトルまたはチャプターに戻ります。

■ [サーチ]ボタンを使う場合：

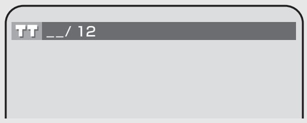
1 再生中に [サーチ] を押す

「チャプターサーチ」画面が表示されます。



2 タイトル番号を変更する場合は、もう1度 [サーチ] を押す

「タイトルサーチ」画面が表示されます。



3 数字ボタンを押して希望するチャプターまたはタイトル番号を入力する

選択したチャプターまたはタイトルが再生されます。

- ディスクに2桁以上のチャプターやタイトルがあるときに1桁のチャプターやタイトルを選ぶときは、**[0]**ボタンを押してから希望の数字を押してください。
  例）チャプター1：**[0]** → **[1]**
- 1桁のチャプターやタイトルしかない場合は、その数字を押してください。
  例）チャプター1：**[1]**
- 入力を間違った場合は、**[クリア/カウンターリセット]**ボタンを押して入力しなおしてください。

[スキップ/頭出し ⏮ / ⏭]ボタンの使いかた

再生中または再生が一時停止中に**[スキップ/頭出し ⏭]**ボタンを押すと、そのときに再生されていたチャプターを飛ばして次のチャプターが再生されます。**[スキップ/頭出し ⏮]**ボタンを1回押すと、そのときに再生されていたチャプターの頭出しをして再生を始めます。再生が始まってから2秒以内に**[スキップ/頭出し ⏮]**ボタンをもう1回押すと1つ前のチャプターに戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- DVDによっては、希望するタイトルまたはチャプターからの再生ができないことがあります。
- 再生中に希望するチャプター番号の**数字ボタン**を押すと、現在再生中のタイトルのチャプター番号をサーチし、再生します。
- 停止中に希望するタイトル番号の**数字ボタン**を押すと、指定したタイトル番号の先頭から再生します。



トラックサーチ

CD　JPEG

■ [スキップ/頭出し |◀◀ / ▶▶|]ボタンを使う場合：

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に [スキップ/頭出し ▶▶|] を押す

現在のトラックを飛び越し、次へ移動します。

- 1回押すごとにトラックがひとつ先に進みます。

[スキップ/頭出し |◀◀]ボタン
1回押すと、現在のトラックの先頭に戻ります。さらに押すと前のトラックに戻ります。

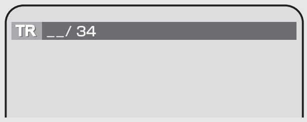
■ [サーチ]ボタンを使う場合：

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中にトラックサーチ画面が表示されるまで [サーチ] を繰り返し押す

「トラックサーチ」画面が表示されます。



2

数字ボタンでサーチするトラック番号を入力する

選択したトラックから再生が始まります。

- ディスクに2桁以上のトラックがあるときに1桁のトラックを選ぶときは、**[0]**ボタンを押してから希望の数字を押してください。
  例）トラック1：**[0]** → **[1]** または **[0]** → **[0]** → **[1]**
- 1桁のトラックしかない場合は、その数字を押してください。
  例）トラック1：**[1]**
- 入力を間違った場合は、**[クリア/カウンターリセット]**ボタンを押して入力しなおしてください。

[スキップ/頭出し |◀◀ / ▶▶|]ボタンの使いかた
再生中または再生が一時停止中に**[スキップ/頭出し ▶▶|]**ボタンを押すと、そのときに再生されていたトラックを飛ばして次のトラックが再生されます。**[スキップ/頭出し |◀◀]**ボタンを1回押すと、そのときに再生されていたトラックの頭出しをして再生を始めます。再生が始まってから2秒以内に**[スキップ/頭出し |◀◀]**ボタンをもう1回押すと1つ前のトラックに戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 再生または停止中に**数字ボタン**を使ってトラック番号を入力しても、希望するトラックから再生を始めることができます。2桁以上のトラック番号を入力する場合は、**[+10]**ボタンを押して数字を入力します。（例）トラック14：[+10]→[1]→[4]

サーチ　（つづき）



タイムサーチ

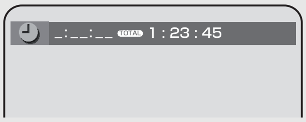
DVD　DVD -R/-RW VRモード　CD

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中にタイムサーチ画面が表示されるまで [サーチ] を繰り返し押す

「タイムサーチ」画面が表示されます。



2

数字ボタンを押してサーチする時間を入力する

タイムサーチが始まります。

- **例：　1時間23分30秒**
  [1]→[2]→[3]→[3]→[0]
- 入力を間違った場合は、**[クリア/カウンターリセット]**ボタンを押して入力しなおしてください。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- タイムサーチは、DVDは再生中のタイトルを先頭からカウントした時間、音楽用CDは再生中のトラックを先頭からカウントした時間を指定し再生します。
- DVDの場合、再生中のタイトルの中でのタイムサーチとなります。他のタイトルへのタイムサーチはできません。
- 音楽用CDの場合、同一トラック内でのタイムサーチとなります。CD（ディスク）全体としてのタイムサーチはできません。
- ディスクによっては、希望する特定のタイムカウントからの再生ができないことがあります。
- ディスクの総時間を越えた数値を入力したとき、タイムサーチは働きません。
- タイトルやトラックの総時間に応じて、入力する必要のない箇所にはあらかじめ[0]が表示されます。例えばタイトルの総時間が10分未満ならば、[0:0-:--]と表示されます。

リピート/ランダム/プログラム再生



リピート再生

DVD　DVD -R/-RW VRモード　CD　JPEG

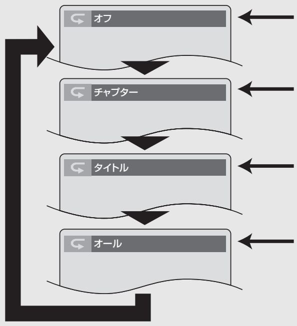
リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に［リピート］を押す

「リピート」画面が表示されます。

DVDの場合

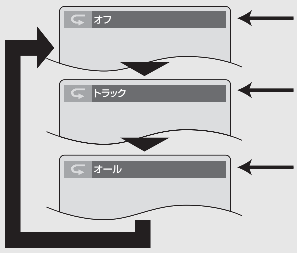
- 1つのタイトル、チャプター、またはディスク全体（DVD-RW/-R（VRモード）ディスクのみ）を、繰り返し再生します。
- **[リピート]**ボタンを押すと画面上の表示が右図のように切り換わります。



オフ：繰り返し再生を行いません。
チャプター：現在再生中の1チャプターを繰り返し再生します。
タイトル：現在再生中の1タイトルを繰り返し再生します。
オール：ディスクのタイトルをすべて繰り返し再生します。（DVD-RW/-R（VRモード）ディスクのみ）

音楽用CDの場合

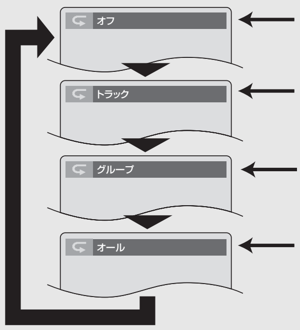
- ディスク全体または1つのトラックが繰り返し再生されます。
- **[リピート]**ボタンを押すと画面上の表示が右図のように切り換わります。



オフ：繰り返し再生を行いません。
トラック：現在再生中の1トラックを繰り返し再生します。
オール：ディスクのトラックをすべて繰り返し再生します。

JPEGの場合

- グループ（フォルダ）または1つのトラック（ファイル）、ディスク全体が繰り返し再生されます。
- **[リピート]**ボタンを押すと画面上の表示が右図のように切り換わります。



オフ：繰り返し再生を行いません。
トラック：現在再生中の1トラック（ファイル）を繰り返し再生します。
グループ：現在再生中のグループ（フォルダ）を繰り返し再生します。
オール：ディスクのトラック（ファイル）をすべて繰り返し再生します。

音楽用CD、JPEGファイル形式のCD-RW/-Rのプログラム/ランダム再生中に[リピート]ボタンを押し、[オール]にするとプログラム/ランダム再生が繰り返し実行されます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ディスクによっては、再生の繰り返しができないものがあります。
- リピートを設定した以外のタイトル、チャプター、トラックに移ったときは、この設定は消去されます。
- リピート設定をしても、タイトル、チャプターの先頭に戻らず、次の場面に移るディスクがあります。
- A-Bリピート設定中は、リピート設定できません。

リピート/ランダム/プログラム再生（つづき）



A-Bリピート再生（指定した2点間の繰り返し再生）

DVD　DVD -R/-RW VRモード　CD

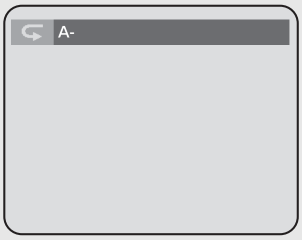
お好みのシーン（A-B間）を繰り返し再生するように、設定することができます。

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中にリピート再生したい開始点（A）で [A-B] を押す

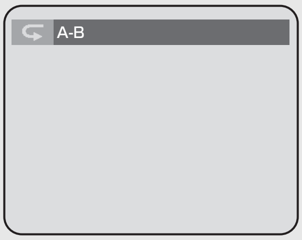
開始点（A）が設定されます。



2

リピート再生の終了点にしたい箇所（B）で、再度 [A-B] を押す

終了点（B）が設定され、選択されたシーン（A-B間）が繰り返し再生されます。



3

A-Bリピート再生を終わらせるには、[A-B] を押してリピート再生を[オフ]に切り換える



● ● ● お知らせ ● ● ●

- DVDの場合、A-Bリピート再生は、現在のタイトル内にのみ設定することができます。
- 音楽用CDの場合、A-Bリピート再生は、現在のトラック内で設定することができます。
- DVDの場面によっては、A-Bリピート再生機能を利用できない場合があります。
- 設定された開始点（A）をキャンセルするには、**[クリア/カウンターリセット]**ボタンを押すと、[オフ]と表示されます。
- 開始点（A）のみ設定したままタイトル/トラックの終端まで再生された場合は、自動的に終端に終了点（B）が設定されます。
- リピート設定中は、A-Bリピート設定できません。



ランダム再生

CD

この機能ではオリジナルの順番で再生するのではなく、ディスクを順不同に再生することができます。ランダム再生を行うには、ディスクを停止して、設定を行ってください。

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

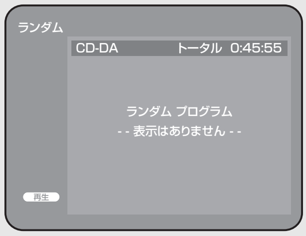
停止中に [モード] を押す

「プログラム」設定画面が表示されます。

2

[モード] をもう一度押す

「ランダム」設定画面が表示されます。



3

[再生 ▶] を押す

ランダム再生が始まります。

ランダム再生をキャンセルするには：
ランダム再生中に、**[停止 ■]**ボタンを押す

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ランダム再生中は、希望のトラックからの再生およびプログラム再生はできません。
- ランダム再生中は、前のトラックへ戻ることはできません。
- ランダム再生は、ディスクトレイを開けたり、電源を切ると解除されます。
- ランダム再生中に**[停止 ■]**ボタンを押すと、ランダム再生は解除されます。

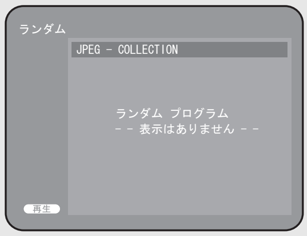
JPEGファイルをランダムに再生する

JPEG

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

JPEGファイルが記録されたディスクを挿入し、停止中にランダム画面が表示されるまで [モード] を繰り返し押す



2

[再生 ▶] を押す

ランダム再生が始まります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ランダム再生は、ディスクトレイを開けたり、電源を切ると解除されます。
- ランダム再生中に**[停止 ■]**ボタンを押すと、ランダム再生は解除されます。

リピート/ランダム/プログラム再生　（つづき）



プログラム再生

CD

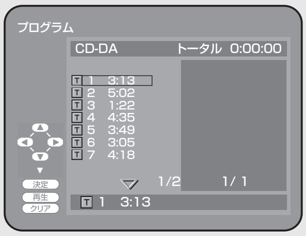
お好みの順番で再生するために、ディスクをプログラムすることができます。プログラム再生を行うには、ディスクを停止して設定を行ってください。

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

停止中に [モード] を押す

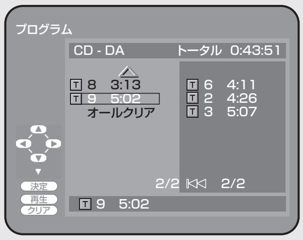
「プログラム」設定画面が表示されます。



2

▲/▼でトラックを選び、[決定] を押す

- 引き続き別のトラックをプログラムするときは、手順 ❷ を繰り返します。またこのとき、8トラック以上が入力され、画面内に表示しきれない場合は、次のページを示す"▷▷|"(|◁◁) が表示され、**[スキップ/頭出し |◀◀ / ▶▶|]**ボタンで入力したトラックの確認ができます。
- 画面内にすべて表示しきれない場合は次のページを示す " ▽ " が表示されます。
- 選択したトラックの合計時間が画面上側に表示されます。
- 最後に入力したプログラムを取り消すには、**[クリア/カウンターリセット]**ボタンを押します。



3

[再生 ▶] を押す

プログラム再生が始まります。

プログラム再生を停止するには：
プログラム再生中に、**[停止 ■]**ボタンを1回押した場合、一旦停止となります。
再び**[再生 ▶]**ボタンを押すと、停止されていた位置から、プログラム再生を続けることができます。

プログラム再生を解除するには：
プログラム再生中に、**[停止 ■]**ボタンを2回押す
画面右上に[再生モードオフ]と表示されます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- プログラム再生中は、プログラムの追加は実行できません。このような操作を行う前に現在の再生を停止してください。
- プログラム再生中は、希望のトラックからの再生およびランダム再生はできません。
- すべてのプログラムを消すには、手順 ❷ でリストの一番下の[オールクリア]を選択してください。
- 1度設定した曲順を入れかえることはできません。曲順を変更したい場合は、手順 ❷ で**[クリア/カウンターリセット]**ボタンを使って入力し直してください。
- 設定した次のトラックを再生するときは**[スキップ/頭出し ▶▶|]**ボタン、前のトラックを再生するときは**[スキップ/頭出し |◀◀]**ボタンを押してください。
- 最大で99トラックまでプログラムできます。
- プログラム再生中は、ディスクトレイを開けたり、電源を切ると解除されます。

リピート/ランダム/プログラム再生（つづき）

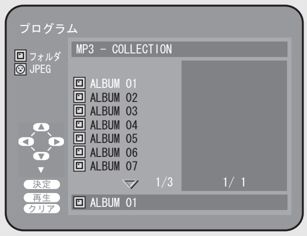
JPEGファイルをプログラム順に再生する

JPEG



1 **JPEGファイルが記録されたディスクを挿入し、停止中に「プログラム」設定画面が表示されるまで [モード] を繰り返し押す**

「プログラム」設定画面が表示されます。



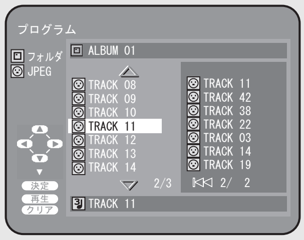
2 **▲/▼でグループを選択し、[決定] を押す**

リスト画面が表示されます。

3 **▲/▼でトラックを選択し、[決定] を押す**

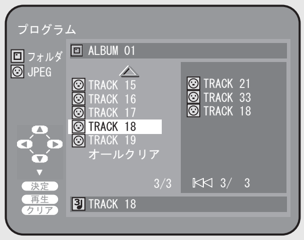
プログラムが入力されます。

- プログラム入力されたトラックは右画面に表示されます。またこのとき、8トラック以上が入力され、画面内に表示しきれない場合は、次のページを示す "▷▷|" (|◁◁) が表示され、**[スキップ/頭出し ▶▶| / |◀◀]**ボタンで入力したトラックの確認ができます。
- 画面内にすべて表示しきれない場合は次のページを示す " ▽ " が表示されます。
- **カーソルボタン[◀]**を押すと現在選択しているフォルダの1階層上のフォルダを一覧表示します。



4 **プログラム入力を完了し、[再生 ▶] を押す**

プログラム再生が始まります。



● ● ● お知らせ ● ● ●

- **[クリア/カウンターリセット]**ボタンを押すと最後に入力したプログラムを取り消すことができます。
- すべてのプログラムを消すには、手順 **3** でリストの1番下の[オールクリア]を選択します。
- **[リターン]**ボタンを押すとプログラムの内容を記憶した状態で停止画面になります。
- プログラム再生を止めるには、**[停止 ■]**ボタンを2回押します。設定していたプログラム再生を始めるには、**[モード]**ボタンを押してから**[再生 ▶]**ボタンを押します。
- 電源を切る、またはディスクトレイを開けるとプログラム設定は解除されます。
- 最大プログラム数は99トラックまでです。

VRモードで記録したDVD-RW/-Rディスクの再生

VRモード（ビデオレコーディングモード）記録のDVD-RW/-Rディスクを再生する

VRモード（ビデオレコーディングモード）で記録されたDVD-RW/-Rディスクにプレイリストを設定しているときは、[オリジナル]、または[プレイリスト]を選択して再生することができます。



1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

停止中に メニュー を押す

現在設定されているメニューが表示されます。





2

◀/▶を押して[オリジナル]、または[プレイリスト]を選択し、決定を押す

- プレイリストが作成されていないときは、メニュー画面にプレイリストは表示されません。
- [オリジナル]と[プレイリスト]を切り換えると、つづき（リジューム）再生は解除されます。

3

▲/▼を押して希望するタイトルを選択し、再生 ▶ または 決定 を押す

選択したタイトルの再生が始まります。

- 画面内にすべて表示しきれない場合は次のページを示す " ▽ " が表示されます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- DVDレコーダーで録画したディスクの場合、録画して作られたタイトル（番組）をオリジナルと呼びます。
- オリジナルをもとに編集用に作成したタイトルをプレイリストと呼びます。
- ファイナライズされていないディスクは再生できません。
- VRモード（ビデオレコーディングモード）のディスクは、DVD-RW/-Rディスクを使ってプログラム編集など、DVDレコーダーならではの機能を楽しむための録画モードです。
- VRモードで記録されたDVD-RW/-Rでは、編集（タイトル消去・記録の繰り返し）やプレイリスト作成により、再生中に映像や音声が一瞬止まることがあります。
- ディスク名/タイトル名は25文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他認識されない文字は＊（アスタリスク）で表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によっては表示できない（＊が表示される）場合があります。

機能設定を変更する



音声（言語）を切り換える

DVD　DVD -R/-RW VRモード　CD

再生しているディスクの内容によっては、お好みに応じて音声と映像の設定を選択することができます。

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に 音声切換 を押す

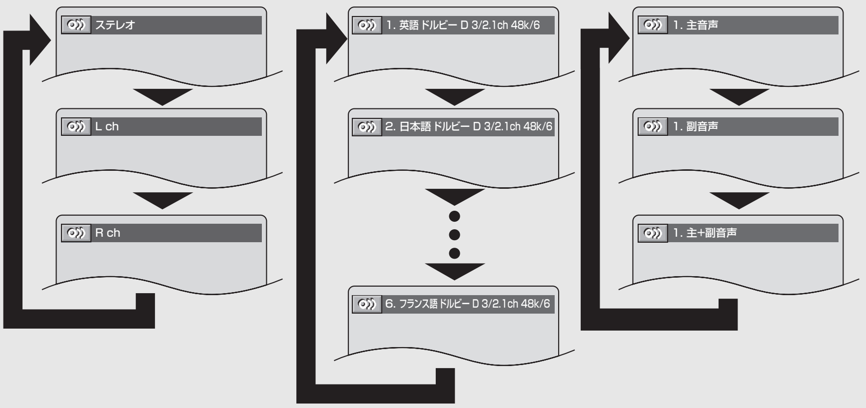
「音声メニュー」画面が表示されます。

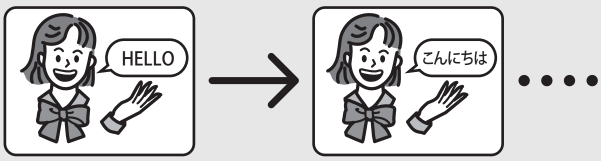
2

さらに 音声切換 を押して希望する音声（言語）を選択する

- 音声（言語）は、そのディスクに複数の音声（言語）が含まれている場合に切り換えることができます。
- 二重音声（二カ国語）で録画されているDVD-RW/-R（VRモード）では、主音声、副音声、主音声+副音声を切り換えることができます。つづき（リジューム）再生をキャンセルした場合、主音声に戻ります。
- 音楽用CDは[ステレオ]/[L-ch]（左チャンネル）/[R-ch]（右チャンネル）に切り換えることができます。

<音楽用CDの場合>　<DVDの場合>　<DVD-RW/-R（VRモード）の場合>





● ● ● お知らせ ● ● ●

- DVDによっては、複数の言語が入っていても**[音声切換]**ボタンが作動しないことがあります（例えばディスクメニュー上で言語の設定ができるDVDがあります）。DVDにより操作が異なります。操作方法については、DVDに付属の説明書にしたがってください。
- **[音声切換]**ボタンを数回押しても希望する言語が表示されないときは、その言語がDVDに含まれていません。
- 電源「切」時やDVD交換時は、[カスタムセットアップ]－[言語]の[音声言語]で選択されている言語に戻ります。選択された言語がDVDに含まれていないときは、そのDVDで決められている言語が選ばれます。
- 「音声メニュー」画面の表示には[日本語]や[英語]のほかに、アルファベット3文字や[---]と表示される場合があります。
- 約5秒後に画面表示が消えます。
- DTS音声で記録された音楽用CDはサウンドモードを切り換えることができません。
- x1.3/0.8再生中は、音声（言語）の切換はできません。[➡66ページ]
- DVD-RW/-R（VRモード）で二重音声が記録されていない場合は、[主音声]、[副音声]、[主＋副音声]の切換はできません。
- デジタル接続のみで音声出力しているときは、VRモードのディスク再生時に音声を切り換えることはできません。

機能設定を変更する　（つづき）



バーチャル3D

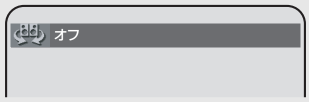
DVD　DVD -R/-RW VRモード　CD

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に[ ]が表示されるまで モード を繰り返し押す

「バーチャル3D」設定画面が表示されます。



「バーチャル3D」設定画面

3

決定 または◀/▶で[1]/[2]/[オフ]を切り換える

1：　サラウンド（標準）
2：　サラウンド（強）
オフ：　オリジナルの音声を再生します。
x1.3/0.8再生中は、バーチャル3Dの設定は変更できません。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ディスクによってはサラウンド効果がでにくいものや、でないものがあります。
- 音がひずむ場合は、バーチャル3D設定を[オフ]にしてください。
- 音楽用CDでサウンドモードを[ステレオ]以外（[L-ch]または[R-ch]選択時）に設定している場合は、バーチャル3D設定を切り換えることはできますが、出力される音声は切り換わりません。[➡80ページ]
- 電源を「切」にしても設定は記憶されます。
- 96kHzの音源に対して、バーチャル3D設定を有効にすると、48kHzにダウンサンプリングされます。

黒レベル設定

DVD　DVD -R/-RW VRモード

画面の暗いところを全体的に明るくします。

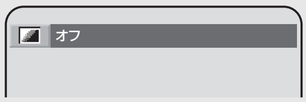
1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に[ ]が表示されるまで モード を繰り返し押す

「黒レベル」設定画面が表示されます。

- x1.3/0.8再生中は黒レベル設定はできません。



「黒レベル」設定画面

2

決定 または◀/▶で[オン]/[オフ]を切り換える

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 電源を「切」にしても設定は記憶されます。



字幕を切り換える

DVD　DVD -R/-RW VRモード

DVDビデオディスクの中には、複数の言語の字幕が記録されているものがあります。
通常切換可能な字幕言語についてはディスクのパッケージに記載されています。
また、字幕言語は再生中に切り換えることができます。

1

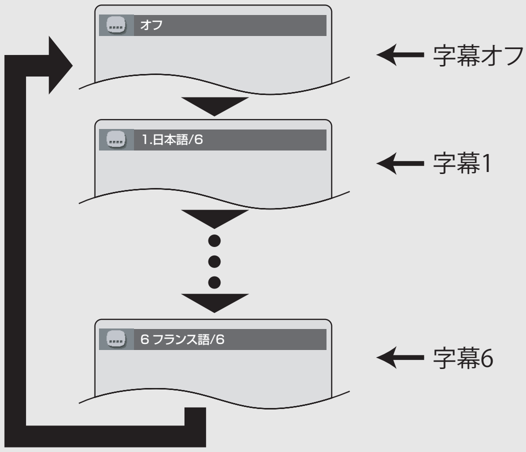
リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

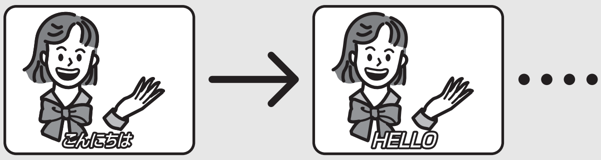
再生中に［字幕］を押す

2

さらに［字幕］を押して希望する言語の字幕を選択する

- 再生中のDVDに複数の言語が含まれている場合は、字幕（言語）を切り換えることができます。
- 字幕（言語）は、再生中のDVDに1つの言語しか含まれていない場合は、切り換えることができません。





- **[字幕]**ボタンを押すと字幕（言語）が、字幕1、字幕2---と含まれているすべての言語に切り換わります。
- 字幕（言語）オン/オフの切換は次のように行うことができます。

  ❶ **[字幕]ボタンを押す**

  ❷ **カーソルボタン[◀/▶]を押す**

● ● ● お知らせ ● ● ●

- DVDディスクメニューで字幕（言語）の設定をするDVDがあります。（DVDにより操作が異なります。操作方法については、DVDに付属の説明書にしたがってください。）
- **[字幕]**ボタンを数回押しても希望する言語が表示されないときは、その言語の字幕がDVDに含まれていません。
- 電源「切」時やDVD交換時は、[カスタムセットアップ]－[言語]の[字幕言語]で選択されている言語に戻ります。選択された言語がDVDに含まれていないときは、そのDVDで決められている言語が選ばれます。
- 約5秒後に画面表示が消えます。
- [なし]が画面上に表示されたときは、字幕はそのシーンに入っていません。
- 字幕言語には[日本語]や[英語]のほかに、アルファベット3文字や[---]と表示される場合があります。
- 変更した字幕が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。



カメラアングルを切り換える

DVD

DVDビデオディスクには、2つ以上のアングルから場面を撮影したものがあります。詳しくはディスクのパッケージをご確認ください。マルチアングル場面が含まれている場合、パッケージにアングルマーク（ ）がつけられています。

1

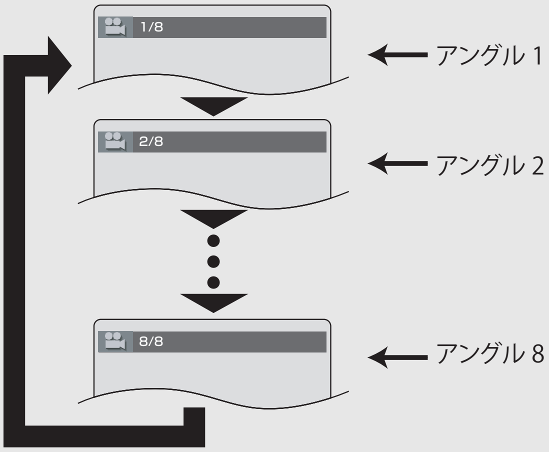
リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に アングル を押す

- 各種カメラアングルの画像が記録されたDVDでは、画面右上に[（アングルアイコン）]が表示されます。画面上にこのアイコンが表示されているときに、カメラアングルを変更できます。[カスタムセットアップ]ー[その他]で[アングルアイコン]が[オフ]にされている場合、[（アングルアイコン）]は表示されません。[➡100～101ページ]
- 異なるカメラアングルから記録された画像がDVD上にない場合には、カメラアングルを変更できません。

2

アングル番号が画面上に表示されている間に アングル を押す



● ● ● お知らせ ● ● ●

- 約5秒後に画面表示が消えます。
- [アングルアイコン]の設定を[オン]にしている場合、各種カメラアングルの画像が記録されたシーンでは[（アングルアイコン）]が常時表示されます。

JPEGファイルを再生する

JPEGファイルの再生



JPEG

1 JPEGが記録されたディスクを挿入する



- 自動的に「ファイルリスト」画面が表示されます。
- JPEGディスクによっては、サムネイル画面が表示される場合があります。
- グループ（フォルダ）が存在する場合は 回 が表示されます。
- JPEGトラック名は ◎ が表示されます。
- 画面内にすべて表示されない場合は、次のページを示す "▼" が表示されます。前のページがある場合には "▲" が表示されます。
- "▼" の右側には現在のページ番号と総ページ番号が表示されます。
- 255グループ、999トラックまで認識できます。
- グループ（フォルダ）構成によっては、255グループ、または999トラックまで表示しない場合があります。
- **カーソルボタン[◀]**を押すと現在選択しているフォルダの1階層上のフォルダを一覧表示します。
- グループの中にJPEGトラックが見つからない場合、そのグループは表示されません。
- 再生中または停止中に**[メニュー]**ボタンを押すと、ファイルリスト画面の表示や非表示ができます。

2 ▲/▼で再生したいグループまたはトラックを選択し、再生 ▶ または 決定 を押す



トラックを選択した場合
選択したトラックから順に再生が始まります。

グループを選択した場合
カーソルボタン[▶]または**[決定]**ボタンを押し、次に**カーソルボタン[▲/▼]**でそのグループ内の再生したいトラックを選択し、**[再生 ▶]**ボタンまたは**[決定]**ボタンを押すと再生が始まります。

- **[トップメニュー]**ボタンを押すと一番上の階層に戻ります。表示/非表示を切り換えます。
- 9層以降の階層は再生できません。
- JPEG画像が表示されている間は、**[アングル]**ボタンを押すごとに時計まわりに、90度ずつ画像を回転して見ることができます。

3 再生を停止するときは 停止 ■ を押す

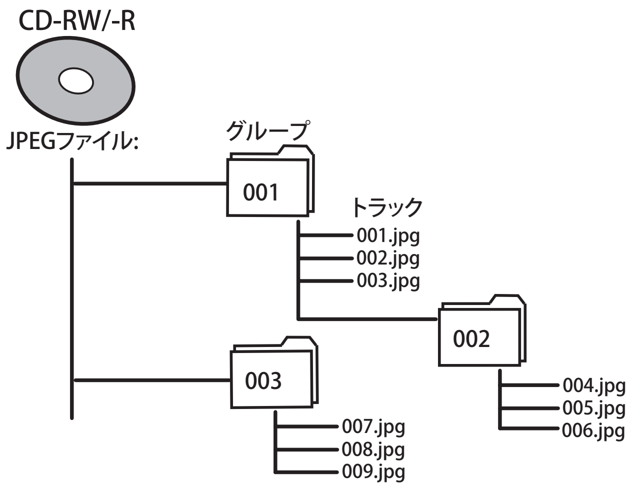
● ● ● お知らせ ● ● ●

- グループ名/トラック名は14～25文字（表示する文字によって異なります）まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他の認識されない文字は＊（アスタリスク）で表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によっては＊で表示される場合があります。
- JPEGメニューの最初の画面を表示するには、ファイルリスト画面表示中に**[トップメニュー]**ボタンを押します。
- ファイルリスト画面を表示していない状態で再生しているときに**数字ボタン**でファイル番号を入力すると、そのファイルのダイレクト再生を始めることができます。
- ファイルリスト画面表示中はダイレクト再生ができません。
- プログレッシブ形式のJPEG画像は再生できません。
- JPEGファイルの容量が大きいと、画面表示に時間がかかることがあります。

JPEGファイルを再生する　（つづき）

JPEGファイル形式について

- 「.jpg（JPG）」または「.jpeg（JPEG）」という拡張子がついたファイルを「JPEGファイル」と呼びます。
- ディスクに記録されたJPEGファイルはトラックとよばれ、下図のようにグループとよばれるフォルダに分類されます。



- 本機ではExif規格に適合した画像ファイルも再生可能です。
  ＊Exif（Exchangeable Image File format）はファイルフォーマット形式の一つで、JEIDA（Japanese Electronic Industry Development Association）によって制定されたものです。
- 拡張子が「.jpg（JPG）」と「.jpeg（JPEG）」以外のファイルはJPEGメニューのリストには表示されません。
- 拡張子「.jpg（JPG）」または「.jpeg（JPEG）」がついたファイルでも、JPEG形式で記録されていないものを再生するとノイズがでることがあります。

再生可能JPEGファイル		
画像サイズ	JPEG再生時 5MB以下	最大：6,300×5,100ピクセル 最小：32×32ピクセル

- JPEGの画像サイズが5MBを超えるファイルは、JPEGファイルの状態により再生できない場合があります。
- 255グループ、999トラックまで認識できます。
- グループ（フォルダ）構成によっては、255グループ、または999トラックまで表示しない場合があります。
- 9層以降の階層は再生できません。
- JPEGディスクの中には、メニューが表示されるディスクもあります。

●●● お知らせ ●●●

- グループ名/トラック名は14～25文字（表示する文字によって異なります）まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他の認識されない文字は＊（アスタリスク）で表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によっては＊で表示される場合があります。
- 記録したときの条件によっては、リスト表示されているトラックでも再生できないことがあります。
- [カスタムセットアップ]ー[その他]の[スライドショー]表示時間設定が、[5秒]または[10秒]であっても、JPEGファイルの容量が大きいと、表示時間が長くなる場合があります。[➡100～101ページ]

JPEGファイルを再生する（つづき）



スライドショーの設定

JPEG

再生中にスライドショーモードを切り換えることができます。
スライドを見るように、画像を順番に表示します。

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に[JPG]が表示されるまで モード を繰り返し押す

「スライドショーモード」画面が表示されます。

- スライドを見るように画面を順番に表示します。
- 停止中、またはファイルリスト画面からスライドショーモードを切り換えることはできません。

2

決定 または◀/ ▶で設定を切り換える

カット イン/アウトモード:
完全な画像を順次表示していきます。
フェード イン/アウトモード:
次の画像に移るときに、徐々に表示していきます。

3

モード を押す

通常画面に戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- JPEGファイルの[スライドショー]の画面切り換わり時間を変えることができます。[➡100～101ページ]
- [その他]設定の[スライドショー]表示時間設定が、[5秒]または[10秒]であっても、JPEGファイルの容量が大きいと、表示時間が長くなる場合があります。
- プログレッシブ形式のJPEG画像は再生できません。

JPEGファイルの画像サイズを調整する

JPEG

接続するテレビによっては表示されるJPEGファイルの端が切れる場合があります。このような場合には、画像を少し小さくし表示します。

1

リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に[ ]が表示されるまで モード を繰り返し押す

「画像サイズ」設定画面が表示されます。

- 停止中、またはリスト画面から画面サイズ設定画面を表示することはできません。

2

決定 または◀/▶で設定を切り換える

ノーマル:100%の画面サイズで表示します。
スモール:95%の画面サイズで表示します。

3

モード を押す

通常画面に戻ります。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- [スモール]にしても、効果のあらわれない画像があります。
〈例〉画像サイズの小さなファイルなど

再生中の情報を表示する



画面表示の切換

DVD　DVD-R/-RW VRモード　CD　JPEG

リモコンの**[表示]**ボタンを押してディスクについての情報を確認したり、サーチや再生中の設定を変えることができます。

再生情報の表示

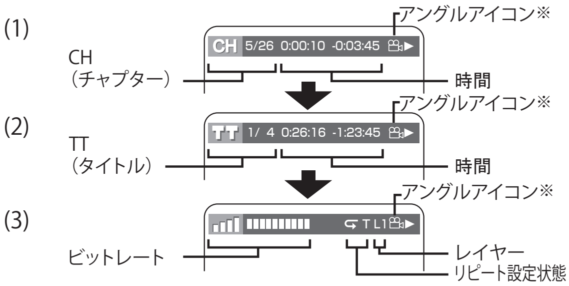
リモコンの[DVD]ボタンを押し、本体のDVD操作用ランプを点灯させます。

再生中に [表示] を押す

画面上に情報が表示されます。

- **[表示]**ボタンを繰り返し押すと、次の情報が表示されます。

■ DVDの場合

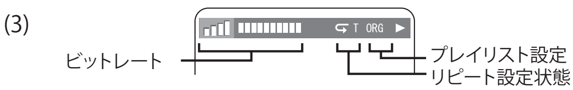


	項目	表示内容
(1)	チャプター	現チャプター番号/総チャプター数
	時間	チャプター経過時間/チャプター残り時間
(2)	タイトル	現タイトル番号/総タイトル数
	時間	タイトル経過時間/タイトル残り時間
(3)	ビットレート	画像の情報量 DVDに記録されている画像の情報量を示す値です。 表示は目安です。
	リピート設定状態	現在設定中のリピート状態が表示されます（リピート設定されていないときは、表示されません）。 CH: チャプター　TT: タイトル　A ⊊ B: A-Bリピート
	レイヤー	L0/L1：2層ディスクを再生しているとき、 現在再生しているレイヤー（層）を表示します。

[リターン]ボタンまたは**[表示]**ボタンを押すと、表示なしの再生画面に戻ります。
※　カメラアングルが切換可能な場合のみ、表示されます。

■ DVD-RW/-R（VRモード）の場合

(1)と(2)はDVDの場合と同じです



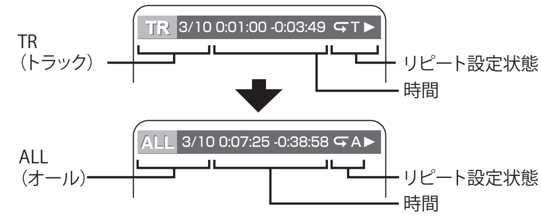
	項目	表示内容
(3)	ビットレート	画像の情報量 DVDに記録されている画像の情報量を示す値です。 表示は目安です。
	リピート設定状態	現在設定中のリピート状態が表示されます（リピート設定されていないときは、表示されません）。
	プレイリスト設定	ORG:　[オリジナル]を再生しています。 PL:　[プレイリスト]を再生しています。

[リターン]ボタンまたは**[表示]**ボタンを押すと、表示なしの再生画面に戻ります。

■ 音楽用CDの場合

(1)

(2)



(3) 音楽用CDのプログラム／ランダム再生中のみ、オールは表示されません



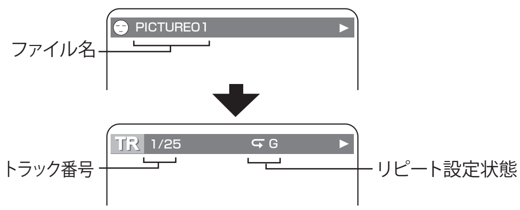
	項目	表示内容
(1)	トラック	現トラック番号/総トラック数
	時間	トラック経過時間/トラック残り時間
	リピート設定状態	現在設定中のリピート状態が表示されます（リピート設定されていないときは表示されません）。 T: トラック　A: オール　A ⊊ B: A-Bリピート
(2)	オール	現トラック番号/総トラック数
	時間	ディスク経過時間/ディスク残り時間
	リピート設定状態	現在設定中のリピート状態が表示されます（リピート設定されていないときは表示されません）。 T: トラック　A: オール　A ⊊ B: A-Bリピート

[リターン]ボタンまたは**[表示]**ボタンを押すと、表示なしの画面に戻ります。

■ JPEGの場合

(1)

(2)



(3) プログラム／ランダム再生中のみ



	項目	表示内容
(1)	ファイル名	現在再生しているトラック（ファイル）の名称
(2)	トラック	現トラック番号/総トラック数
	リピート設定状態	現在設定中のリピート状態が表示されます（リピート設定されていないときは表示されません）。 T:　トラック（ファイル） G:　グループ（フォルダ）　A:　オール

[リターン]ボタンまたは**[表示]**ボタンを押すと、表示なしの画面に戻ります。

設定一覧

便利にお使いいただくために設定しておける内容と、お買い上げ時の設定を一覧表にしています。

- ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。
  詳しくは各ページをご参照ください。
- パレンタル設定以外の設定を初期化する方法は、[➡101ページ]をご覧ください。

メニュー項目	設定項目（□はお買い上げ時）		設定内容
1. 言語の設定 [➡ 90～92ページ]	音声言語	オリジナル 日本語 英語	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕言語	オフ 日本語 英語	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
	ディスクメニュー言語	日本語 英語	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	画面表示言語 [QUICK]	日本語 ENGLISH	設定画面の言語やテレビ画面に表示される「再生」などの言語の種類を設定
2. 映像の設定 [➡ 93～95ページ]	TV画面モード [QUICK]	4:3レターボックス 4:3パンスキャン 16:9ワイド	接続するテレビのタイプに合わせて表示する画面を設定
	スチルモード	オート フィールド フレーム	一時停止中の画質を設定
	プログレッシブ [QUICK]	オフ オン	プログレッシブのオン/オフを設定
3. 音声の設定 （デジタル出力） [➡ 96～97ページ]	DRC	オン オフ	DRC（音量範囲）のオン/オフを設定
	ダウンサンプリング	オン オフ	96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する/しないを設定
	ドルビーデジタル [QUICK]	ビットストリーム PCM	デジタル音声出力端子から出る音声信号の種類を設定
	DTS [QUICK]	オフ ビットストリーム	
4. 視聴制限の設定 [➡ 98～99ページ]	パレンタルレベル	オール 8～1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	パスワード変更	4桁のパスワードを入力	パスワードを設定・変更
5. その他の設定 [➡ 100～101ページ]	アングルアイコン	オン オフ	アングルアイコン（🎥）の画面表示有無を設定
	オートパワーオフ	オン オフ	停止状態で30分以上何も操作しないとき、電源「切」にするかを設定
	スライドショー	5秒 10秒	JPEGの表示時間を設定

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 設定を変更すると、その内容は電源を切ったりディスクトレイの開閉を行ったときでも保持されます。
- 停止状態でないと、設定機能は利用できません。
- メニュー画面つきDVDディスクを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。
- [QUICK] とかかれたマークのある項目は、「クイックセットアップ」画面でも設定することができます。その他の項目は、「カスタムセットアップ」画面での設定が必要となります。

言語の設定



言語設定

ディスクを再生しているときは[停止 ■]ボタンを押します。

1

停止中に （セットアップ） を押す

「クイックセットアップ」画面が表示されます。



2

◄/►を押して CUSTOM を選択し、（決定）を押す

「カスタムセットアップ」画面が表示されます。



3

（決定）を押す

「言語」設定画面が表示されます。



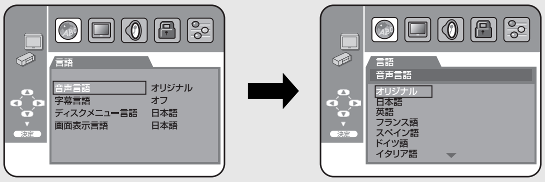
言語の設定　（つづき）

4

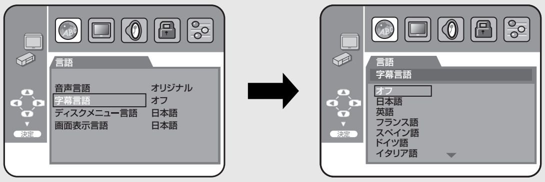
▲/▼を押して選択したい項目を選び、(決定)を押す

- 1つ前の階層のメニューに戻る場合は、**[リターン]**ボタンを押してください。

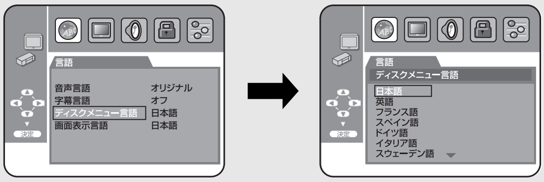
音声言語（お買い上げ時：オリジナル）
再生ディスクの言語（音声）を選択します。
オリジナル：ディスクのオリジナル言語（音声）となります。



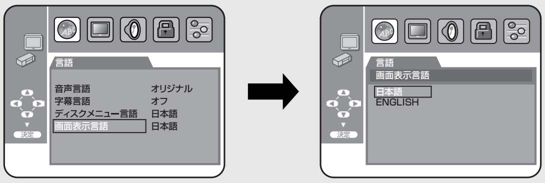
字幕言語（お買い上げ時：オフ）
再生ディスクの言語（字幕）を選択します。
オフ：字幕なしとなります。



ディスクメニュー言語（お買い上げ時：日本語）
ディスクメニューの表示言語を選択します。



画面表示言語（お買い上げ時：日本語）QUICK
設定画面の言語やテレビ画面に表示される言語を選択します。



5

▲/▼を押して選択したい項目を選び、(決定)を押す

- 音声、字幕、またはディスクメニュー設定画面上で[その他]を選択した場合、言語コード設定画面が表示されます。92ページのリストを参照しながら**数字ボタン**を押して希望する言語コードを入力します。

<言語コード設定画面>



6

セットアップ
(　)を押す

設定を完了し、通常の画面が表示されます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 一部のディスクでは音声と字幕の言語設定が利用できませんので、**[音声切換]**ボタンと**[字幕]**ボタンを使います。[➡80、82ページ]

言語の設定
設定
89～

言語の設定 （つづき）

言語コード一覧表

言語名	言語コード
アファル語	4747
アブバジア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語（BUL）	4853
ビハーリー語	4854
ビスラマ語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語（DAN）	5047
ドイツ語※	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語（GRE）	5158
英語※	5160
エスペラント語	5161
スペイン語※	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語（FIN）	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語※	5264
フリジア語	5271
アイルランド語（IRI）	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
グアラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディ語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語（HUN）	5467
アルメニア語	5471

言語名	言語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌピック語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語（ICE）	5565
イタリア語※	5566
ヘブライ語	5569
日本語※	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カンナダ語	5760
韓国語※	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語※	6058
ノルウェー語（NOR）	6061
プロバンス語	6149
アファン語、オロモ語	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語（POR）	6266
ケチュア語	6367

言語名	言語コード
ラエティ=ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語（RUM）	6461
ロシア語	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語（SLO）	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スンダ語	6567
スウェーデン語（SWE）	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニャ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語（TUR）	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラピュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーサ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語※	7254
ズール語	7267

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 「※」のついている言語は、**[音声切換]**ボタンまたは**[字幕]**ボタンを押したとき、画面上にそのまま表示されます。
  また、（　）で示されている言語は（　）の通り、それ以外の言語は[---]で表示されます。

映像の設定



映像設定

ディスクを再生しているときは[停止 ■]ボタンを押します。

■ TV画面モード・スチルモードの場合

1

停止中に セットアップ を押す

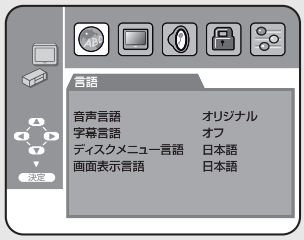
「クイックセットアップ」画面が表示されます。



2

◀/▶を押して CUSTOM を選択し、決定 を押す

「カスタムセットアップ」画面が表示されます。



3

◀/▶を押して を選択し、決定 を押す

「映像」設定画面が表示されます。

- [プログレッシブ]を設定するときは、95ページをご覧ください。

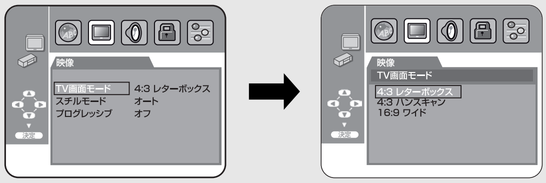




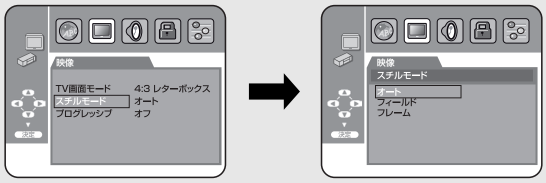
4

▲/▼を押して項目を選び、（決定）を押す

ＴＶ画面モード（お買い上げ時：4:3 レターボックス）QUICK
4:3 レターボックス：
画面サイズ4:3のテレビでDVDの16:9映像を楽しむとき、映像の上下に黒帯をつけ16:9映像をそのまま見ることができる設定です。
4:3 パンスキャン：
画面サイズ4:3のテレビでDVDの16:9映像を楽しむとき、映像の左右をカットし4:3画像にして画面全体で映像を見ることができる設定です。
16:9 ワイド：
画面サイズ16:9のワイドテレビでDVDを楽しむための設定です。



スチルモード（お買い上げ時：オート）
一時停止時の画質を設定します。
オート：
表示する静止画の情報を元に、[フレーム]/[フィールド]のどちらかで表示されます。
フィールド：
[オート]にしても画像のブレが発生するとき設定します。
[フィールド]を選択すると、情報量が少ないため、画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。
フレーム：
動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいとき選びます。[フレーム]を選択すると、画質は良くなりますが、2枚のフィールドを同時に出力させるため、画像にブレを生じることがあります。



5

▲/▼を押して選択したい項目を選び、（決定）を押す

6

（セットアップ）を押す

設定を完了し、通常の画面が表示されます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- テレビの1枚の画面のことをフレームと呼び、1枚のフレームはフィールドと呼ばれる2枚の画面から作られています。
  [静止画モード]の[自動]を選択しているときに、静止画によっては、画像にブレを生じることがあります。



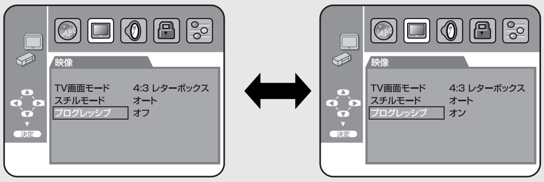


■ プログレッシブの場合

1 「TV画面モード・スチルモードの場合」[➡93ページ]の手順 ❶ ～ ❸ を行う

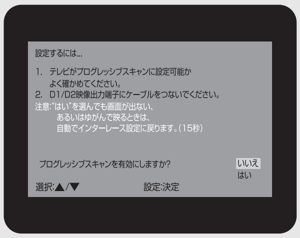
2 ▲/▼を押して項目を選び、（決定）を押す

プログレッシブ（お買い上げ時：オフ）
[プログレッシブ]を[オン]または[オフ]にします。
プログレッシブの説明は26ページをご覧ください。



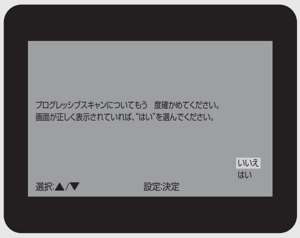
3 セットアップ（●）を押す

[プログレッシブ]を[オン]に設定したときは、確認画面が表示されます。



4 ▲/▼を押して[はい]を選び、（決定）を押す

もう一度、確認画面が表示されます。



5 ▲/▼を押して[はい]を選び、（決定）を押す

設定を完了し、通常の画面が表示されます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- お持ちのテレビがD映像入力端子付きであってもプログレッシブスキャン方式に対応していない場合は、手順 ❷ で[オフ]を選択してください。
  手順 ❸ または ❹ で[はい]を選び、**[決定]**ボタンを押すと、画面がゆがんだり何も映らなくなる場合があります。このときは本体DVD側の**[再生 ▶]**ボタンを5秒以上押し、プログレッシブスキャンモードを解除してください。
  手順 ❹ の画面で15秒経過すると、自動的にインターレース設定に戻ります。
- 本機はプログレッシブスキャン方式とインターレーススキャン方式の映像信号を同時に出力することができます。D映像出力端子で高解像度のプログレッシブスキャン方式の映像を楽しむ場合は、テレビ側をD映像入力に切り換えてください。

音声の設定



音声設定

ディスクを再生しているときは[停止 ■]ボタンを押します。

1

停止中に セットアップ を押す

「クイックセットアップ」画面が表示されます。



2

◀/▶を押して CUSTOM を選択し、 決定 を押す

「カスタムセットアップ」画面が表示されます。



3

◀/▶を押して を選択し、 決定 を押す

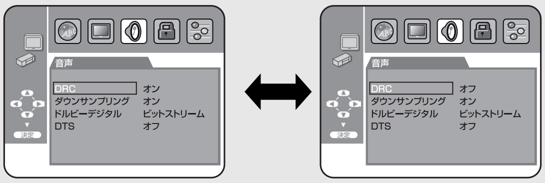
「音声」設定画面が表示されます。



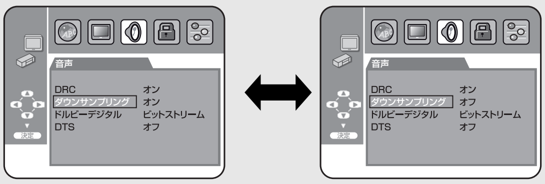
4

▲/▼を押して項目を選択し、 決定 を押す

DRC（お買い上げ時：オン）
この機能は音量範囲をコントロールするものです。音量範囲を圧縮することにより夜間の出力を抑制するだけでなく低音部の音量を上げることもできます。
ただし、この機能はドルビーデジタルで録音した音声の場合のみ有効です。
オン：ダイナミックレンジを有効にします。

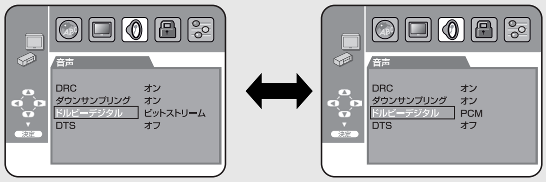


ダウンサンプリング（お買い上げ時：オン）
デジタル端子の接続時、96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する/しないを設定します。
ただし、96kHzの高音質で楽しむためにはサンプリング周波数96kHzに対応したアンプに接続する必要があります。
オフ：
サンプリング周波数96kHzでデジタル出力されます。ダウンサンプリングを[オフ]に設定した場合でも、コピーガード信号が入っている96kHzディスクを再生したとき、および、バーチャル3D設定を[1]（標準）または[2]（強）に設定しているときは、48kHzにダウンサンプリングされた音声がデジタル出力されます。
オン：
サンプリング周波数48kHzに変換して出力されます。
96kHzに対応していないアンプまたはデコーダーと接続したときに選びます。

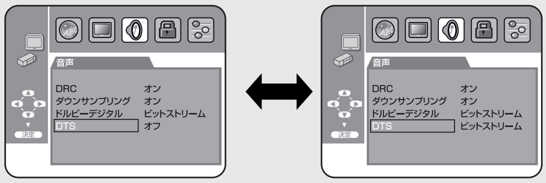


音声の設定　（つづき）

ドルビーデジタル（お買い上げ時：ビットストリーム）
ビットストリーム：
ドルビーデジタルデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
PCM：
ドルビーデジタルに対応しないアンプと接続したときに選びます。



DTS（お買い上げ時：オフ）
オフ：
DTSに対応しないアンプと接続したときに選びます。
このとき、DTS音声は出力されません。
ビットストリーム：
DTSデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。



5 セットアップ ◯ **を押す**

設定を完了し、通常の画面が表示されます。

音声の設定

設定

89〜

● ● ● お知らせ ● ● ●

- メニュー画面付きDVDディスクを再生したときは、ディスクメニューでも設定が必要となることがあります。

視聴制限の設定



パレンタル設定

視聴制限のあるDVDビデオディスクがあります。設定したレベルを超えると再生は停止し、ディスクを再生する前に暗証番号の入力が要求されます。この機能はお子様が不適当な内容を視聴することを防ぎます。

ディスクを再生しているときは[停止 ■]ボタンを押します。

1

停止中に セットアップ を押す

「クイックセットアップ」画面が表示されます。



2

◀/▶を押して CUSTOM を選択し、 決定 を押す

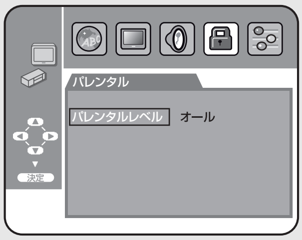
「カスタムセットアップ」画面が表示されます。



3

◀/▶を押して を選択し、 決定 を押す

〈お買い上げ時の画面〉



4

数字ボタンを押して4桁のパスワードを入力する

- 最初に設定をするとき、任意の4桁の数字を入力し、**[決定]**ボタンを押します。この数字は次回からパスワードとして使用されますので、忘れないようにご注意ください。
- パスワードを入力して、[パレンタルレベル]と[パスワード]設定を変更することができます。
- 4737をパスワードにすることはできません。



視聴制限の設定　（つづき）

5

▲/▼を押して項目を選択し、決定を押す

■ **[パスワード変更]を選択した場合**
数字ボタンで4桁のパスワードを入力し、**[決定]**ボタンを押します。

■ **[パレンタルレベル]を選択した場合**
カーソルボタン[▲/▼]を押して[オール]または[8]から[1]までの項目を選び、**[決定]**ボタンを押します。

オール

パレンタルロックをオフ状態にします。

レベル8

どのグレードのDVDビデオソフト（成人、一般、子供）でも再生できます。

レベル7から2

一般用と子供向けのDVDビデオソフトのみ再生できます。

レベル1

子供用のDVDビデオソフトのみ再生できます。





6

セットアップ を押す

設定を完了し、通常の画面が表示されます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

- ディスクによってはパレンタルロック機能が使えない場合があります。上記の手順でパレンタルロック機能が操作できるか確認してください。
- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行ったときでも保持されます。
- 暗証番号は忘れずに記録しておいてください。
- 間違って入力した数字を消すには、**[クリア/カウンターリセット]**ボタンを押します。
- 暗証番号を忘れてしまったときや視聴制限の設定をすべて消去したい場合は、暗証番号入力画面で**数字ボタン**で**[4]**、**[7]**、**[3]**、**[7]**の順に入力してください。
  暗証番号は消去され、[パレンタルレベル]の設定は[オール]になります。
- リジューム情報を保持した状態で、パレンタルレベルを変更すると、リジューム情報は破棄されます。

その他の設定



その他の設定

ディスクを再生しているときは[停止 ■]ボタンを押します。

1

停止中に セットアップ を押す

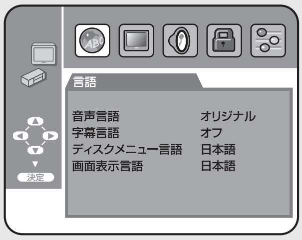
「クイックセットアップ」画面が表示されます。



2

◀/▶を押して を選択し、 決定 を押す

「カスタムセットアップ」画面が表示されます。



3

◀/▶を押して を選択し、 決定 を押す

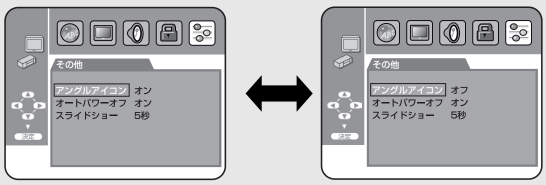
「その他」画面が表示されます。



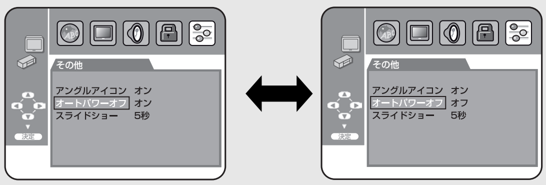
4

▲/▼を押して項目を選び、 決定 を押す

アングルアイコン（お買い上げ時:オン）
画面上に[(アングルアイコン)]を表示/非表示します。
入:
画面表示をしていなくても、アングルのあるシーンではアングルアイコンが表示されます。
切:
画面表示をしていない場合に、アングルのあるシーンでもアングルアイコンを表示しません。



オートパワーオフ（お買い上げ時:オン）
オン:
静止または停止状態で30分以上何も操作しないとき、電源が自動的に切れます。

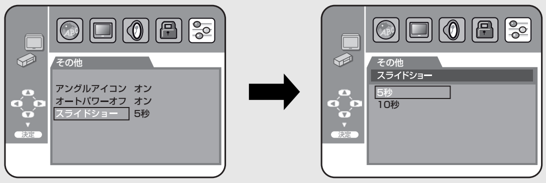


● ● ● お知らせ ● ● ●

- 設定内容は、電源を切ったりディスクトレイの開閉を行ったときでも保持されます。



スライドショー（お買い上げ時：5秒）
JPEG再生時のスライドショー時間を設定します。
5秒：　約5秒ごとに画像が切り換わります。
10秒：　約10秒ごとに画像が切り換わります。



5

▲/▼を押して選択したい項目を選び、決定を押す

（[スライドショー]を選択の場合）

6

セットアップを押す

設定を完了し、通常の画面が表示されます。

● ● ● お知らせ ● ● ●

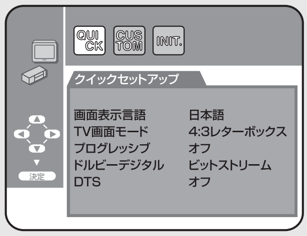
- [カスタムセットアップ]ー[その他]の[スライドショー]表示時間設定が、5秒または10秒であっても、JPEGファイルの容量が大きいと、表示時間が長くなる場合があります。

パレンタル設定以外の設定を初期値に戻す

1

停止中にセットアップを押す

「クイックセットアップ」画面が表示されます。



2

◀/▶を押して“INIT.”を選択し、決定を押す

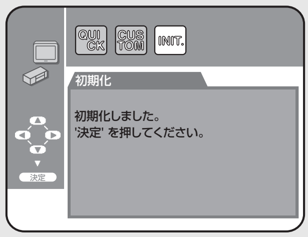
「初期化」画面が表示されます。



3

▲/▼を押して[はい]を選び、決定を押す

初期化が実行されます。



4

決定を押す

クイックセットアップ画面に戻ります。

故障かな?と思ったときは

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

■ 共通

症状	主な原因	対応	参照ページ
電源が入らない	● 電源プラグがはずれている	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。	–
	● 内部の保護回路が働いている可能性があります	● 安全保護装置が働いていることがあります。このときは、一度電源プラグをコンセントから抜きしばらく(1時間程度)時間をおいて、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。	–
画像と音声が出ない	● テレビ側にビデオ入力(映像/音声)端子がない。	● テレビ側にビデオ入力端子がない場合は、本機と接続できません。	23
勝手に電源が切れる	● [オートパワーオフ]が[オン]の場合、停止状態で30分経過すると、自動的に電源「切」状態になります	● 再度、電源を入れなおしてください。 ● [オートパワーオフ]を[オフ]にしてください。	100〜101
リモコンで操作できない	● リモコンが本体の受光部に向いていない	● リモコンを本体の受光部に向けてください。	14
	● リモコンと本体が離れすぎている	● 7m以内のところで操作してください。	14
	● リモコンと本体の受光部の間に障害物がある	● 障害物を取り除いてください。	–
	● リモコンの電池が消耗している	● 電池を交換してください。	14
	● リモコンに水など水分を含むものをこぼした	● リモコンの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。	裏表紙
	● 本体の受光部不良の可能性がある	● デジタルカメラを利用し、次のようなチェックを行ってください。 デジタルカメラの場合、リモコンのボタンを押したままデジタルカメラ(カメラ付き携帯を含む)に向け、デジタルカメラの液晶画面で送信部が光って見えれば、リモコンは正常です。	–
時計表示がでない (表示例) --:--	● 停電があった	● 電源を入れ、時計を合わせをやりなおしてください。	30〜31
	● 電源プラグがはずれている	● 電源プラグをコンセントに差し込み、時計合わせをやりなおしてください。	30〜31

故障かな？と思ったときは　（つづき）

■ ビデオ部

症状	主な原因	対応	参照ページ
ビデオの操作ができない	● DVD操作用ランプが点灯している	● 本体の**[ビデオ/DVD]**ボタンまたはリモコンの**[ビデオ]**ボタンを押し、ビデオ操作用ランプを点灯させてください。	15
	● 録画予約がある	● **[タイマーセット]**ボタンを押し、予約スタンバイ状態を解除してください。	51
テレビの番組が映らない	● 本機に接続されていたアンテナ線がはずれている。	● アンテナ線を正しくつないでください。	21～24
	● アンテナ線が断線、ショートしている。	● アンテナ線を点検してください。	－
	● 本機の受信チャンネルが設定されていない。	● 受信チャンネルを設定してください。	32～37
	● テレビの入力切換がビデオになっていない。	● テレビの切換を外部入力（ビデオ）にしてください。	－
	● テレビ放送の電波が弱い。	● 電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。	24
予約スタンバイ後、自動的に本機の電源が切れる	● 予約スタンバイにするときのセットの状態によっては、DVDモードに切り換わらず、自動的に本機の電源が切れる場合があります。	● 故障ではありませんので、DVDを使用する場合は、本機の電源を入れて使用してください。	51
録画予約ができない	● 時刻設定が正確に行われていない。	● 時刻設定を正確に行ってください。	30～31
	● 録画予約が正しくセットされていない。	● 録画予約を正しくセットしてください。	49～59
	● ビデオテープが入っていない。	● ビデオテープを入れてください。	49
	● ビデオテープのツメが折れている。	● ツメの場所にセロハンテープを貼ってください。	13
	● 停電があった。	● 電源を入れ、時刻設定を正確に行い、録画予約をやりなおしてください。	30～31、49～59
録画ができない	● ビデオテープのツメが折れている。	● ツメの場所にセロハンテープを貼ってください。	13
再生の画像がきれいに映らない	● テレビの画面調整が正しくない。	● テレビの画面調整を行ってください。	－
音声は出るが再生画が出ない、またはブルー一色になる	● ビデオヘッドが汚れている。	● ヘッドクリーニングが必要です。クリーニングテープ（市販品）でヘッドクリーニングを行ってください。	13
ビデオのときに映像が出ない	● 入力が1系統のテレビにS映像またはD端子を接続している。	● 入力が1系統のテレビをお持ちの場合は基本接続でご覧ください。	23
再生画像、音声共に出ない	● テレビの入力切換などがテレビになっている。	● テレビの入力切換などを外部入力（ビデオ）にしてください。	－
	● 映像・音声コードがはずれている。	● 映像・音声コードを端子の根元までキッチリと差し込んでください。	23、25～28
ビデオに切り換えても画像が出ない。「ブー」音のみが出る	● 映像・音声コードの接続が逆になっている。	● 映像・音声コードの映像/音声を正しく接続してください。	23、25～28
再生画像の一部にノイズが出る	● トラッキングの調整が合っていない。 ● 別のビデオで録画したビデオテープを再生している。	● 見やすい画像になるように、トラッキングを調整してください。	38
	● 傷んだテープを使用している。	● 傷んだテープのご使用はおひかえください。	－
市販ビデオソフトをダビングしたら、画像が乱れる	● ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされています。したがって規格上ダビングできなくなっています。	● 故障ではありません。	13
テープが完全に巻戻されない	● 巻戻しは2段階で行います。高速巻戻しから低速巻戻しに変わる際一度停止しますので、その時点で取り出されますと完全に巻取られていない場合があります。	● 故障ではありません。	－

故障かな?と思ったときは （つづき）

■ ビデオ部

症状	主な原因	対応	参照ページ
ビデオテープを入れた直後、ビデオテープが出てきた	● ビデオ本体を保護するための安全機構が働いた。	● 一度ビデオテープを取り出してから、再度ビデオテープをまっすぐに入れ直してください。	38
	● ビデオ内部に異物が入った。	● 異物の取り出しが必要です。異物を確認し、お買い求めの販売店や東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。	裏表紙
ビデオテープがでてこない	● テープがビデオヘッド等に貼りついている可能性があります。	● 無理に取り出すと、テープや本機を傷めるおそれがあります。2時間ほど放置し、そのあと電源を入れて**[トレイ開閉/取り出し ⏏]**ボタンを押してください。それでもでてこない場合は、お買い求めの販売店や東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。	裏表紙
本機の電源を入れると、テレビ画面の左下に取り出しマークが出て、その右横に1、2、3、4の内一つの数字が表示される	● 本機のビデオ部に異常が起きている。	● 東芝家電修理ご相談センターまでご相談ください。	裏表紙

■ DVD部

症状	主な原因	対応	参照ページ
DVDの操作ができない	● ビデオ操作用ランプが点灯している。	● 本体の**[ビデオ/DVD]**ボタンまたはリモコンの**[DVD]**ボタンを押し、DVD操作用ランプを点灯させてください。	15
画像が出ない	● 映像コードがはずれている。	● 映像コードをしっかり接続してください。	23、25～26
	● 違う種類のディスクが入っている。	● DVD（リージョン番号2、ALL）以外のものが入っていないか確認してください。	11
	● コピーガード機能が働いている。	● 本機とテレビを直接接続してください。	27
	● ビデオ操作用ランプが点灯している。	● 本機の**[ビデオ/DVD]**ボタン、またはリモコンの**[DVD]**ボタンを押し、DVD操作用ランプを点灯させてください。	15
再生が始まらない	● 結露が発生している。	● 電源「入」のまま、しばらく放置してください。	9
	● ディスクが裏返しに入っている。	● ディスクの印刷のある面を上にして、正しく入れなおしてください。	62
	● ディスクが汚れている。	● ディスクを清掃してください。	9
	● パレンタル設定（視聴制限）が有効になっている。	● パレンタル設定を解除するか、パレンタルレベルを変更してください。	98～99
	● 記録時間が短いディスクが入っている。	● 記録時間が短いディスクやタイトルは再生できない場合があります。	－
音声が出ない	● 音声コードがはずれている。	● 音声コードをしっかり接続してください。	23、25～28
	● 音声出力の設定が正しくない。	● [音声]設定を正しく行ってください。	96～97
	● 音声接続をしている機器の電源が入っていない。	● 音声接続をしている機器の電源を入れてください。	－
	● 音声接続をしている機器の入力切換が正しくない。	● 音声接続をしている機器の入力切換を正しく行ってください。	－
	● DTS音声を再生している。	● アナログ出力端子からDTS音声は出力されません。	－
映像が乱れる	● コピーガード機能が働いている。	● 本機とテレビを直接接続してください。	27
	● 早送り、早戻しをした直後である。	● 画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。	－
	● 携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	● 本機から離して使用してください。	39
[言語]設定で選んだ音声言語、字幕言語にならない	● DVDディスクに[言語]設定で選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない。	● DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認してください。	11
アングルを変えて見ることができない	● DVDディスクに複数のアングルが記録されていない。	● DVDディスクに複数のアングルが記録されているか確認してください。	11
音声言語、字幕言語の切換ができない	● DVDディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない。	● DVDディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認してください。	11

故障かな?と思ったときは （つづき）

■ DVD部

症状	主な原因	対応	参照ページ
テレビ画面に ⊘ が表示され、操作できない	● 本機またはディスクがその操作を禁止しています。	● 故障ではありません。	15
再生中に画像が動かなくなる	● ディスクに記録されたデータの中に、問題がある可能性がある。	● **[停止 ■]**ボタンを押してから、**[再生 ►]**ボタンを押してください。	–
	● ディスクが汚れている。	● ディスクを清掃してください。	9
	● ディスクに傷がある。	● 傷のないディスクと取り替えて再生してください。	–
	● DVDビデオディスクの2層ディスクが1層から2層に切り換わった。	● 映像が一瞬止まることがありますが、故障ではありません。	63
DVD操作用ランプからビデオ操作用ランプに勝手に切り換わる	● [オートパワーオフ]を[オン]に設定している場合、停止状態で30分経過すると、自動的にDVDの電源「切」状態になります。	● 本体の**[ビデオ/DVD]**ボタン、またはリモコンの**[DVD]**ボタンを押し、DVD操作用ランプを点灯させてください。	15
DVDからビデオテープへのダビングができない	● DVDディスクがコピープロテクトされている。	● コピープロテクトされているDVDディスクはダビングできません。	–
"ディスクエラー --ディスクを取り出してください。-- 再生可能なディスクを挿入してください。" と画面表示される	● 再生できないディスクが入っている。	● 再生できるディスクを入れてください。	11
	● ディスクが汚れている。	● ディスクを清掃してください。	9
	● ディスクが裏返しに入っている。	● ディスクの印刷のある面を上にして正しく入れなおしてください。	62
	● ディスクに傷がある。	● 傷のないディスクと取り替えて再生してください。	–
"リージョンエラー --ディスクを取り出してください。-- この地域での再生は禁止されています。" と画面表示される	● リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている。	● リージョン番号「**2**」または「**ALL**」のディスクを入れてください。	11
"パレンタルエラー 現在のパレンタル設定では再生が制限されています。" と画面表示される	● [パレンタル]設定が有効になっている。	● [パレンタル]設定を変更してください。	98～99

● ● ● お知らせ ● ● ●

- 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。
  正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
- ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。
- ディスクによっては使えない機能もあります。
- 市販のソフト（ディスク）によっては再生に支障をきたす場合があります。その場合は、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

用語の解説

用語	説明
オートパワーオフ機能 [➡100〜101ページ]	[その他]設定で[オートパワーオフ]を[オン]に設定した場合、一時停止時、停止状態で30分以上何も操作しないと、自動的に電源が切れます。

ビデオ

用語	説明
ステレオ音声多重機能 [➡48ページ]	ステレオサウンドや音声多重放送を楽しむことができます。
CATV対応チューナー [➡33ページ]	C13ch〜C63chまでのフルバンドを受信できます。
Gコード予約 [➡52〜53ページ]	新聞や雑誌の番組欄のGコード番号を入力するだけで録画予約ができます。

DVD

用語	説明
音声言語とサウンドモードの選択 [➡80ページ]	複数の音声チャンネルの言語とサウンドモードが、ディスクに記録されている場合には、好きな言語、またはサウンドモードを選ぶことができます。
カメラアングルの選択 [➡83ページ]	異なるアングルからの映像が、ディスクに記録されている場合には、希望するカメラアングルを選ぶことができます。
画面表示 [➡87〜88ページ]	各時点で行っている操作情報を、テレビ画面上に表示します。また、リモコンを利用してテレビ画面上で、（プログラム再生などの）その時点に有効になっている機能を確認することができます。
希望する言語で字幕を表示 [➡82、90〜92ページ]	希望する言語が、ディスクに記録されている場合には、字幕の表示にその言語を選ぶことができます。
黒レベル [➡81ページ]	暗部の階調を補正し、暗いシーンでも見やすくできます。
ズーム [➡69ページ]	2xまたは4xに拡大した画面を表示させることができます。
ダイレクト再生 [➡71〜73ページ]	チャプターサーチ： ユーザーが指定したチャプターを頭出しすることができます。 タイトルサーチ： ユーザーが指定したタイトルを頭出しすることができます。 トラックサーチ： ユーザーが指定したトラックを頭出しすることができます。 タイムサーチ： ユーザーが指定した時間を頭出しすることができます。
つづき（リジューム）再生 [➡68ページ]	再生をストップした位置からつづけて再生を再開することができます。
ディスクの自動判別	DVD、音楽用CD、JPEGディスク（CD-RW/-R）を自動的に判別して再生します。
ドルビーデジタル [➡96〜97ページ]	ドルビーラボラトリーズが開発した音声圧縮方式で5.1チャンネルサラウンドによる音の移動感や立体感を楽しむことができます。
早送り、早戻し、静止、 コマ送り再生、スロー再生 [➡66〜68ページ]	早送り再生、早戻し再生、静止画再生、コマ送り再生、スロー再生などの再生ができます。
x1.3/0.8再生（DVD） [➡66ページ]	早送り/遅送り再生時でも聞き取りやすい音声を出力する機能です。
バーチャル3D[➡81ページ]	バーチャル（疑似）サラウンドを楽しむことができます。
パレンタル設定 [➡98〜99ページ]	パレンタルレベルを設定して、子供の視聴が好ましくないディスクの再生を制限することができます。
ビットレート表示 [➡87ページ]	ディスクに記録された画像や音声の情報量を示します。（DVDの表示は目安です。）
プログラム再生（音楽用CD、JPEG） [➡77〜78ページ]	本機は、トラックの順番をプログラムして、お好きな順番で再生することができます。
プログレッシブ [➡26、95ページ]	接続したテレビがプログレッシブ映像に対応しているとき、従来方式のインターレース方式より、ちらつきの少ない高密度の画像を楽しむことができます。
マーカー [➡70ページ]	ユーザーが指定した位置を呼び出すことができます。
ランダム再生（音楽用CD、JPEG） [➡76ページ]	本機は、トラックの順番をランダムに変えて再生することができます。

用語の解説　（つづき）

DVD

用語	説明
リピート再生 [➡74～75ページ]	チャプター（DVD）： 再生中のディスクのチャプターを繰り返して再生することができます。 タイトル（DVD）： 再生中のディスクのタイトルを繰り返して再生することができます。 トラック（音楽用CD、JPEG）： 再生中のディスクのトラックを繰り返して再生することができます。 オール（DVD-RW/-R（VRモード）、音楽用CD、JPEG）： 再生中のディスク全体を繰り返して再生することができます。 A-B（DVD、音楽用CD）： ユーザーが指定した開始点Aから終了点Bまでの部分を繰り返して再生することができます。
DRC [➡96～97ページ]	ドルビーデジタルで録音された音声に対し、音量範囲をコントロールすることができます。
DTS（デジタルシアターシステム）[➡96～97ページ]	DTS社が開発した、原音に限りなく忠実な5.1チャンネルサラウンドシステムを楽しむことができます。
DVDメニュー言語切換 [➡90～91ページ]	DVDに含まれているメニューが、多言語対応の場合、メニューに表示する言語が選択できます。
DVD-RW/-R（VRモード）ディスク再生 [➡79ページ]	VRモード（ビデオレコーディングモード）で記録されたDVD-RW/-Rディスクを再生することができます。
JPEG再生 [➡84ページ]	CD-RWやCD-Rに記録されたJPEGファイルを再生することができます。

索引

仕様

ビデオ部	テレビシステム		NTSC方式
	ビデオヘッド		回転式4ヘッド
	録画システム		回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、 色信号低域変換直接記録方式VHS規格
	音声トラック		ハイファイ音声トラック：2チャンネル ノーマル音声トラック：1チャンネル
	使用テープ		VHS タイプビデオテープ
	テープ速度		「標準」：33.4mm/秒、「3倍」：11.1mm/秒
	最大録画再生時間		「標準」：2時間40分（T-160使用時） 「3倍」： 8時間（T-160使用時）
	受信チャンネル		VHF：1〜12チャンネル、UHF：13〜62チャンネル、CATV：C13〜C63チャンネル
	受信方式		インターキャリア方式
	タイマー表示		午前/午後12時間システム
DVD部	再生可能なディスク		DVDビデオ、DVD-RW/-R、音楽用CD、CD-RW/-R
	出力信号方式		NTSCカラー方式
	周波数特性		DVD（リニア音声） 20Hz〜22kHz（48kHzサンプリング周波数） 20Hz〜44kHz（96kHzサンプリング周波数） 音楽用CD 20Hz〜20kHz（JEITA）
	信号対雑音比（S/N比）		CD：100dB（JEITA）
	ダイナミックレンジ		DVD（LPCM音声）：90dB、CD：90dB（JEITA）
	総合ひずみ率		CD：0.01%、DVD：0.01%
	ワウ・フラッター		測定限界（±0.001%WPEAK）以下
端子	**ビデオ部**	アンテナ入力	VHF/UHF：F型コネクター（一軸）
		アンテナ出力	VHF/UHF：F型コネクター（一軸）
		映像入力	ピンジャック×2（後面1、前面1）
		音声入力	ピンジャック×4（後面2、前面2）
	ビデオ/DVD共用部	映像出力	ピンジャック×1（後面1）
		音声出力	ピンジャック×2（後面2）
	DVD部	S映像出力	ミニDIN4pin（75Ω）×1 （C）0.286V（p-p）（75Ω）、（Y）1V（p-p）（75Ω）
		コンポーネント映像出力	D1/D2映像出力端子×1
		光デジタル音声出力	光コネクタ×1
		同軸デジタル音声出力	ピンジャック×1　0.5V（p-p）（75Ω）
		アナログ音声出力	ピンジャック×2（後面2） 2V（ms）（100kΩ）
電気的仕様	映像出力インピーダンス		75Ω
	映像出力レベル		1.0Vp-p
	音声出力レベル		-6dBv
	映像入力レベル		0.5〜2.0Vp-p
	音声入力レベル		-10dBv
	映像S/N比		45dB
	音声S/N比		40dB
	ハイファイ音声		周波数特性：20〜20.000Hz、ワウフラッター：0.05%WRMS以下 ダイナミックレンジ：80dB
その他	電源		AC100V50/60Hz
	消費電力		約18W 待機時3.3W
	停電保証		約1時間
	許容温度範囲		5℃〜40℃
	許容湿度範囲		80%以下
	寸法		435mm（幅）×94mm（高さ）×233mm（奥行）
	質量		約2.7kg

- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 海外では使用できません。このVTR一体型DVDプレーヤーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
  <This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.>
- あなたがテレビ（ラジオ）放送や録画（レコード録音）物などから録画（録音）したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

メモ

保障とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、たいせつに保管してください。

保　証　期　間

お買い上げの日から1年間です。ただし、ビデオヘッド・各種ベルト類は消耗品ですから業務用にご使用の場合、あるいは特殊使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただきます。

補修用性能部品について

- 当社は、VTR一体型DVDプレーヤーの補修用性能部品を製造打ち切り後、最低8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは～出張修理

102～105ページにしたがって調べていただき、なお異常のあるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。なお、VTR一体型DVDプレーヤーの故障もしくは不具合により発生した付随的損害（録画内容などの）の補償の責については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容		
品名	VTR一体型DVDプレーヤー	
形名	**SD-V800**	
お買い上げ日	**年　　月　　日**	
故障の状況	できるだけ具体的に	
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください	
お名前		
電話番号		
訪問ご希望日		
便利メモ	お買い上げ店名	☎（　　　）　　－

お客様へ…おぼえのため、お買い上げ店名を記入すると便利です。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
＋	
部品代	修理に使用した部品代金です。
＋	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

商品の修理サービスはお買い上げの販売店がいたします。

■ 修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

上記以外で、転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

『東芝家電修理ご相談センター』

フリーダイヤル 0120-1048-41（トウシバ　ヨイ）

電話受付：365日・24時間受付

※フリーダイヤルは携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません

※携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、甲信越、東海、沖縄県）
044-543-0220（通話料がかかります）
西日本地区（上記以外）
06-6440-4411（通話料がかかります）

新製品などの商品選びや、本機に関する取扱い方法などのご相談

『東芝DVDインフォメーションセンター』

［一般回線からのご利用は］フリーダイヤル **0120-96-3755**
（フリーダイヤルは携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません）

［携帯電話からのご利用は］ナビダイヤル **0570-00-3755**
（PHS・一部のIP電話などでは、ご利用になれない場合がございます）

月～土　　10:00～20:00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）
日曜日・祝日 10:00～16:00（年末年始、当社指定夏季休業日等を除く）

「東芝DVDインフォメーションセンター」は株式会社東芝デジタルメディアネットワーク社が運営しております。
お客様からご提供いただいた個人情報は、ご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
東芝グループ会社もしくは協力会社より対応させていただくことが適切と判断される場合に、お客様の個人情報を提供することがあります。

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105-8001　東京都港区芝浦1-1-1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

Printed in China

E8EB0JD
1VMN24934 ★★★★★